

参考資料2

差し替え

港区一般廃棄物処理基本計画（第3次）改定等に  
係る基礎調査報告書

令和8（2026）年3月

港区

## 目次

第1章 区民アンケート調査 .....	1
<b>1. 調査概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査方法 .....	1
(3) 回答期間 .....	1
(4) 回収率 .....	1
<b>2. 調査結果</b> .....	<b>1</b>
(1) 回答者の属性 .....	2
(2) ごみに関する問題意識や日常の行動について .....	3
(3) ごみに関する区の実施について .....	7
(4) 事業系ごみについて .....	11
(5) 家庭ごみ収集の有料化について .....	13
(6) ごみの分別について .....	14
(7) 食品ロスについて .....	20
第2章 事業者アンケート調査 .....	26
<b>1 調査概要</b> .....	<b>26</b>
(1) 調査の目的 .....	26
(2) 調査方法 .....	26
(3) 回答期間 .....	27
(4) 回収率 .....	27
<b>2 調査結果</b> .....	<b>27</b>
(1) 回答事業所の概要 .....	28

## 第1章 区民アンケート調査

### 1. 調査概要

#### (1) 調査の目的

区民のごみ・リサイクルに関する意識・行動や排出実態を把握するとともに、ごみ減量に対する意識啓発を兼ねて、調査を実施しました。

得られた調査結果については、令和8年度に予定されている「港区一般廃棄物処理基本計画（第3次）」（港区食品ロス削減推進計画を含む。）改定のための基礎資料とします。

#### (2) 調査方法

区内在住の18歳以上の日本人、および外国人に対し、紙の調査票を郵送することによりアンケート調査を実施しました。

発送数は、日本人1,800世帯、外国人200世帯とし、住民基本台帳から無作為に抽出しました。

#### (3) 回答期間

期間は令和7年12月1日（火）～令和7年12月19日（金）で実施し、令和8年1月30日（金）時点までの回答を有効としました。

#### (4) 回収率

回収率は右表のとおりです。日本人と外国人を合わせた際の有効発送数1,972件の回収率は、31.23%となりました。

	日本人	外国人	計
発送数	1,800件	200件	2,000件
戻り数	21件	7件	28件
有効発送数	1,779件	193件	1,972件
回収数	608件	8件	616件
回収率	34.18%	4.15%	31.23%

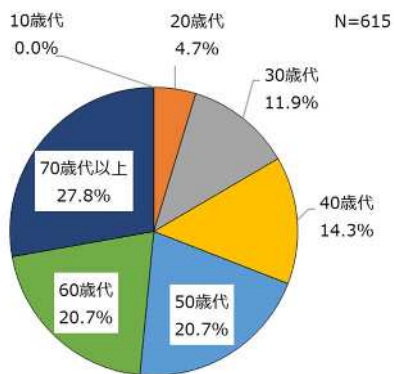
### 2. 調査結果

回収したアンケートの集計結果を、次頁以降掲載しています。回収したアンケートの内、有効の回答を集計しました。また、一部設問においては、回答者の属性ごとに回答を比べるクロス集計を実施しています。

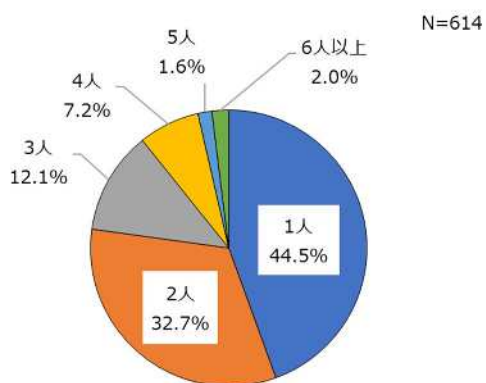
(1) 回答者の属性

居住形態は「ごみの保管場所があるマンションなどの集合住宅（管理人がいる）」、  
居住歴は「20年以上」が多くなりました。

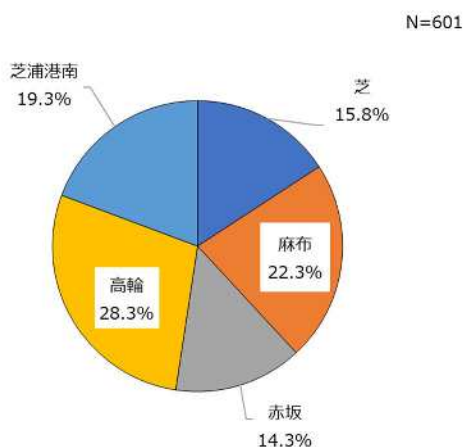
■年齢



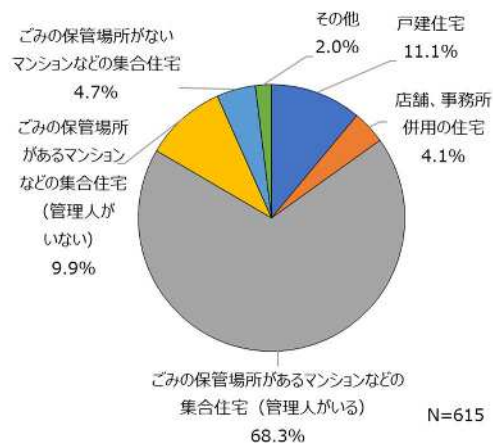
■世帯人数



■居住地域



■居住形態



■居住歴



図 1-1 回答者の属性【区民アンケート問 1～問 5】

(2) ごみに関する問題意識や日常の行動について

ア 関心事項

「ごみの減量・リサイクルについて」の割合が約 65%と最も高く、次いで「ごみ集積所へのごみの出し方、ごみ出しマナー等について」（約 61%）となりました。

なお、「ごみの問題については関心がない」は回答割合が約 3%と低く、区民の多くがごみに関心を持っていると言えます。

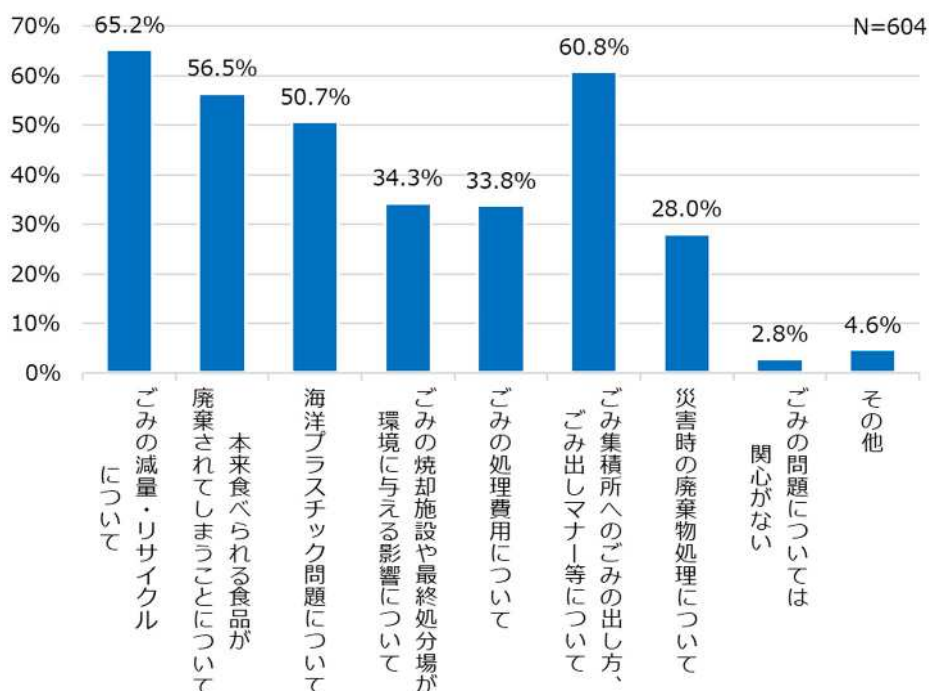
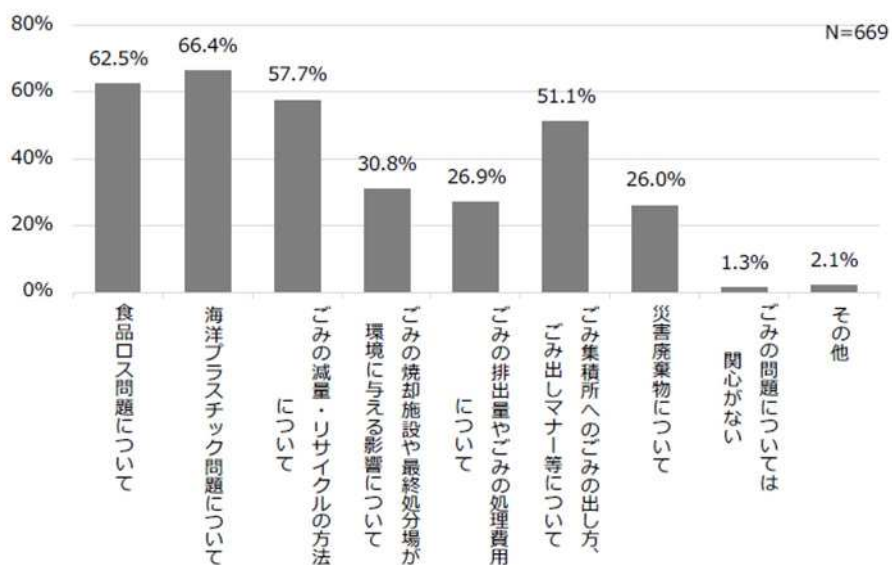
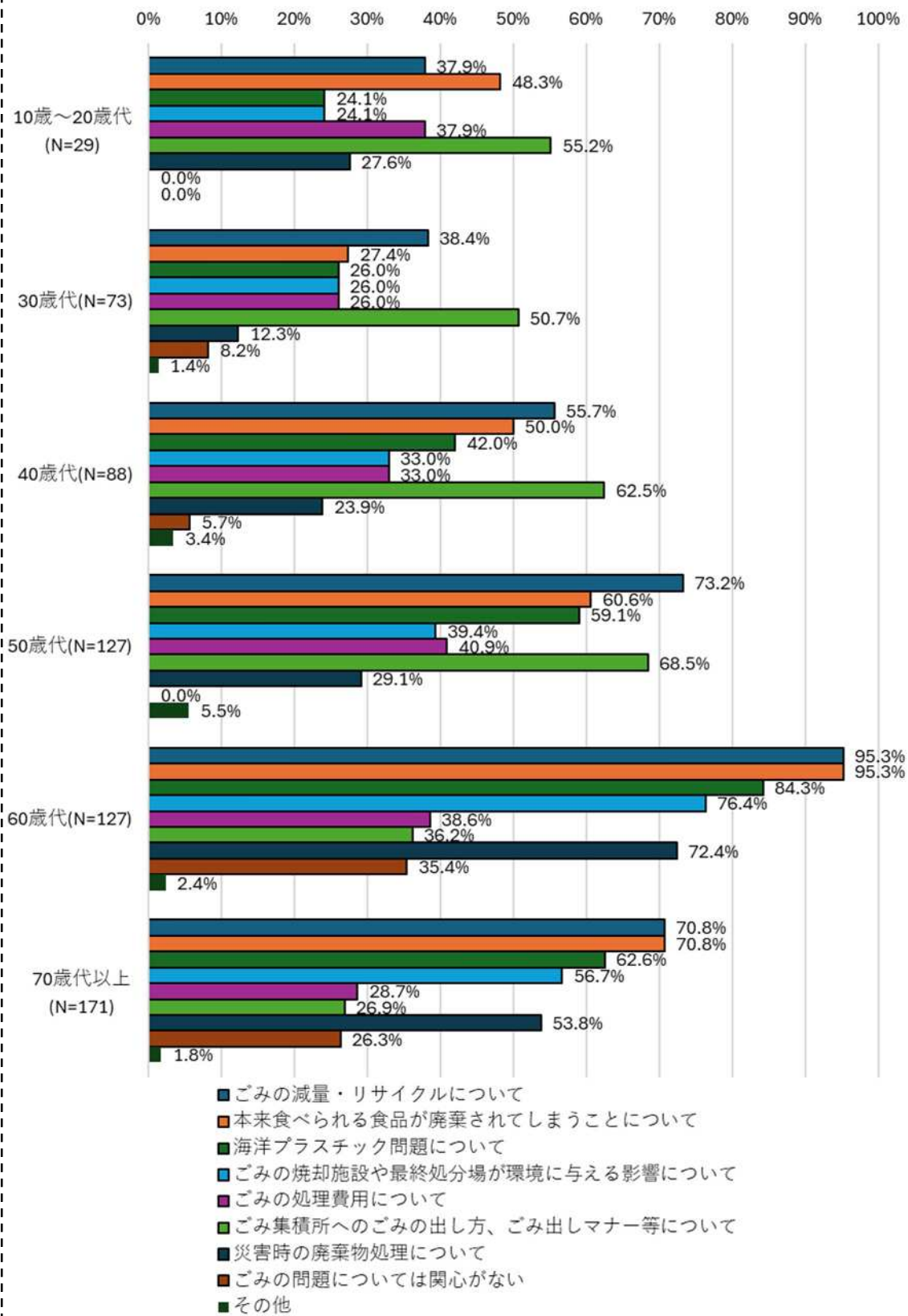


図 1-2 関心事項【区民アンケート問6】

【参考】令和元年度調査結果



【参考】年齢別クロス集計



### イ ごみの減量・リサイクルをしなければならない理由

「循環型社会・脱炭素社会をつくる必要があるため」の割合が約 44%と最も高く、次いで「ごみの埋立処分には限りがあるため」（約 41%）となりました。

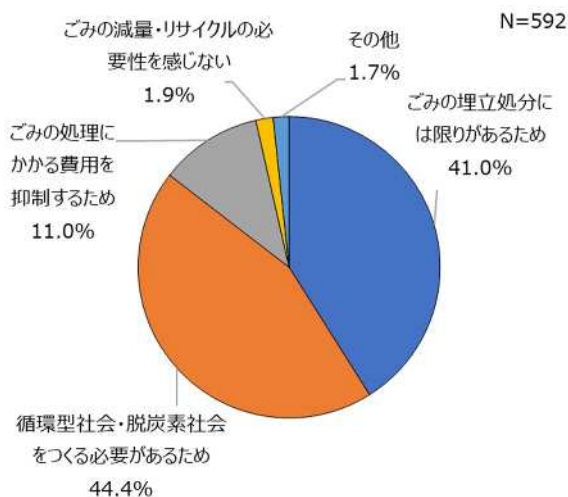


図 1-3 理由【区民アンケート問7】

### ウ 日頃の生活で心がけていること

「常に行う」の割合が最も高かった取組は「シャンプーや洗剤等は詰め替えできる商品を購入する」（約67%）となり、次いで「生ごみの水切り」（約64%）となりました。一方で「全く行わない」の割合が最も高かった取組は「港区の環境保護やリサイクル活動等のイベントに参加する（約65%）」となりました。

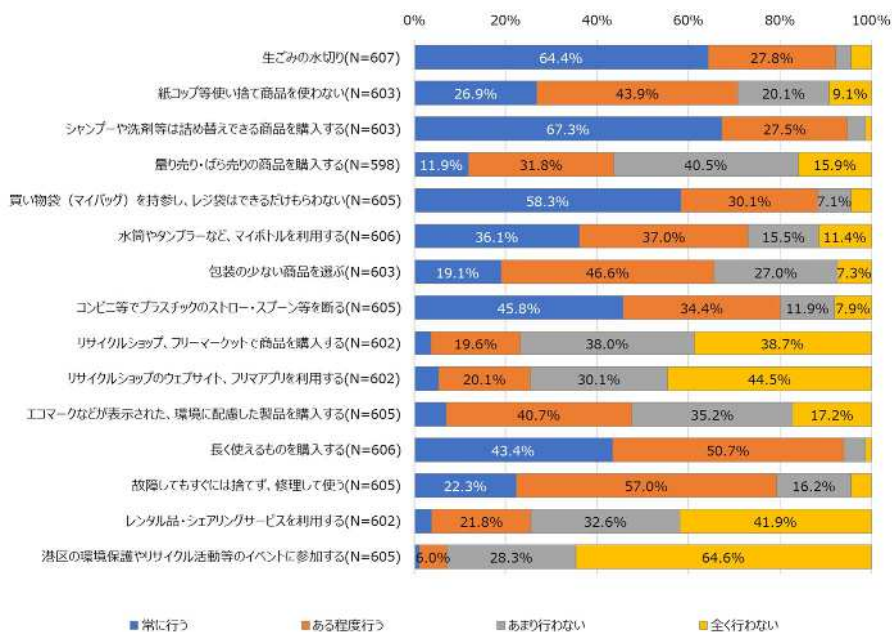
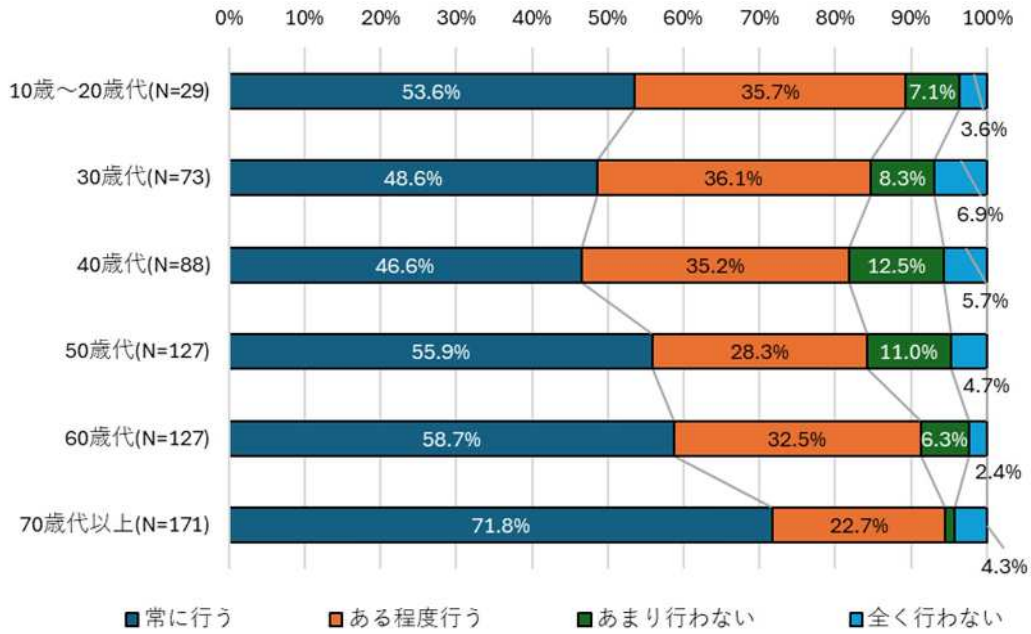


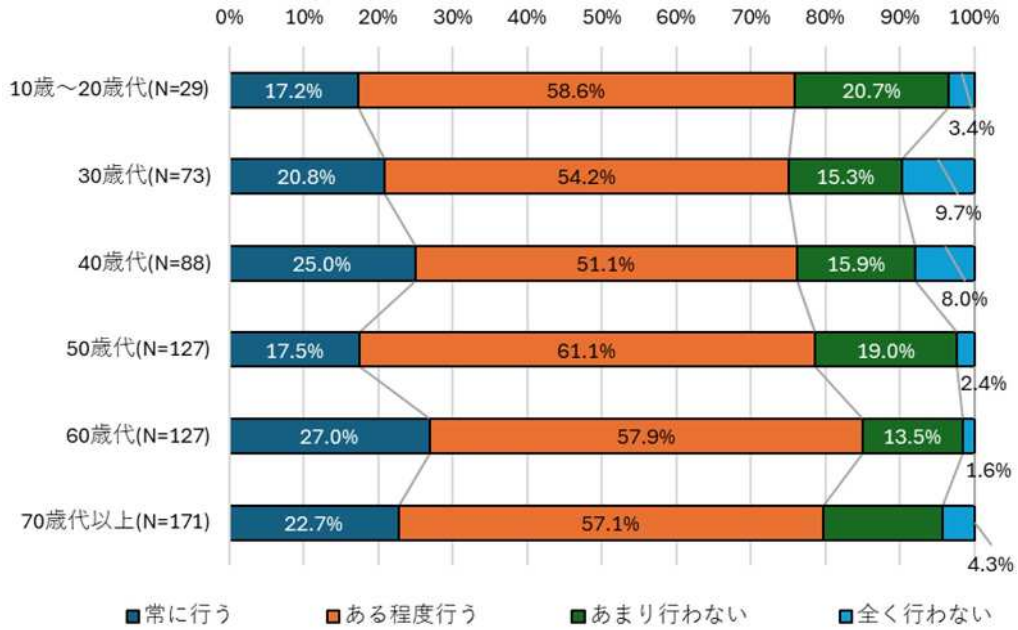
図 1-4 家庭での取り組み【区民アンケート問8】

【参考】年齢別クロス集計

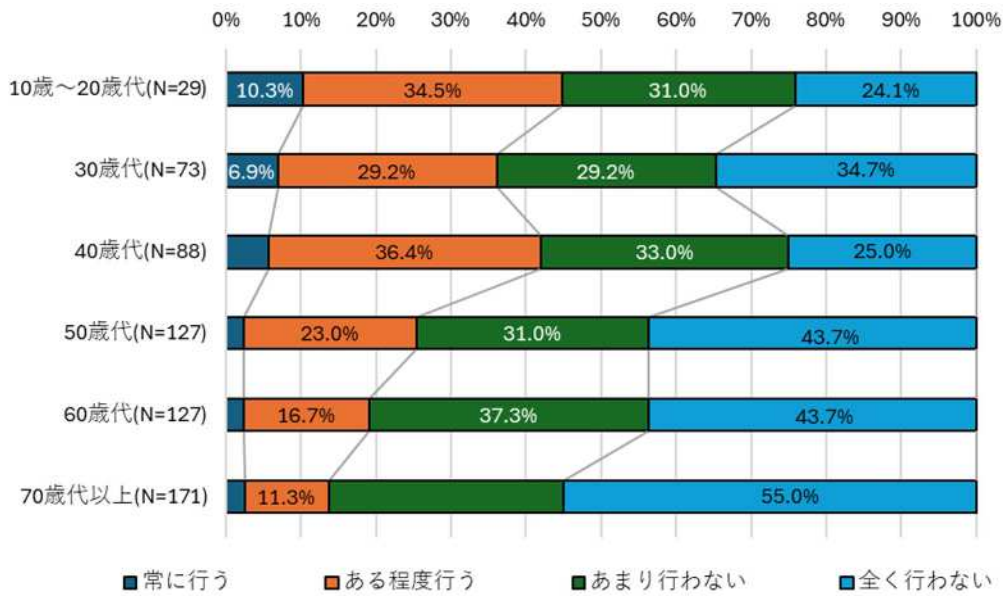
買い物袋を持参し、レジ袋はできるだけもらわない



故障してもすぐには捨てず、修理して使う



レンタル品・シェアリングサービスを利用する



(3) ごみに関する区の実施について

ア 情報の入手先

「資源とごみの分別ガイドブック」の割合が約 65%と最も高く、次いで「港区ホームページ」(約 56%)となりました。

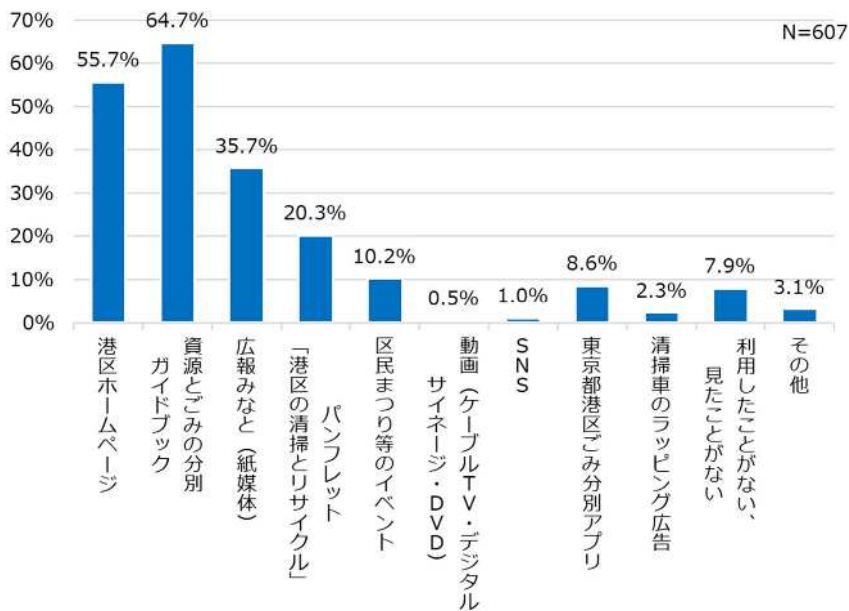


図 1-5 情報の入手先【区民アンケート問9】

## イ 利用したことがある区取組

「拠点回収」の割合が約33%と最も高く結果となりましたが、一方で「利用したことがない、知らない」の割合が約41%となりました。

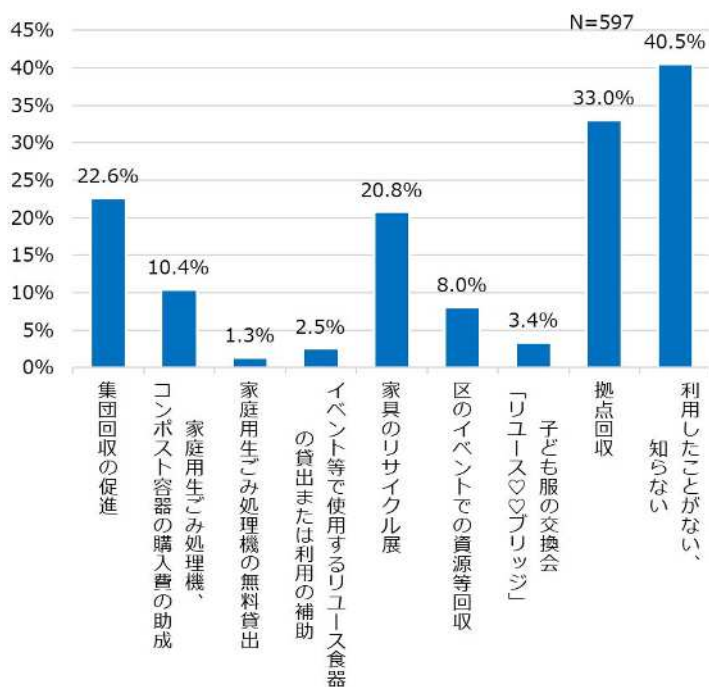


図 1-6 利用したことがある区取組み【区民アンケート問10】

## ウ 利用したことがある拠点回収の品目

「使用済み乾電池」の割合が約 64%と最も高く、次いで「ペットボトルキャップの回収」（約 58%）となりました。

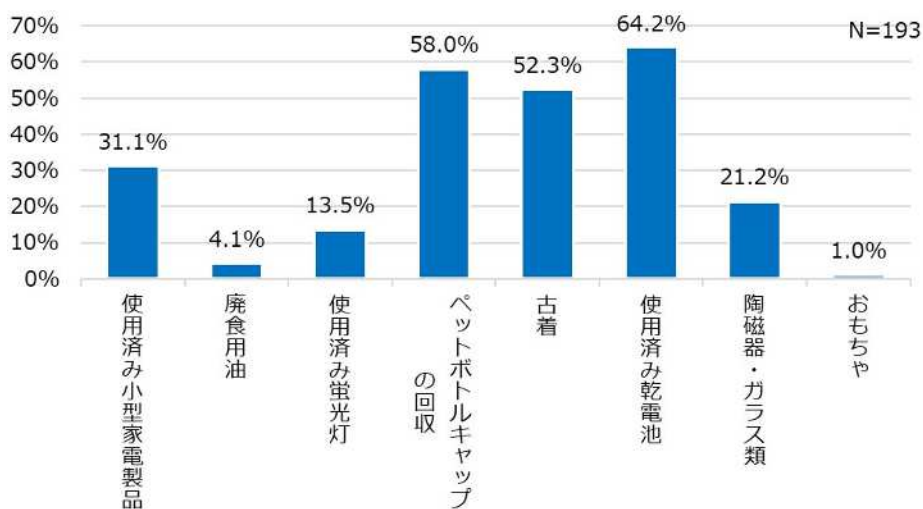
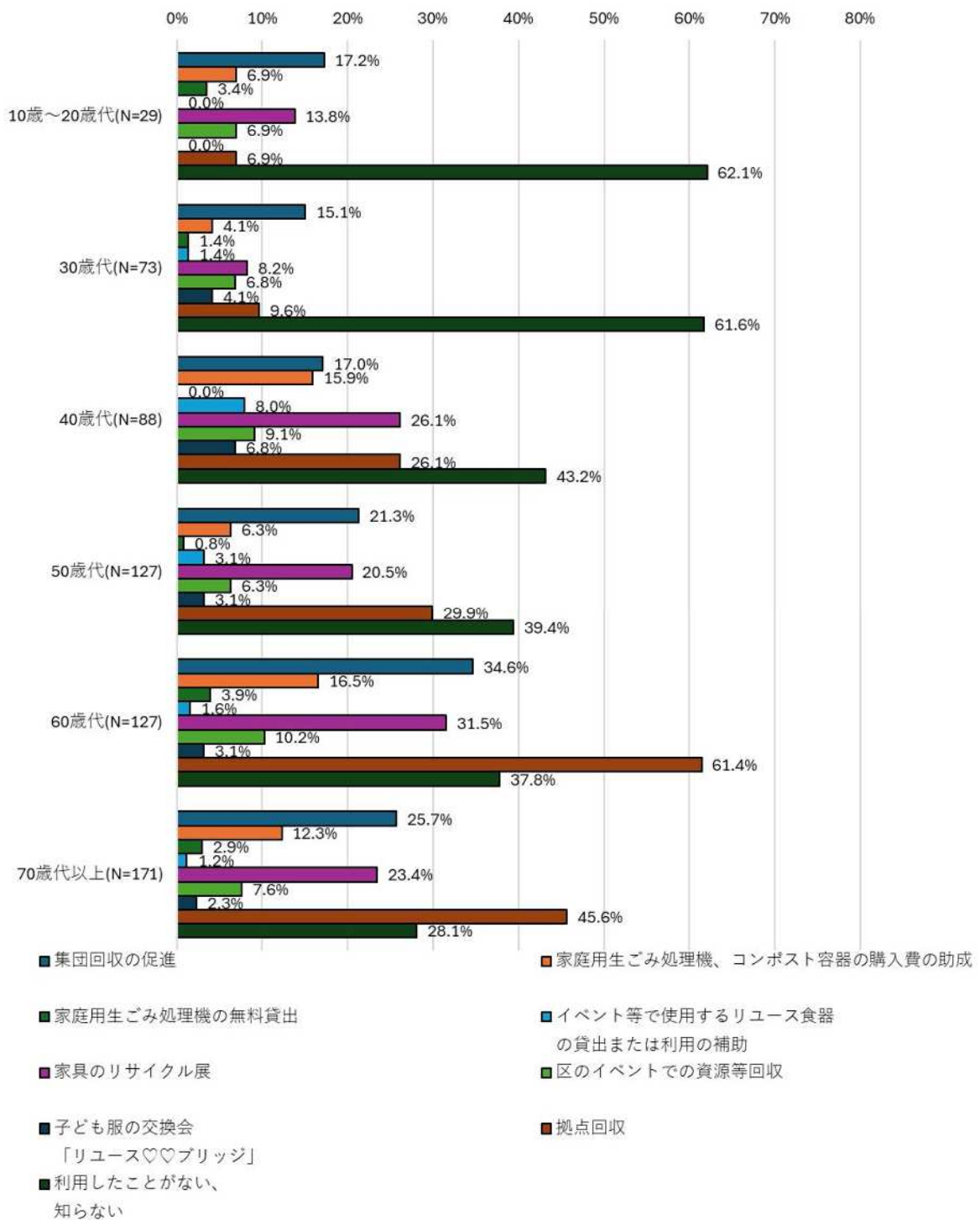
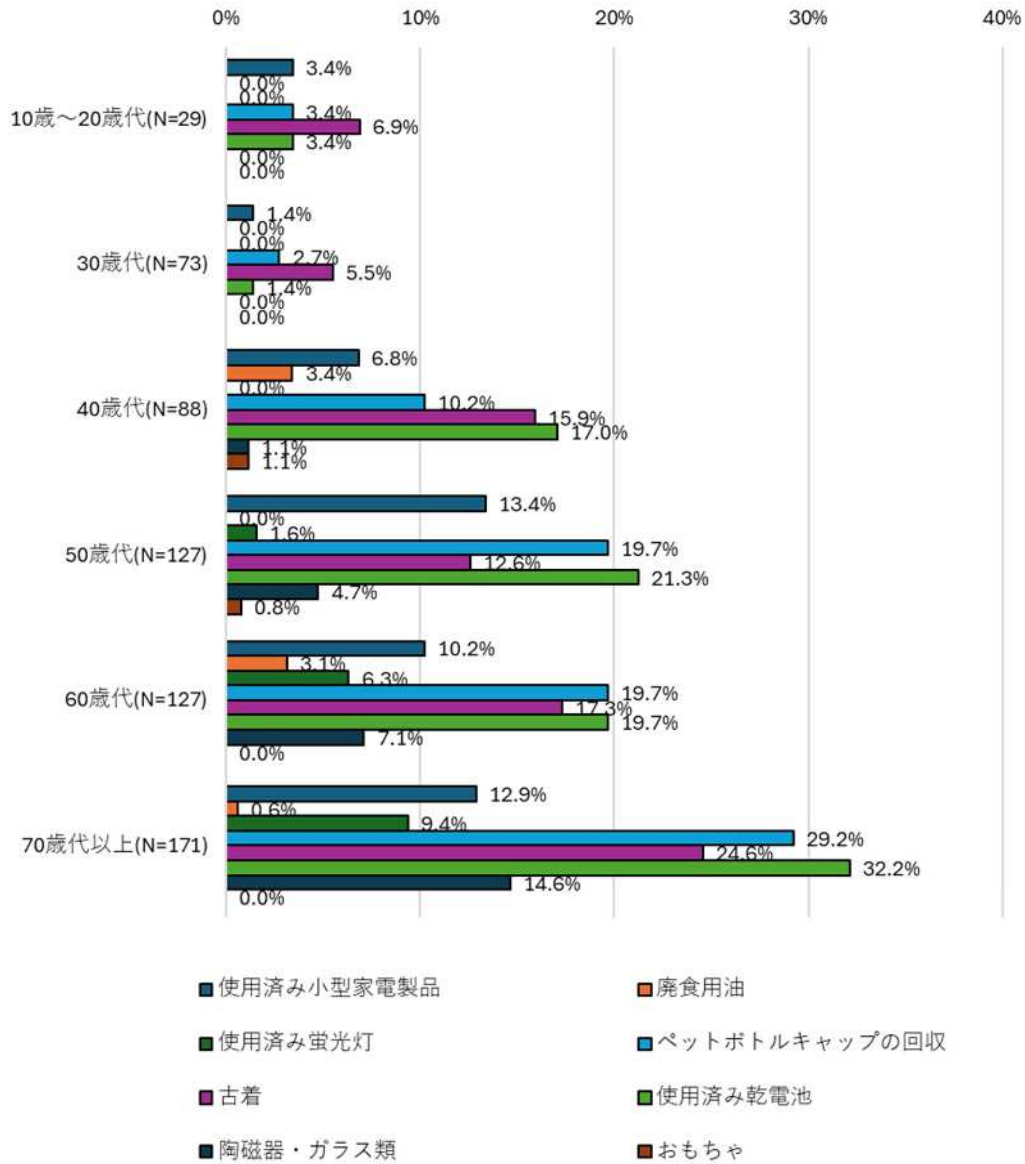


図 1-7 利用したことがある拠点回収の品目【区民アンケート問10】

【参考】年齢別クロス集計（利用したことがある区の取り組み）



【参考】年齢別クロス集計（利用したことがある拠点回収の品目）



エ 区に力を入れてほしいと思うこと

「ごみ減量・リサイクルの意識啓発」の割合が約 45%と最も高く、次いで「ごみ集積所の環境美化に向けた区民の意識啓発」（約 33%）となりました。

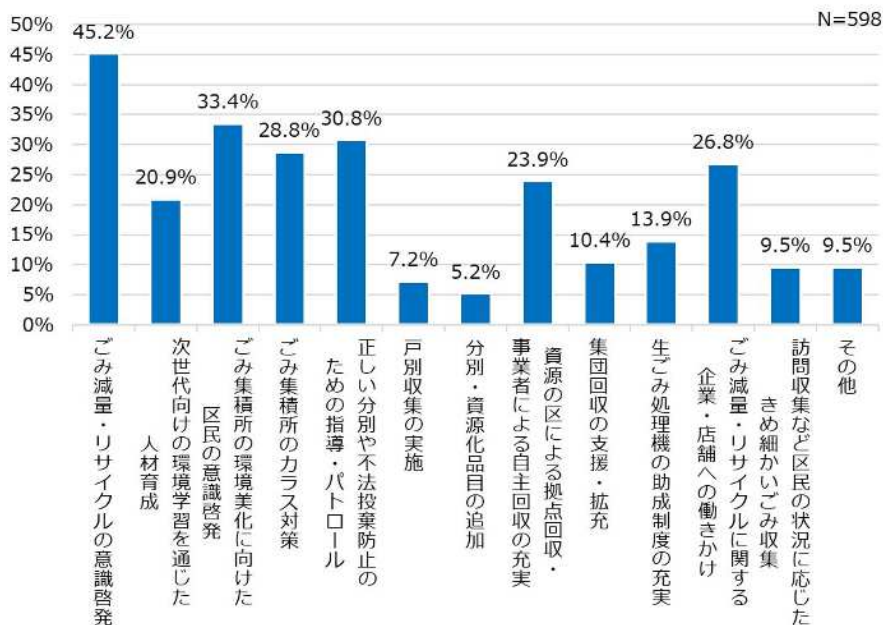
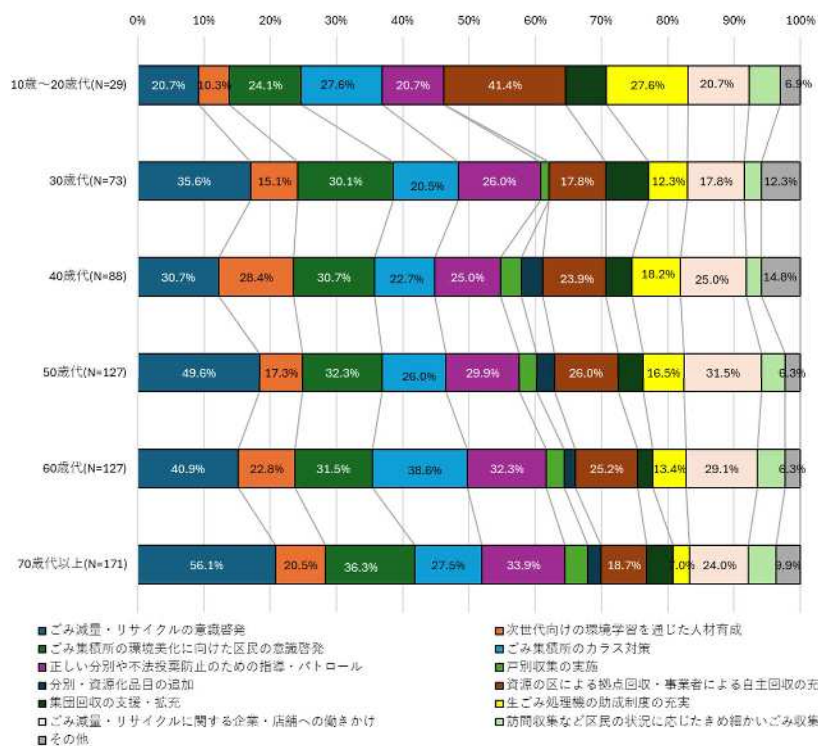


図 1-8 区に力を入れてほしいこと【区民アンケート問 11】

【参考】年齢別クロス集計



#### (4) 事業系ごみについて

ア 区内では家庭ごみよりも事業系ごみの方が多いことの認知

「想像はできた」の割合が約 57%と最も高く、次いで「知らなかった（考えたことがなかった）」（約 34%）となりました。

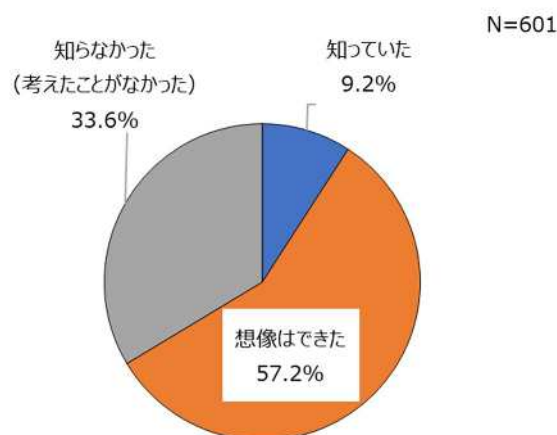


図 1-9 事業系ごみの認知【区民アンケート問 12】

イ 事業者のごみの削減やリサイクルについて

「事業者が自主的にごみ削減・リサイクルを徹底するべき」の割合が約 65%と最も高く、次いで「事業者のごみ分別ルールを厳格化するべき」（約 52%）となりました。

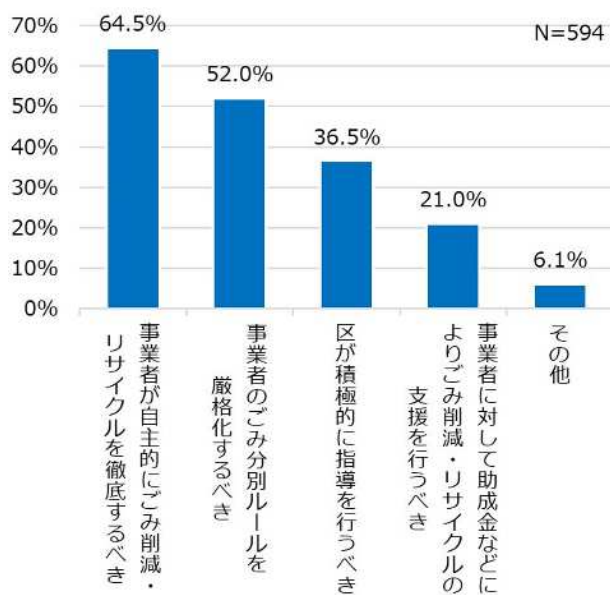


図 1-10 事業者のごみの削減やリサイクルに対する意見【区民アンケート問 13】

(5) 家庭ごみ収集の有料化について

ア 家庭ごみ収集の有料化について

「有料化に反対」の割合が約 35%と最も高く、次いで「どちらかといえば有料化に反対」(約 22%)となりました。

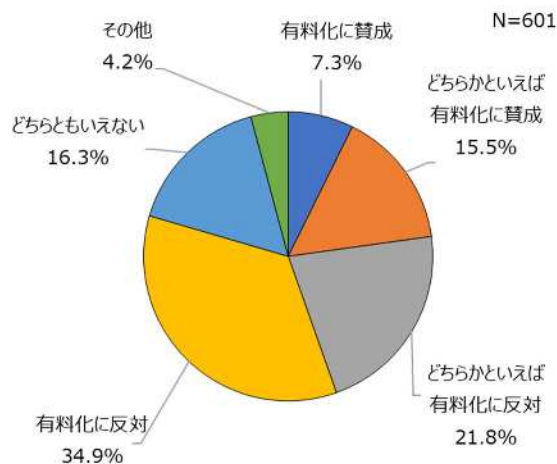
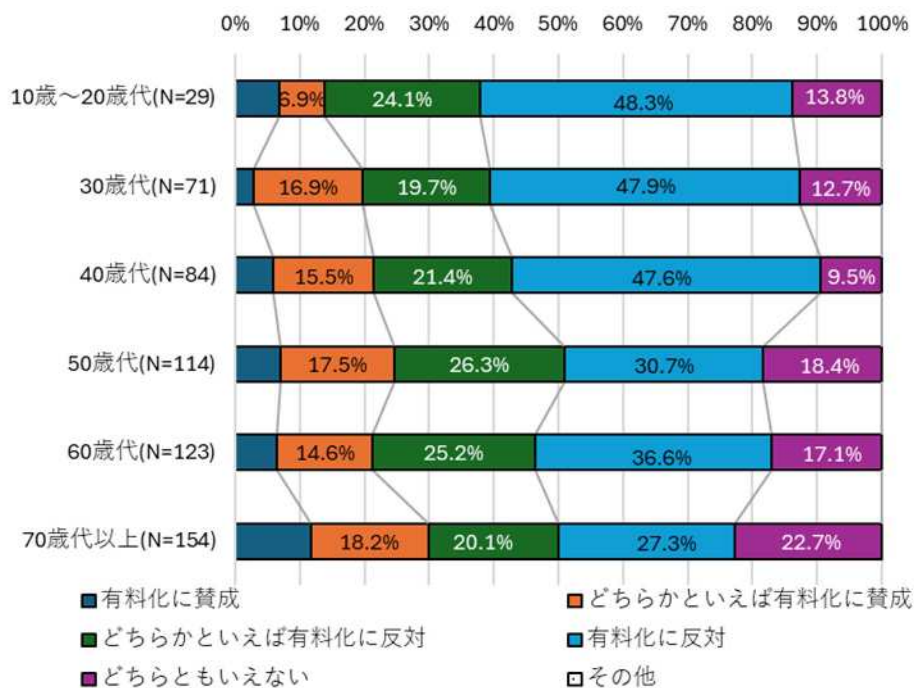


図 1-11 家庭ごみ収集の有料化について【区民アンケート問 14】

【参考】年齢別クロス集計



## イ 家庭ごみ収集の有料化の効果や課題についての意見

「不法投棄などルールを守らない人が出てくる可能性がある」の割合が約 59%と最も高く、次いで「ごみを減らすための一人ひとりの意識が高まる」（約 46%）となりました。

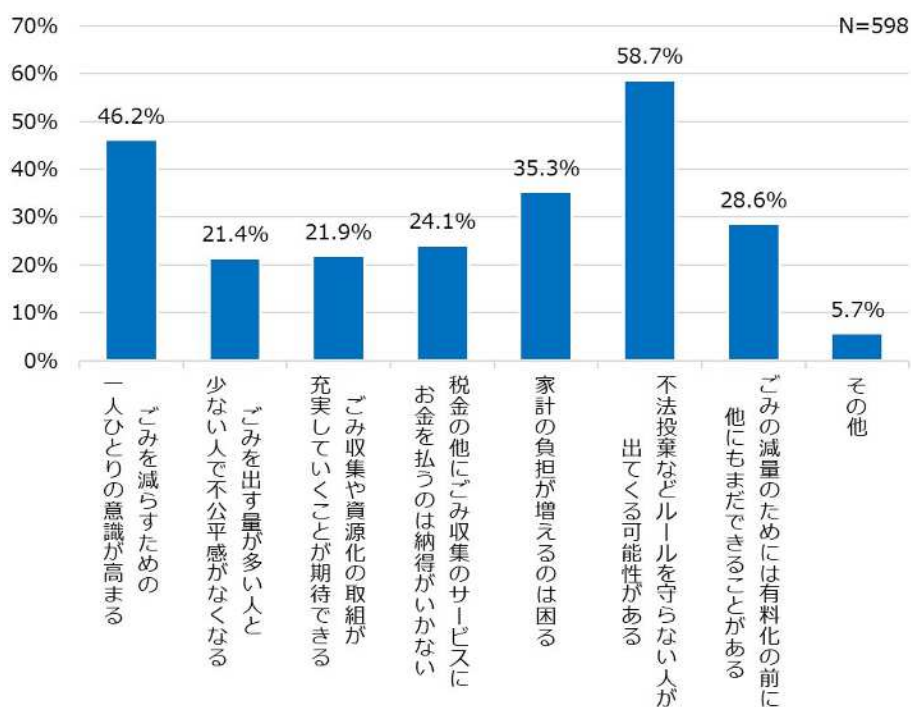


図 1-12 家庭ごみ収集の有料化の効果や課題【区民アンケート問 15】

## (6) ごみの分別について

### ア 資源等の排出方法

ほとんどの項目で「資源」の割合が高く、「資源」、「拠点回収」、「町会・自治会等の集団回収」、「販売店への返却・販売店の回収」の合計値（資源化されている割合）を見ると、大半の項目で資源として排出していることがわかりました。

一方、紙類の中では「紙パック」、「その他再生可能紙」が4割程度「可燃ごみ」で排出していることや、「衣類」は6割程度が「可燃ごみ」で排出しており、資源化されている割合が低くなっています。

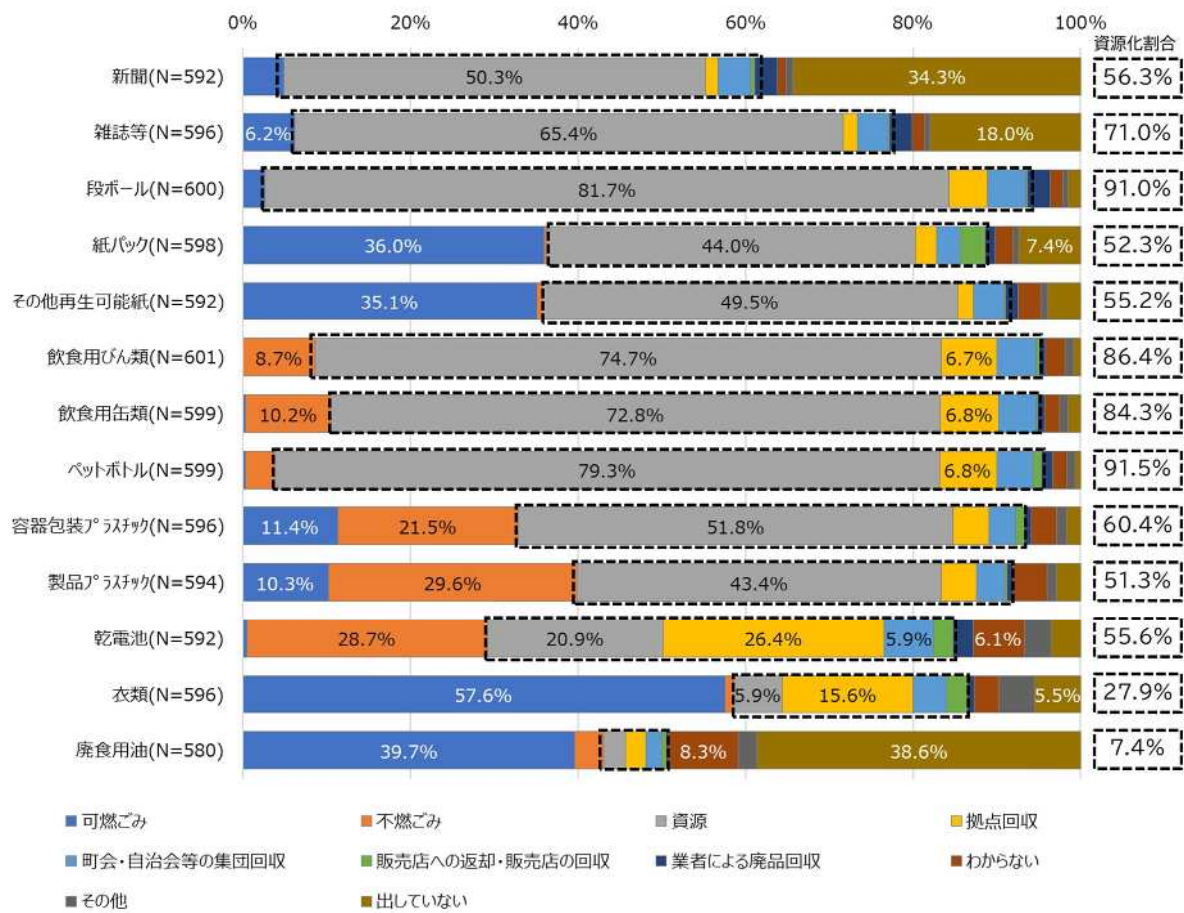
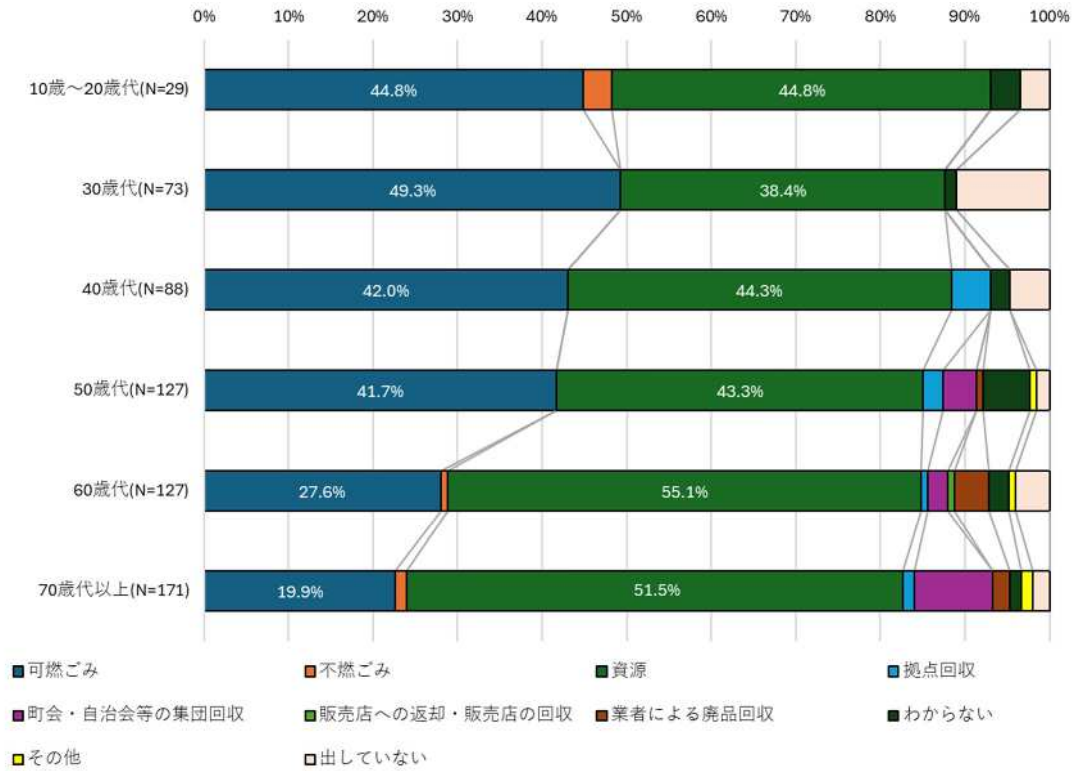


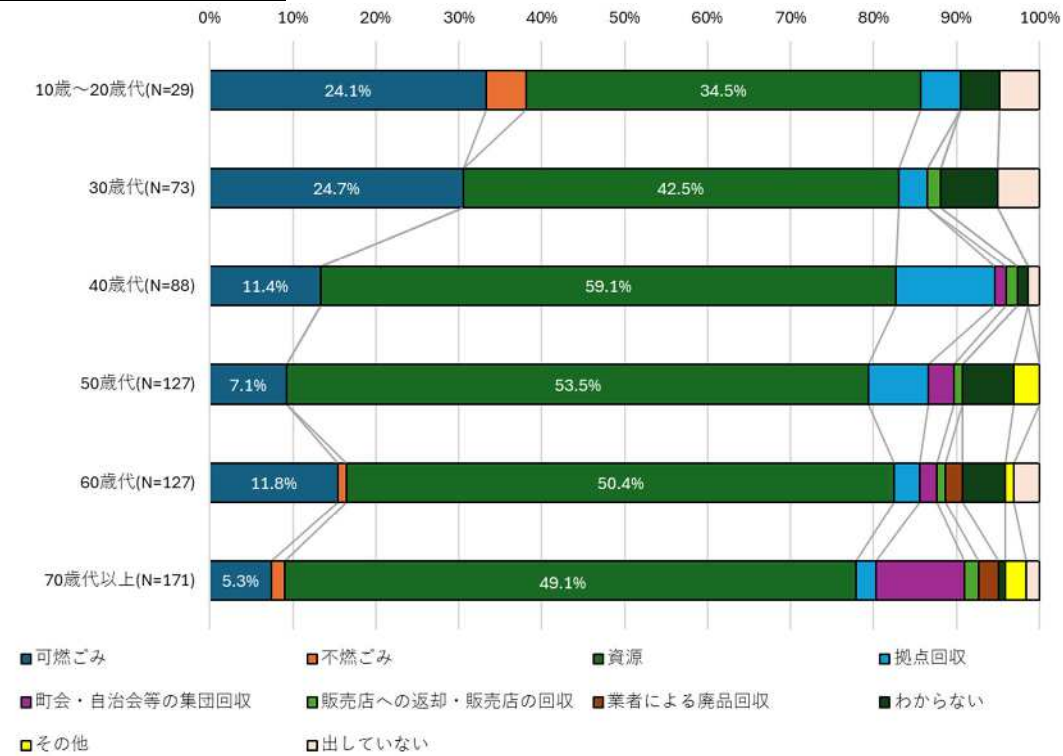
図 1-13 資源等の排出方法【区民アンケート問16】

【参考】年齢別クロス集計

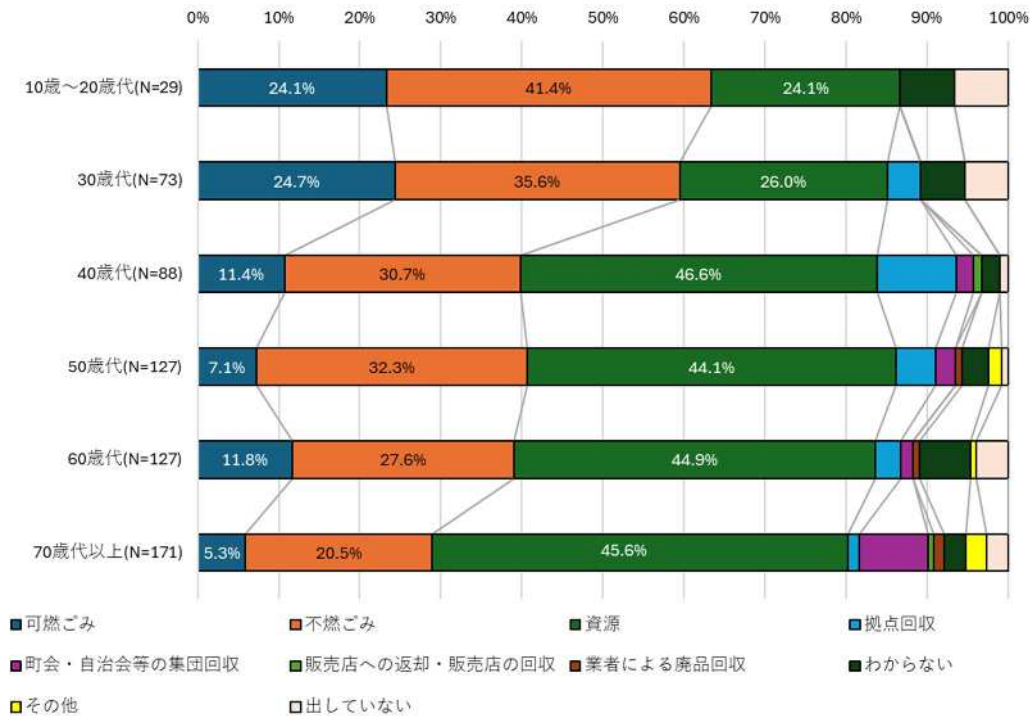
その他再生可能紙



容器包装プラスチック



## 製品プラスチック



### イ ごみと資源の分別方法

「区が配布した分別ガイドブックを確認しながら分別している」の割合が約 51%と最も高く、次いで「分別の区分はすでに覚えているので、問題なく分別している」（約 15%）となりました。

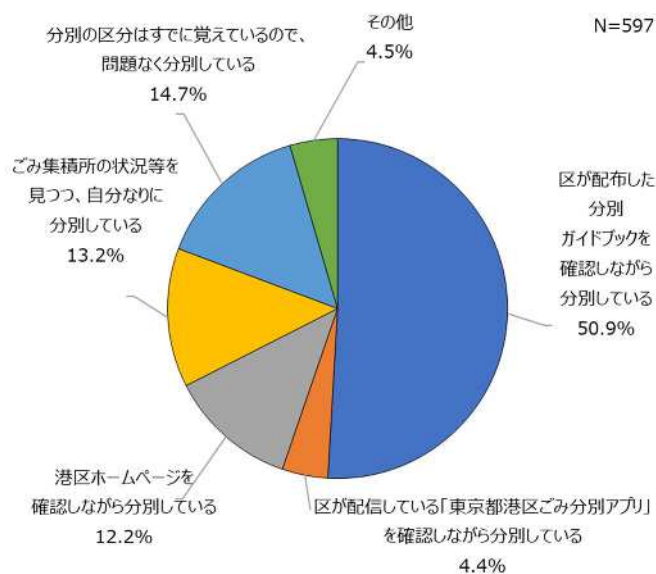


図 1-14 ごみと資源の分別方法【区民アンケート問 17】

ウ リチウムイオン電池等の危険性の認知

「知っていた」の割合が約 90%となりました。

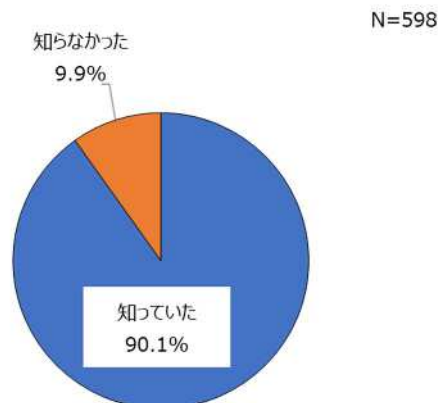


図 1-15 リチウムイオン電池等の危険性の認知【区民アンケート問 18】

エ 廃棄したことがある小型充電式電池使用製品

「モバイルバッテリー」の割合が約 33%と最も高く、次いで「捨てたことがない」(約 16%)となりました。「その他」の内容としては、「処理方法がわからずに困っている」、「量販店へ持ち込む」「回収業者の利用」の意見がありました。

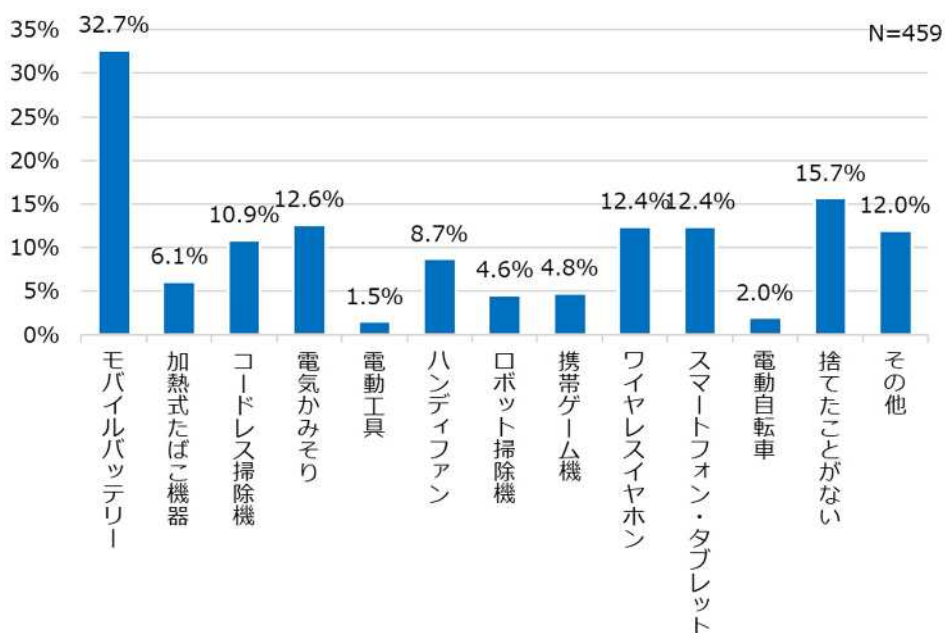
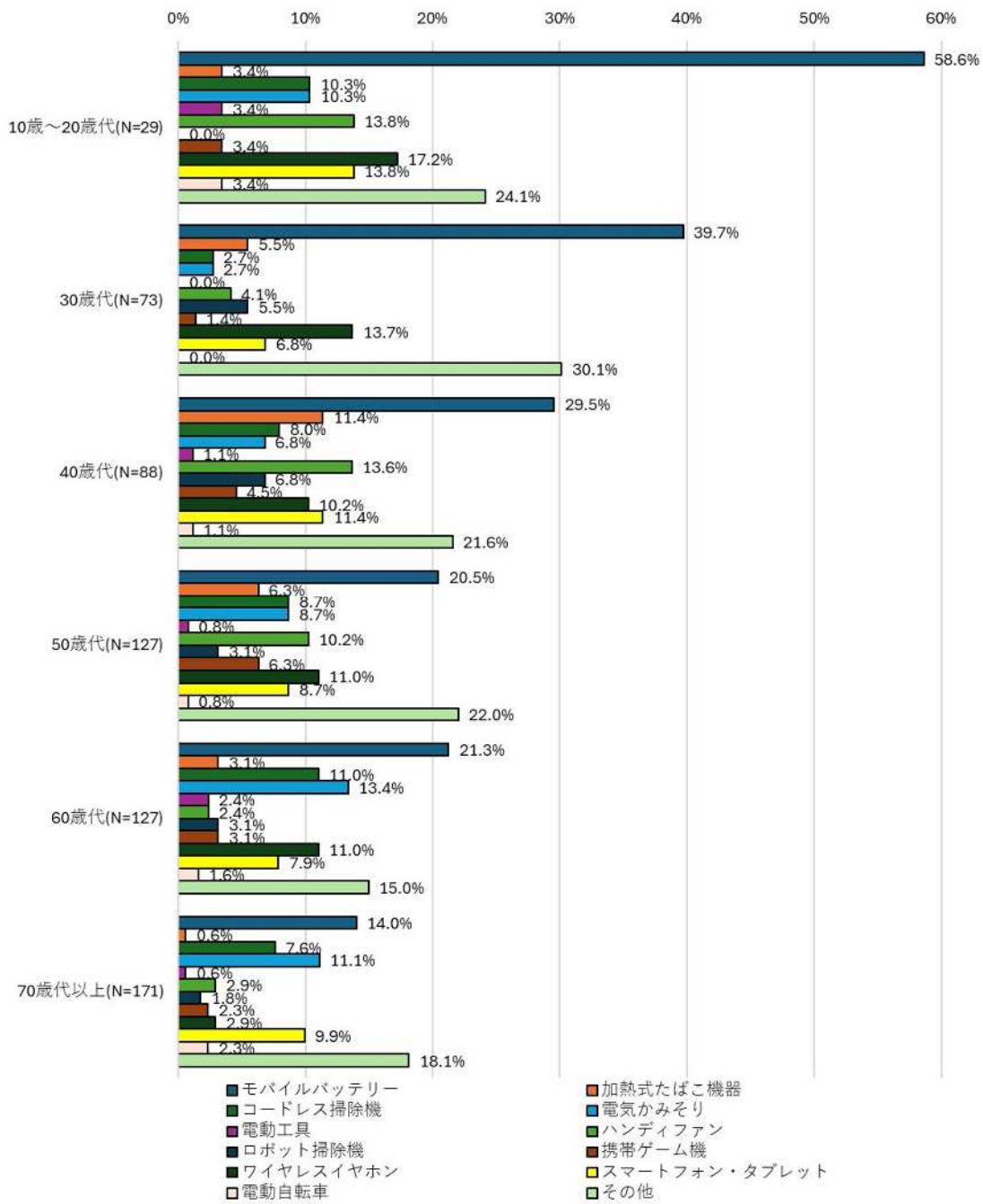


図 1-16 廃棄したことがある小型充電式電池使用製品【区民アンケート問 19】

【参考】年齢別クロス集計



(7) 食品ロスについて

ア 食品ロスの認知状況

「知っているし、深刻な問題と考えている」の割合が約 56%と最も高く、次いで「知っているし、意味も分かる」（約 43%）となりました。

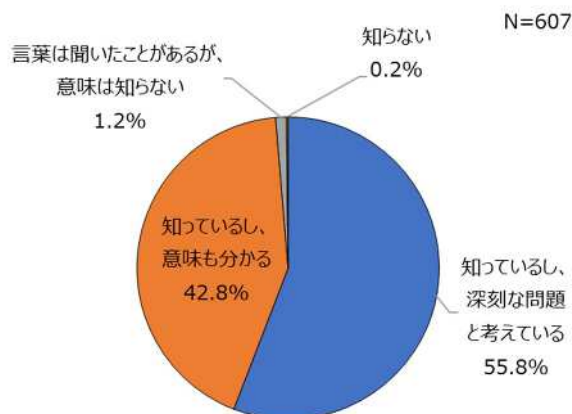


図 1-17 食品ロスの認知状況【区民アンケート問 20】

イ あなたの食品に関する普段の行動

「冷蔵庫等の中の食品を確認してから、食品を買うようにしている」、「賞味期限を過ぎた食品は、食べられるか否かを自分で判断して、食べるようにしている」、「調理の際には、食べきれない分量を調理するようにしている」、「調理の際には、食材を使いきるようにしている」、「冷蔵庫の中の食材を、把握している」、「食事の際には、食べ残しをしないようにしている」において、「常に行う」と「ある程度行う」の合計が9割を越えました。

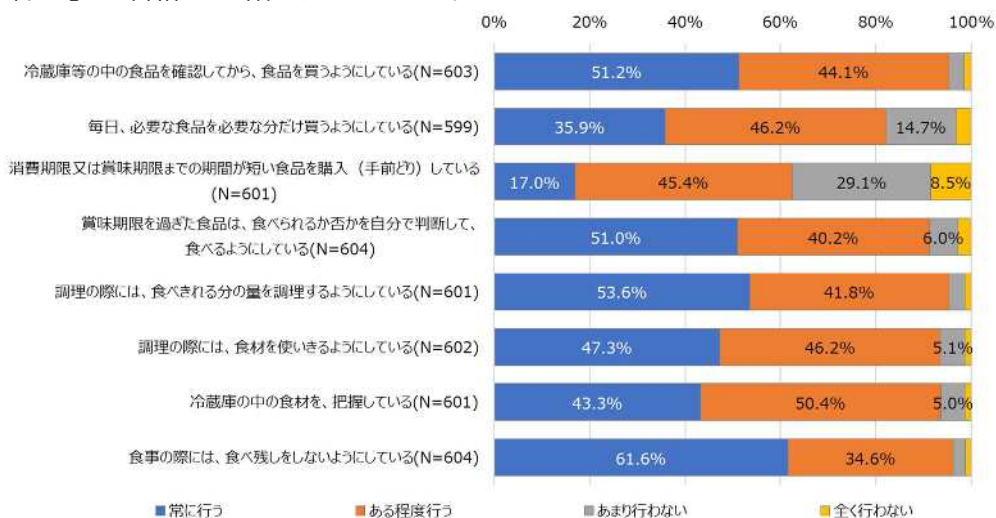
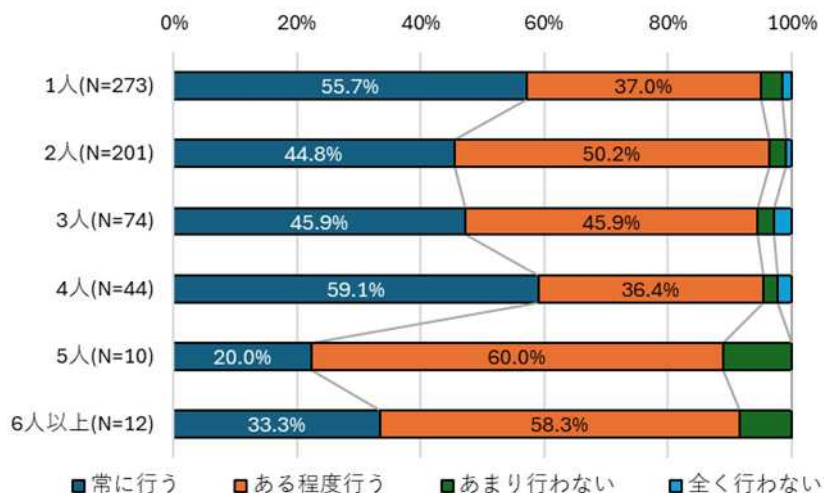


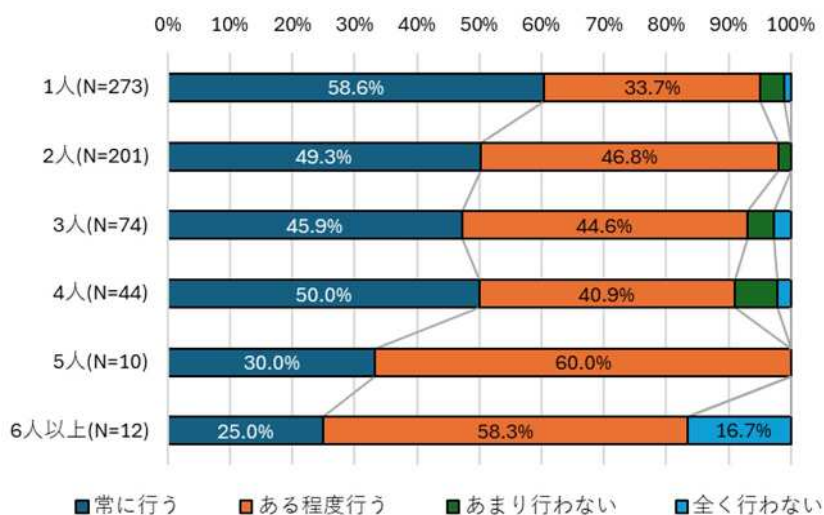
図 1-18 食品に関する普段の行動【区民アンケート問 21】

【参考】世帯人数別クロス集計

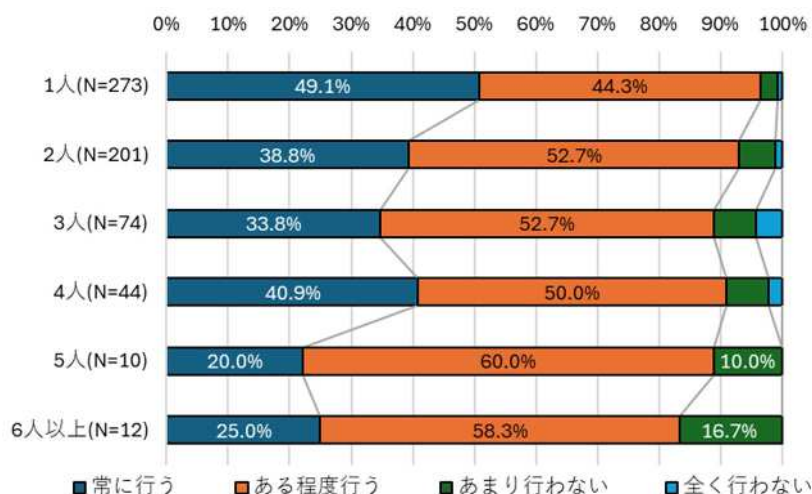
冷蔵庫等の中の食品を確認してから、食品を買うようにしている



調理の際には、食べきれる分の量を調理するようにしている



冷蔵庫の中の食材を、把握している



ウ 食品ロスが家庭で発生してしまう場合の原因

「食品の消費期限、賞味期限が切れてしまったため」の割合が約 56%と最も高く、次いで「食品を買いすぎたため」（約 36%）となりました。

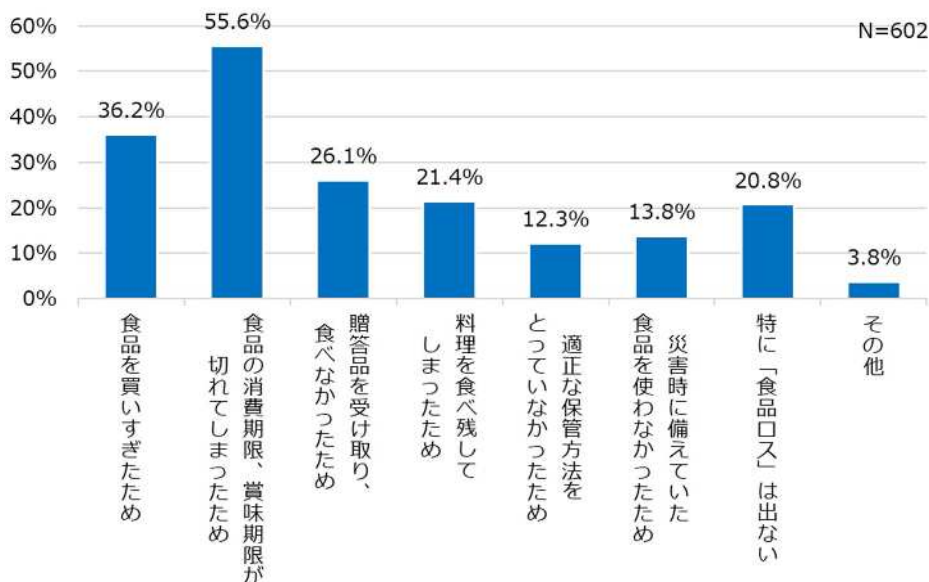


図 1-19 食品ロスが家庭で発生してしまう原因【区民アンケート問 22】

エ 「食品ロス」が外食や宴会等で発生してしまう場合の原因

「注文時に思っていた量よりも、多くの量が出てきてしまった」の割合が約 48%と最も高く、次いで「コース料理などでまとめて注文したが、食べきれなかつた」（約 26%）となりました。

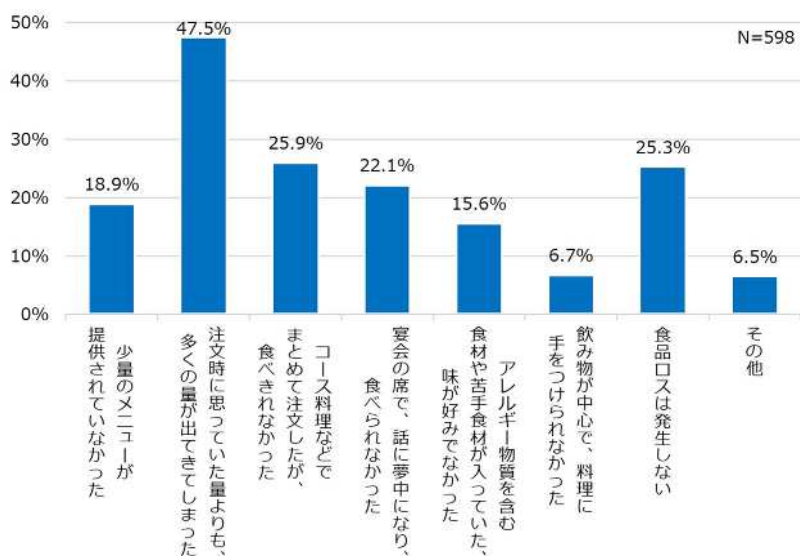


図 1-20 食品ロスが外食で発生してしまう原因【区民アンケート問 23】

オ 未利用食品廃棄経験の有無

「あまりない」の割合が約 56%と最も高く、次いで「ある程度ある」（約 24%）となりました。

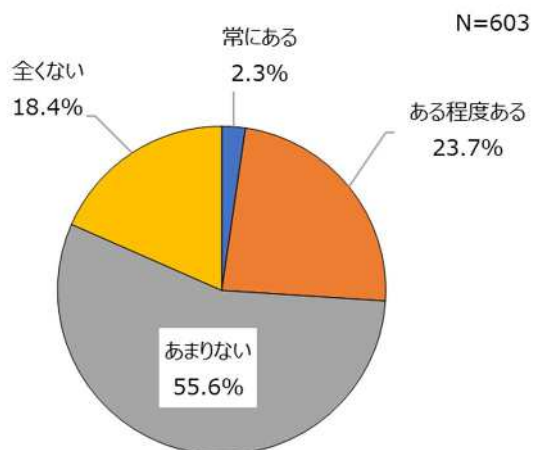
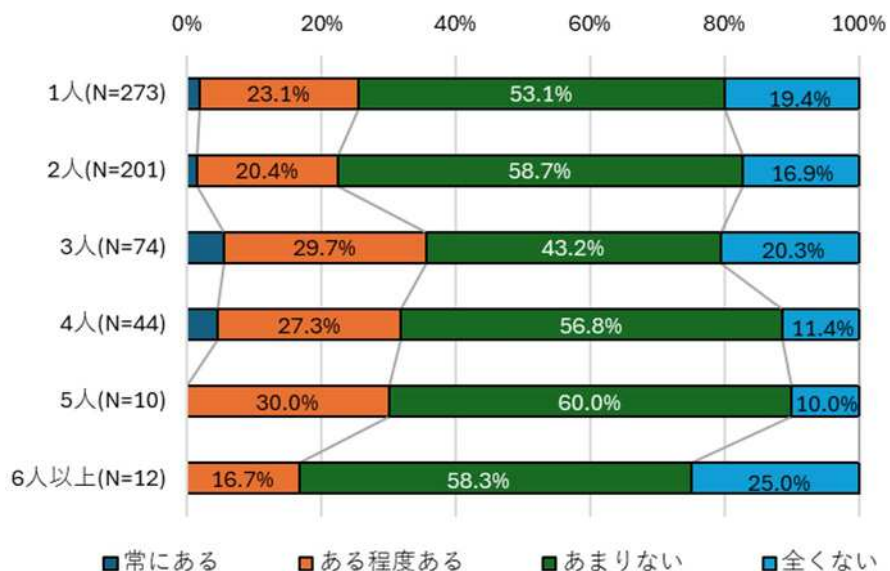


図 1-2 1 未利用食品廃棄経験の有無【区民アンケート問 24】

【参考】世帯人数別クロス集計



## カ 捨ててしまったことのある未利用食品

「全く捨てない」の割合が最も多かったのは「米類」の約 83%でした。一方で、「野菜類」および「調味料」において、「よく捨てている」と「たまに捨てている」の合計が約 25%を越える結果となりました。

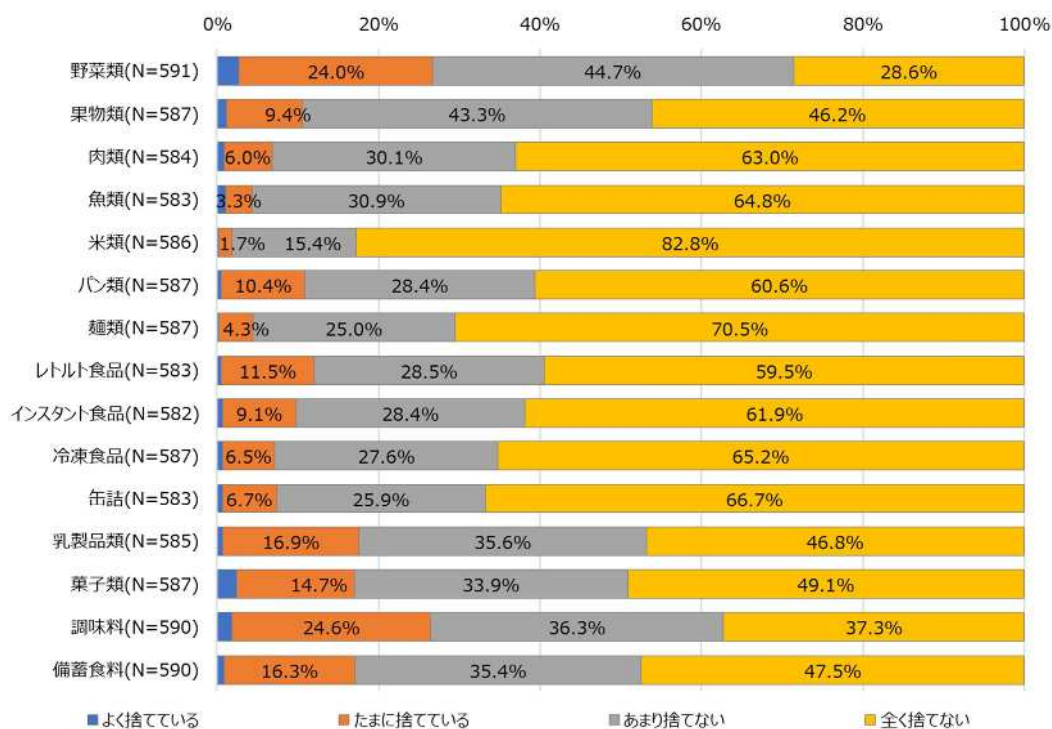


図 1-22 捨ててしまったことのある未利用食品【区民アンケート問 25】

## キ 区が実施している食品ロス削減施策の認知

フードドライブ以外の全ての項目において、「知らなかったが、今後は参加（利用）したい」と「知らなかったし、参加（利用）したくない」の合計が 90%を超える結果となりました。

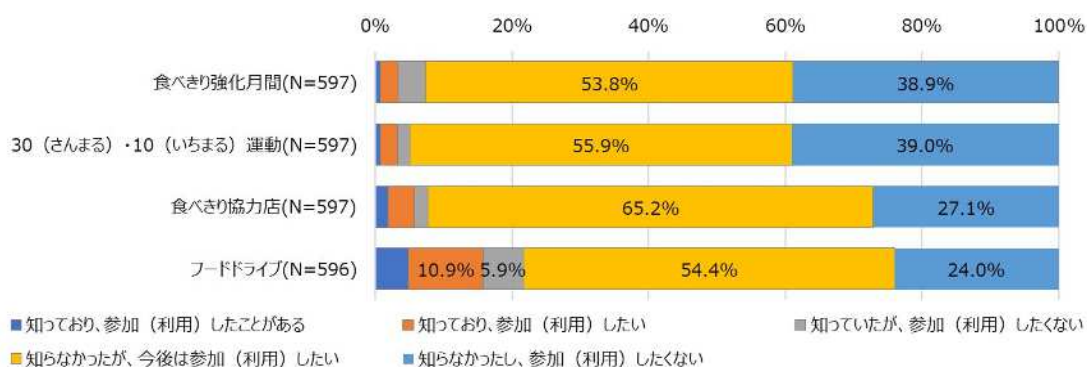


図 0-23 区が実施している食品ロス対策施策の認知度【区民アンケート問 26】

## ク フードドライブを利用するために必要な要件

「常設の受付窓口が便利な場所にあること」の割合が約 73%と最も高く、次いで「集めた食品が、それを必要とする区内の人に提供されること」（約 54%）となりました。

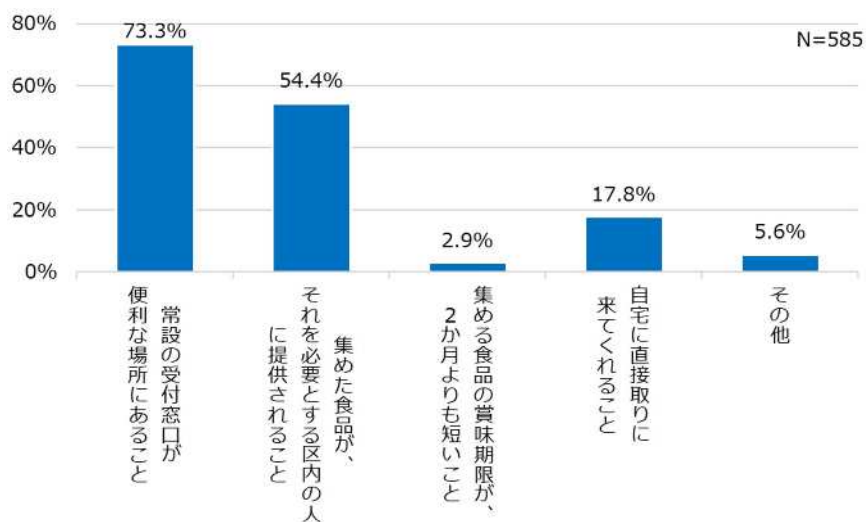


図 0-24 フードドライブを利用するために必要な条件【区民アンケート問 27】

## 第2章 事業者アンケート調査

### 1 調査概要

#### (1) 調査の目的

本調査は、区内事業者のごみ・リサイクルに関する意識・行動や排出実態を把握するとともに、ごみ減量に対する意識啓発を兼ねて実施することを目的としています。

なお、得られた調査結果については、令和8年度に予定されている「港区一般廃棄物処理基本計画（第3次）」（港区食品ロス削減推進計画を含む。）の策定のための基礎資料とします。

#### (2) 調査方法

区内事業所に対して、紙の調査票を郵送することによりアンケート調査を実施しました。発送数は経済センサスの内訳を参照に、以下のとおり2,200事業所を抽出しました。

【参考】調査対象事業所の内訳（令和3年度経済センサスー活動調査より）

業種	従業員数			合計
	0~29人	30~299人	300人以上	
A 農業, 林業	1	0	0	1
B 漁業	0	0	0	0
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	1	0	0	1
D 建設業	39	11	2	52
E 製造業	47	9	1	57
F 電気・ガス・熱供給・水道業	9	2	2	13
G 情報通信業	154	56	10	220
H 運輸業, 郵便業	34	14	0	48
I 卸売業, 小売業	345	64	5	414
J 金融業, 保険業	73	7	1	81
K 不動産業, 物品賃貸業	196	16	2	214
L 学術研究, 専門・技術サービス業	297	38	4	339
M 宿泊業, 飲食サービス業	231	25	1	257
N 生活関連サービス業, 娯楽業	98	12	1	111
O 教育, 学習支援業	40	6	1	47
P 医療, 福祉	103	4	3	110
Q 複合サービス事業	2	1	0	3
R サービス業(他に分類されないもの)	185	40	4	229
S 公務(他に分類されるものを除く)	2	1	0	3
合計	1,857	306	37	2,200

### (3) 回答期間

対象	期間
■WEB 回答	令和7年10月31日(金)～
■紙回答	令和7年12月26日(金)

※令和8年1月9日(金)時点までの回答を有効としました。

### (4) 回収率

回収率は下表のとおりです。回答数は440件、  
戻り数を差し引いた有効発送数は1,806件、  
回収率は24.4%となりました。  
回答数の内訳はWEB回答228件、紙回答212件でした。  
※なお、発送数2,200件に加えて、「みなと環境にやさしい事業者会議 (mecc)」の会員にも送付しました。

	計
発送数	2,200件
戻り数	394件
有効発送数	1,806
回収数	440件
回収率	24.4%

## 2 調査結果

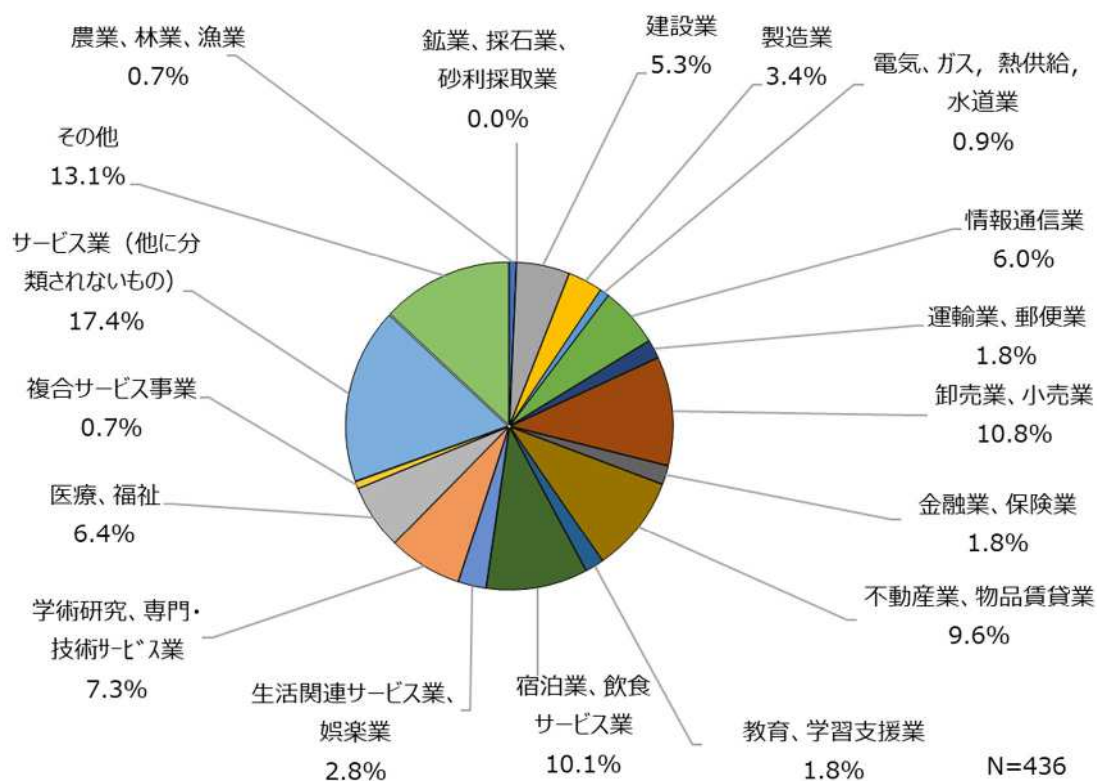
回収したアンケートの集計結果を、次頁以降掲載しています。回収したアンケートの内、有効の回答を集計しました。

また、一部設問においては、回答事業者の属性ごとに回答を比較するクロス集計を実施しています。

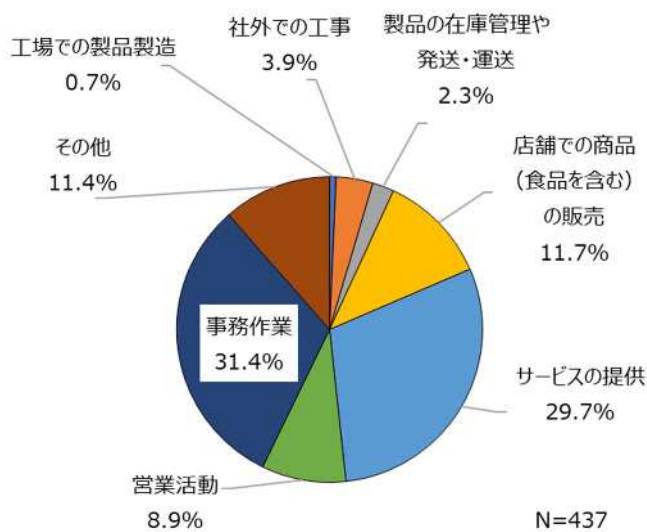
(1) 回答事業所の概要

回答者の属性として、業種は「サービス業（他に分類されないもの）」が約 17%、事業形態は「サービスの提供」が約 30%で最も多い結果となりました。従業員数は全体の約 8 割が 30 人未満、事業所の延床面積は 7 割以上が 300 m<sup>2</sup>未満、建物全体の面積では約 4 割が 1,000 m<sup>2</sup>未満の事業所でした。建物の入居形態では約 6 割が「事業所ビルに入居」、所在地は約 5 割程度が「芝地区」となりました。

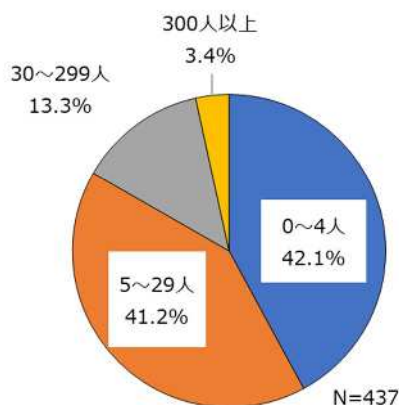
■業種



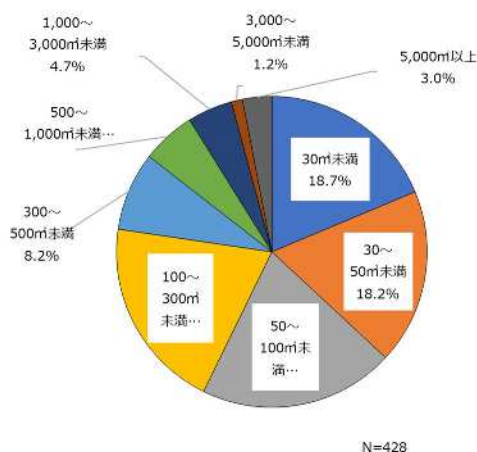
■事業形態



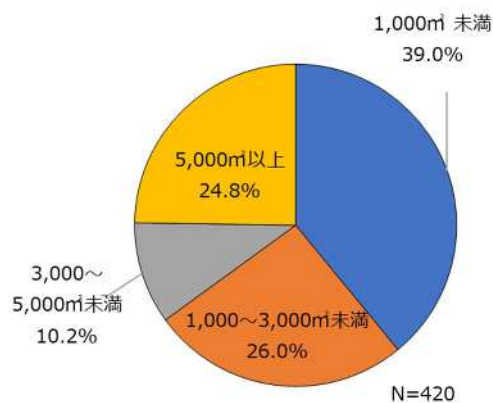
■従業員数



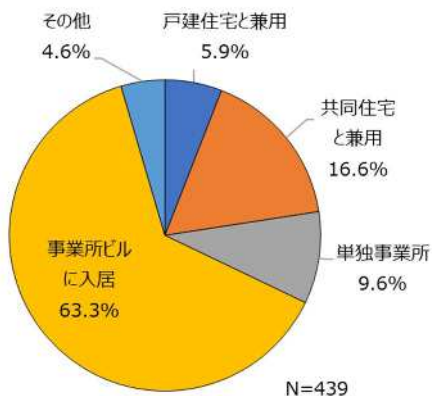
■延床面積（事業所）



■延床面積（建物全体）



■入居形態



■所在地

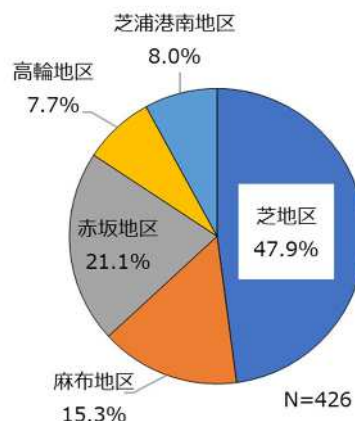


図 2-1 回答者の属性【事業者アンケート問1~問7】

(2) ごみ・資源の発生・処理状況について

ア 可燃ごみの排出頻度および処理方法

排出頻度は「週1～3回」が約半数と最も多く、処理方法については、「民間業者に処理委託している」の回答が約42%となりました。

■可燃ごみの排出頻度

■処理方法

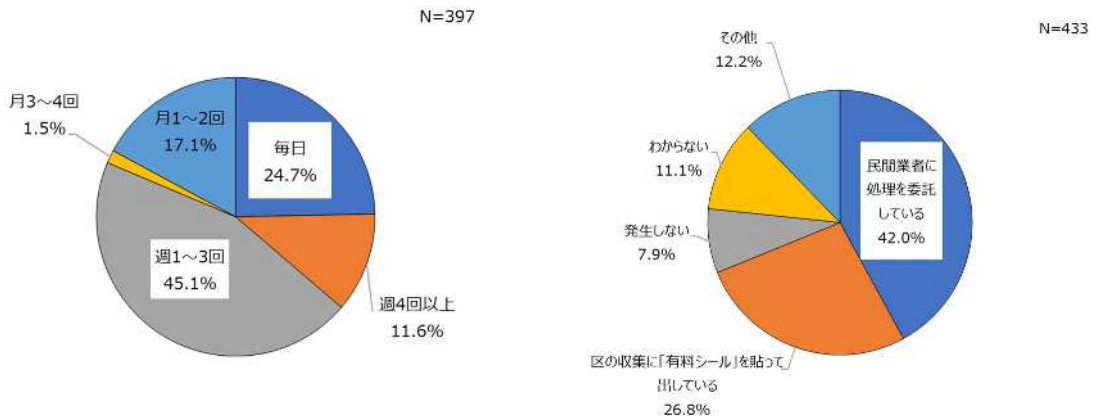


図 2-2 可燃ごみの排出頻度および処理方法【事業者アンケート問 8】

イ 現在委託している民間の一般廃棄物業者を選んだ理由

アで「民間業者に処理を委託している」と回答した事業者の理由について、「商店街やテナントなどで共同委託しているから」が約36%と最も多く、次いで「信頼できる業者だから」が約28%となりました。

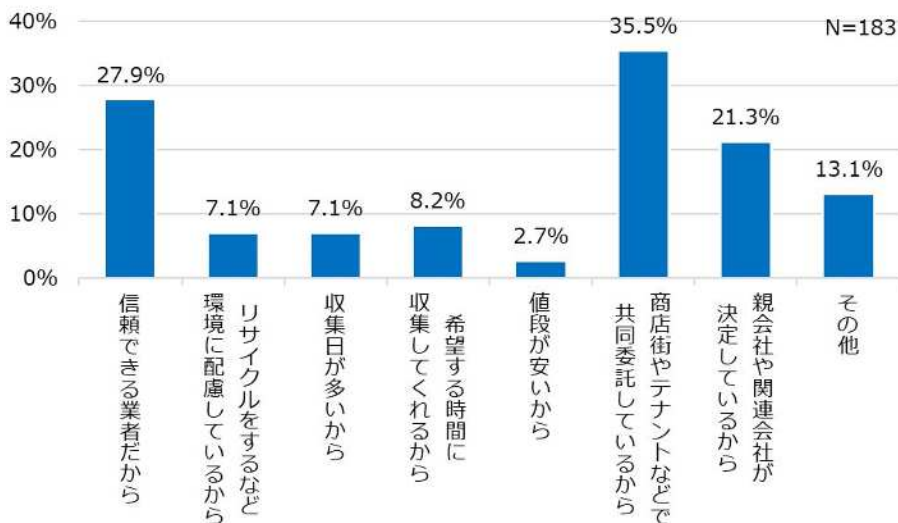


図 2-3 一般廃棄物処理業者を選んだ理由【事業者アンケート問 9】

ウ 民間の一般廃棄物業者に委託していない理由（有料シール対応）

アで「区の収集に『有料シール』を貼って出している」と回答した事業者の理由について、「発生量が少なく、業者に委託するほどではないから」が約 86%となりました。

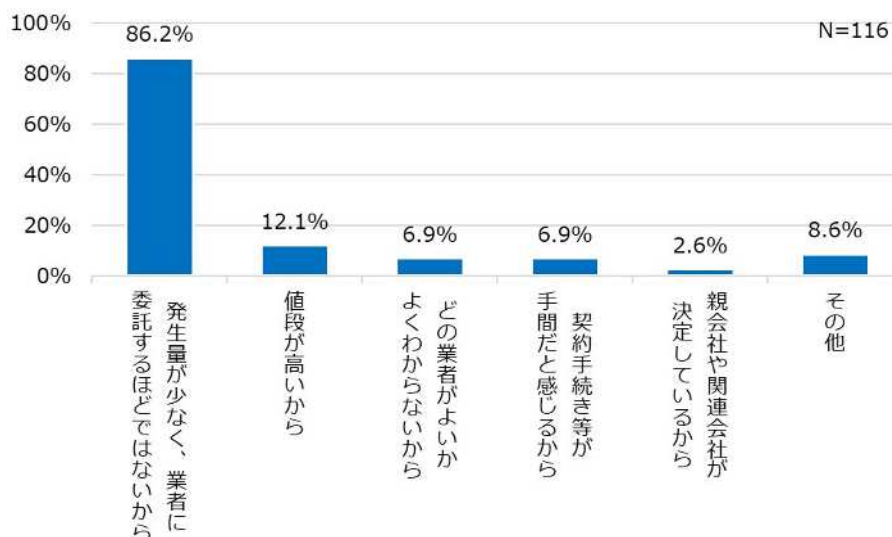


図 2-4 一般廃棄物処理業者に委託していない理由【事業者アンケート問 10】

エ 可燃ごみの容積割合

可燃ごみの内訳は「紙類」が約 73%と最も多く、次いで「厨芥類（生ごみ）」が約 17%となりました。

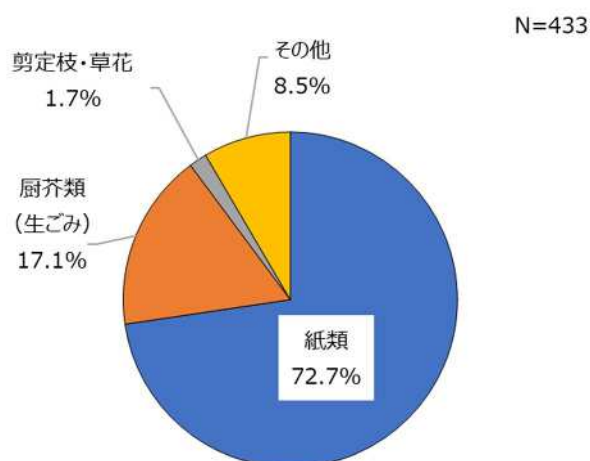


図 2-5 可燃ごみの容積割合【事業者アンケート問 11】

オ 資源、ごみの排出量、処理状況

事業者1日当たりの平均排出量について、「N 弁当ガラ以外のプラスチック」が23.3kgと最も多い結果となりました。

前回の調査結果と比較すると、「N 弁当ガラ以外のプラスチック」が約7.8倍増加し、「A コピー・OA紙」は約1/4に減少、「B 機密文書等」が約1.6倍増加しました。

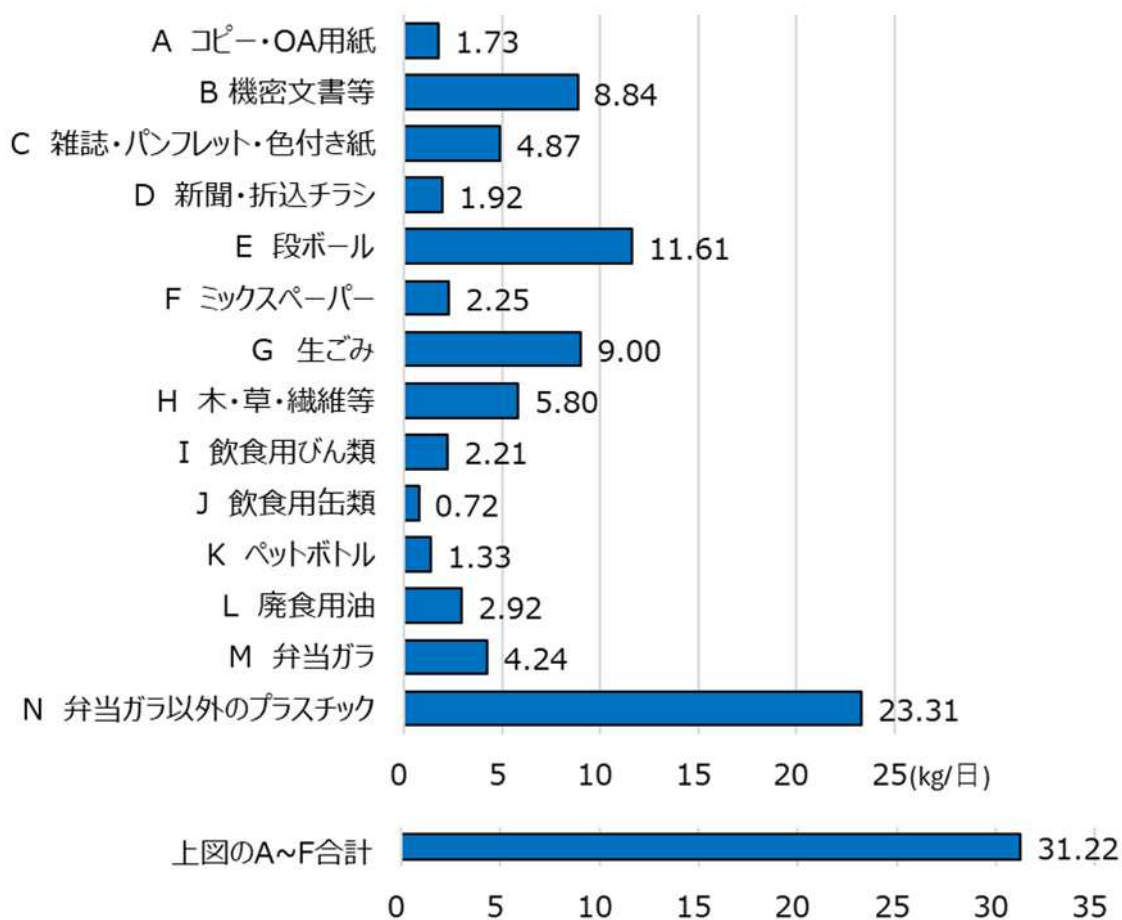
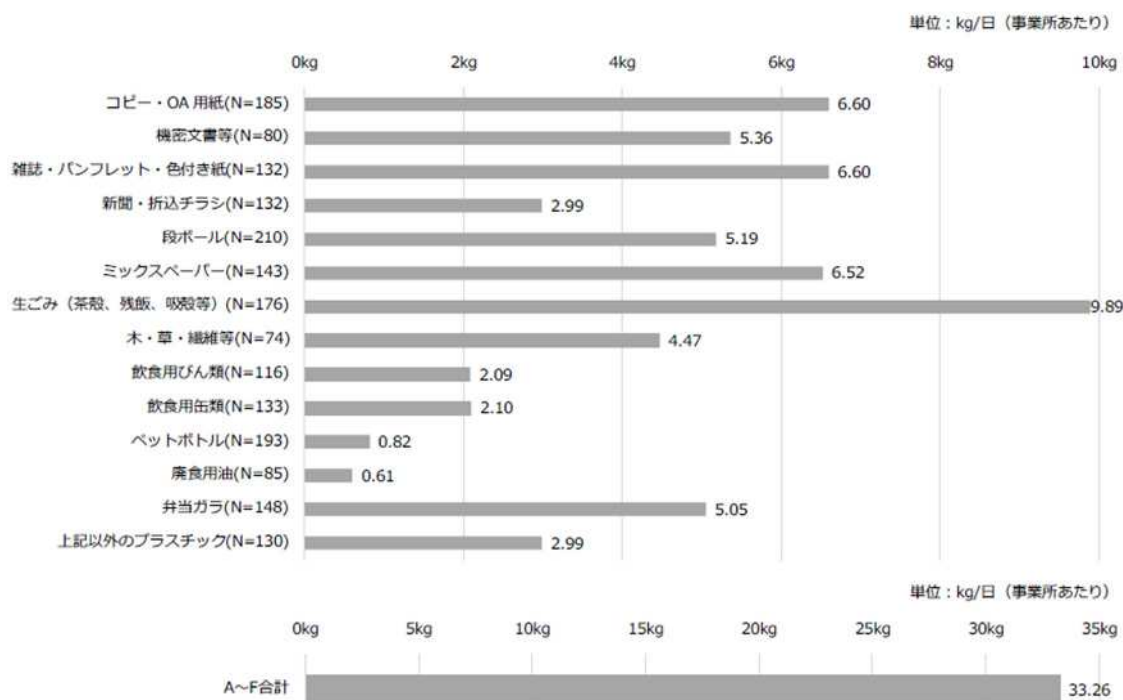


図 2-6 資源、ごみの排出量【事業者アンケート問12】

【参考】令和元年調査



資源化の割合（凡例の点線囲い内の項目の合計）が比較的高かったのは、「段ボール」約35%、「ペットボトル」約33%でした。

一方で、「生ごみ」約3%、「廃食用油」約3%、「木・草・繊維等」約1%は資源化の割合が低い結果となりました。



※点線の囲いが資源化をしている回答

図 2-7 資源、ごみの処理状況【事業者アンケート問 12】

カ 「紙類」をリサイクルしない理由

「紙類がリサイクルできることを知らなかったから」が多く、約23%でした。

その他は、ほとんど出ない、ビル管理会社へ任せているため不明、シュレッダーで処分している。の回答が多くありました。

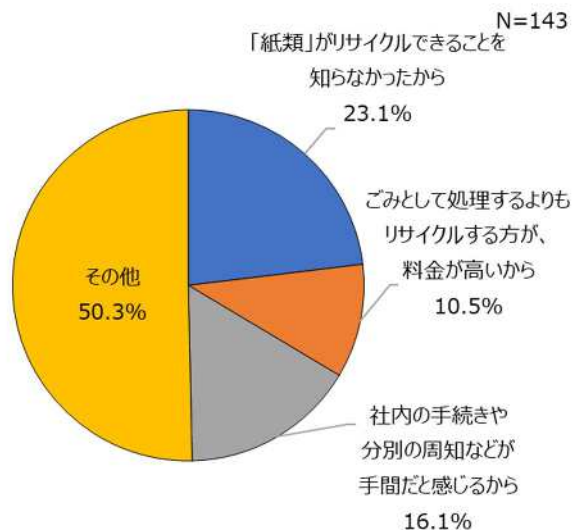
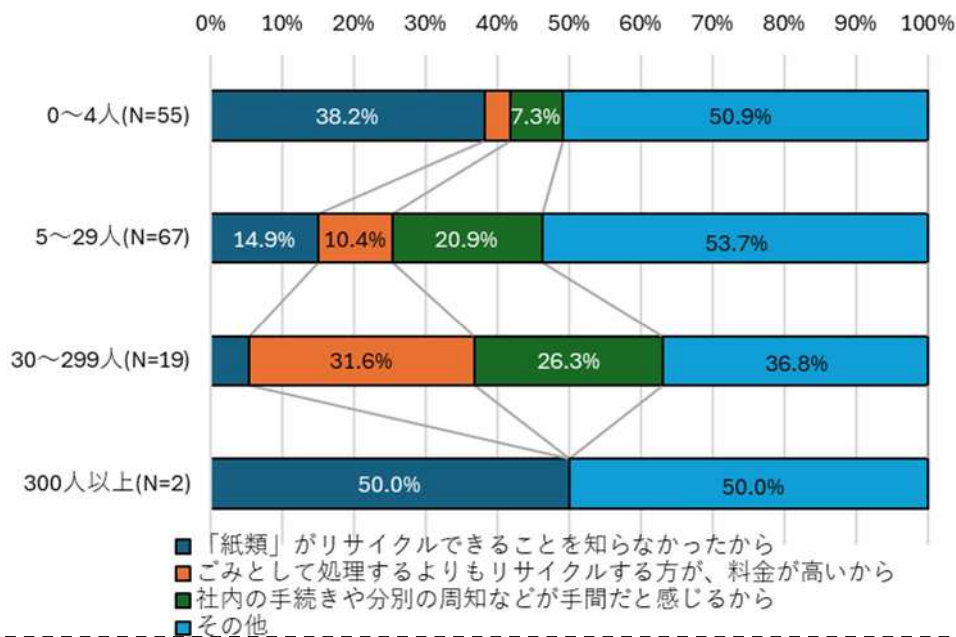


図 2-8 紙類をリサイクルしていない理由【事業者アンケート問 13】

【参考】従業員数別クロス集計



キ 「厨芥（生ごみ）類」の減量・リサイクルの考え

「生ごみは発生しない」が約33%と最も多く、次いで、「リサイクル方法や業者等の情報があり、取り組みやすい環境があれば、リサイクルに取り組みたい」が約27%でした。

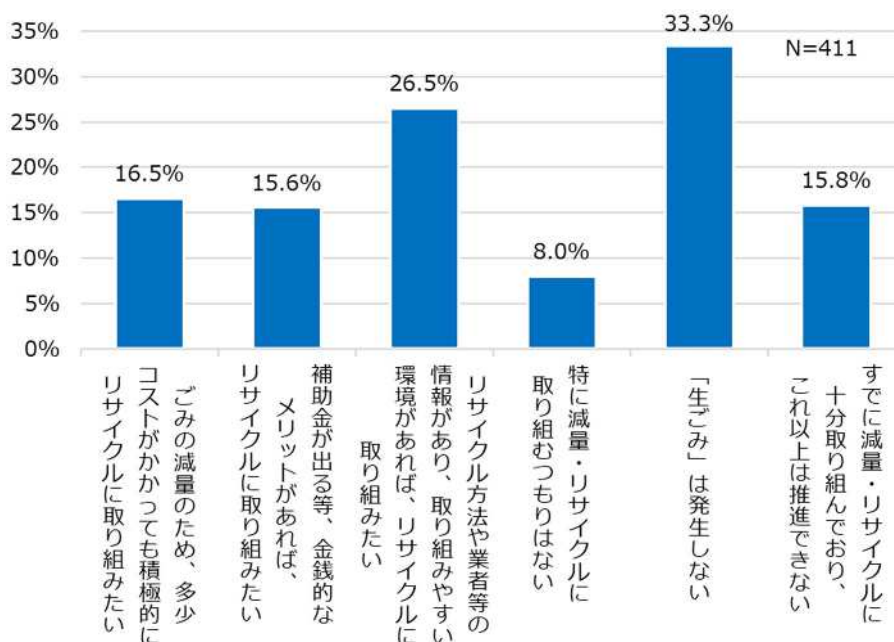
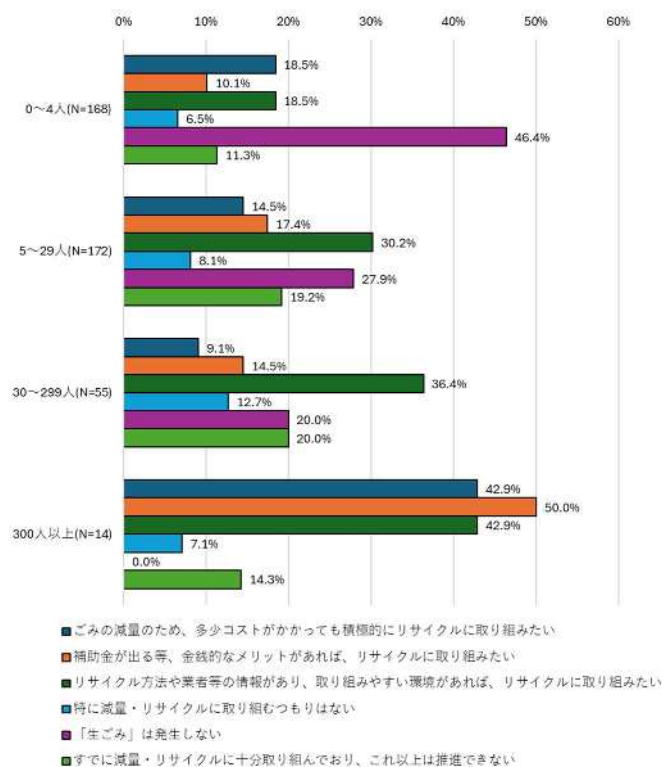


図 2-9 厨芥（生ごみ類）の減量・リサイクルの考え【事業者アンケート問 14】

【参考】従業員数別クロス集計



ク 1か月あたりの一般廃棄物にかかるごみ処理料金

「わからない」の回答が約38%となりました。

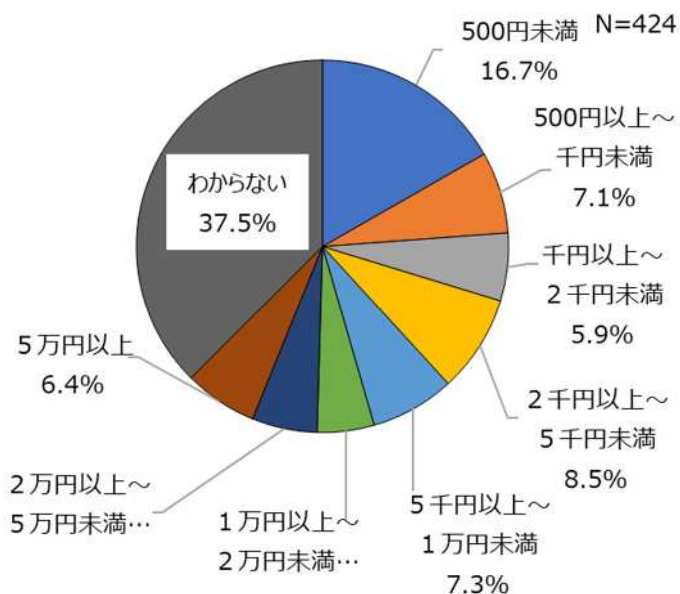


図 2-10 一般廃棄物にかかるごみ処理料金【事業者アンケート問 15】

ケ 2023年度と比較した、2024年度の全体のごみ量の比較

「変わらない」の回答が約60%となり、「減った」の回答が約17%ありました。

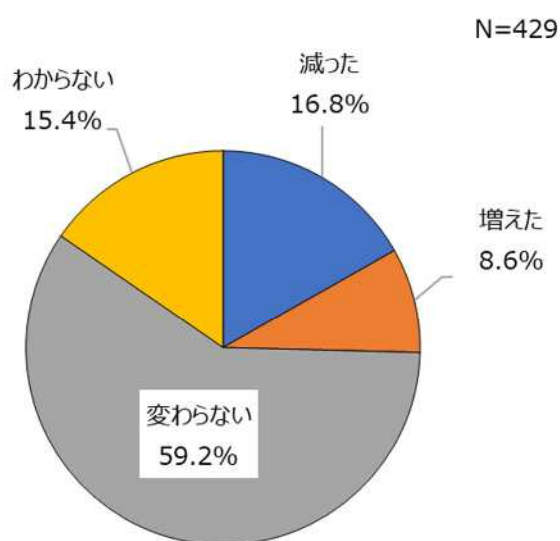


図 2-11 ごみ量の前年との比較【事業者アンケート問 16】

コ リサイクルの担当者、ごみ管理の担当者の決定の有無

「決めていない」と回答した事業者が約56%となりました。

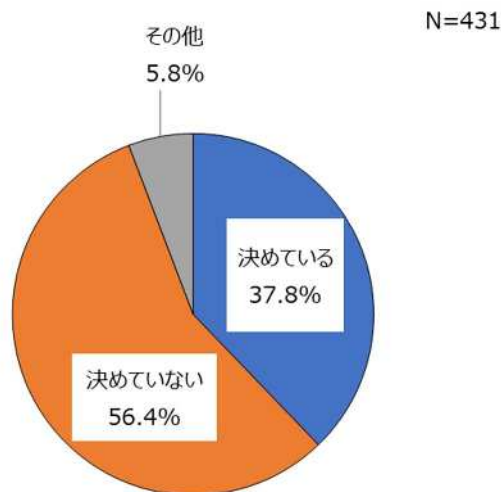


図 2-1 2 リサイクルの担当者等の決定の有無【事業者アンケート問 18】

サ トレーや容器などの包装材や、レジ袋や紙袋などの包装の変化

「従前から包装は変化していない」が約62%、「従前より包装が減っている」は約29%でした。

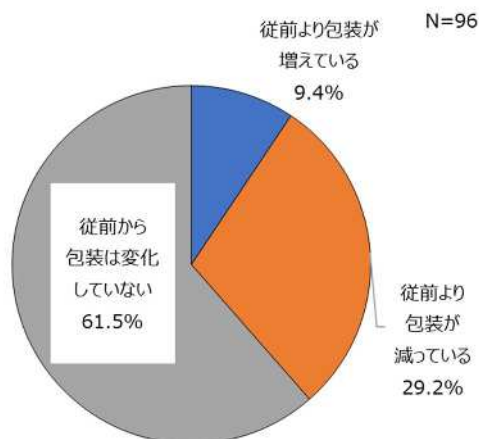


図 2-1 3 包装の変化【事業者アンケート問 19】

シ 【食品販売事業者のみ】 食品ロスを発生させないための取組

「あらかじめ売り切れる量を予測し、販売することになっている」の回答が約68%となりました。

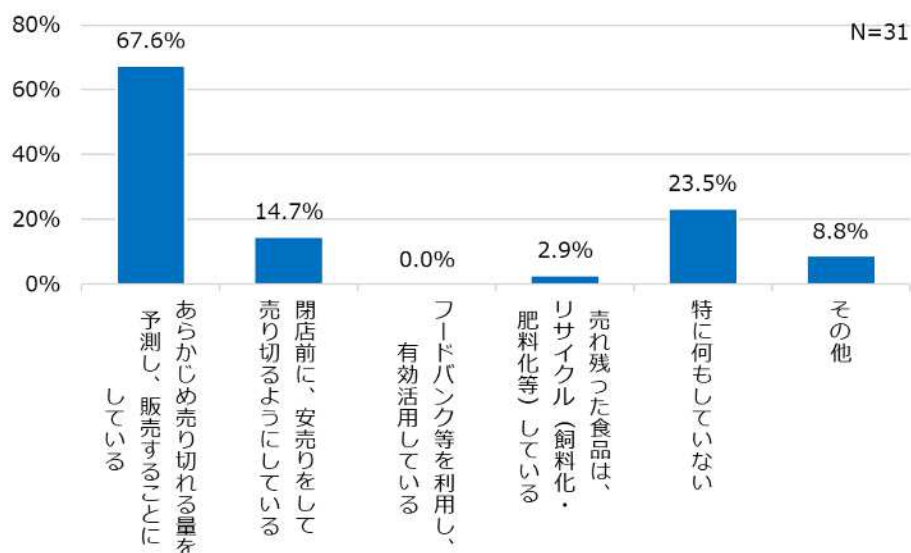
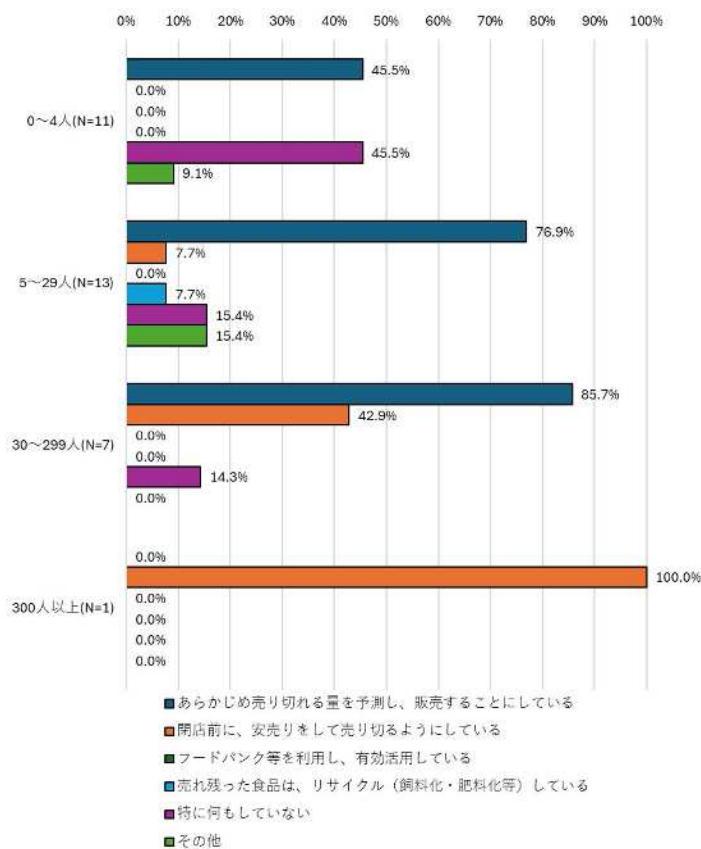


図 2-1 4 食品ロスを発生させないための取組【事業者アンケート問 20】

【参考】従業員数別クロス集計



ス 【食品販売事業者のみ】 今後食品ロスを削減するために有効と思うこと

「売り残しを減らすための啓発ツール」が約32%、「余った食材の活用ルートの拡充」が約29%と多くなりました。一方、「特になし」の回答が約32%となりました。

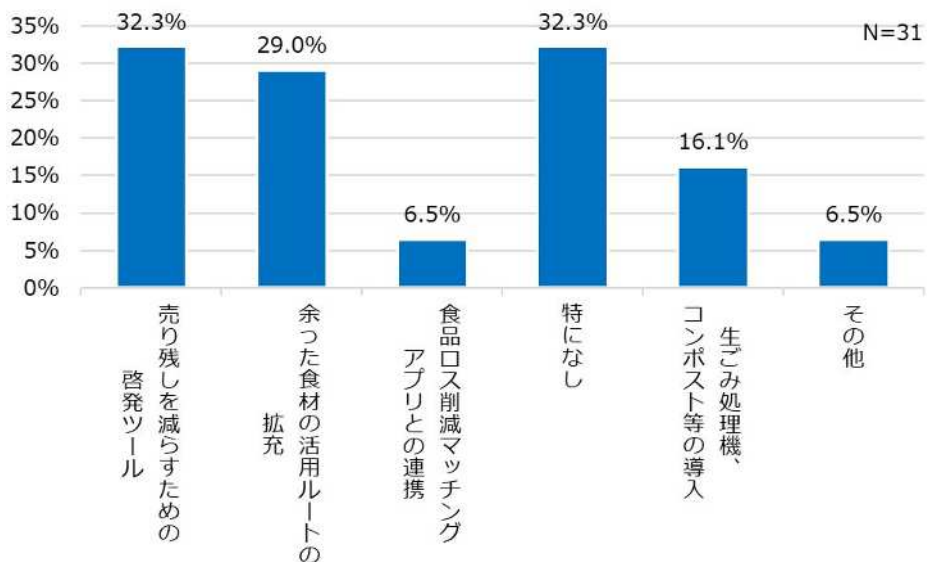
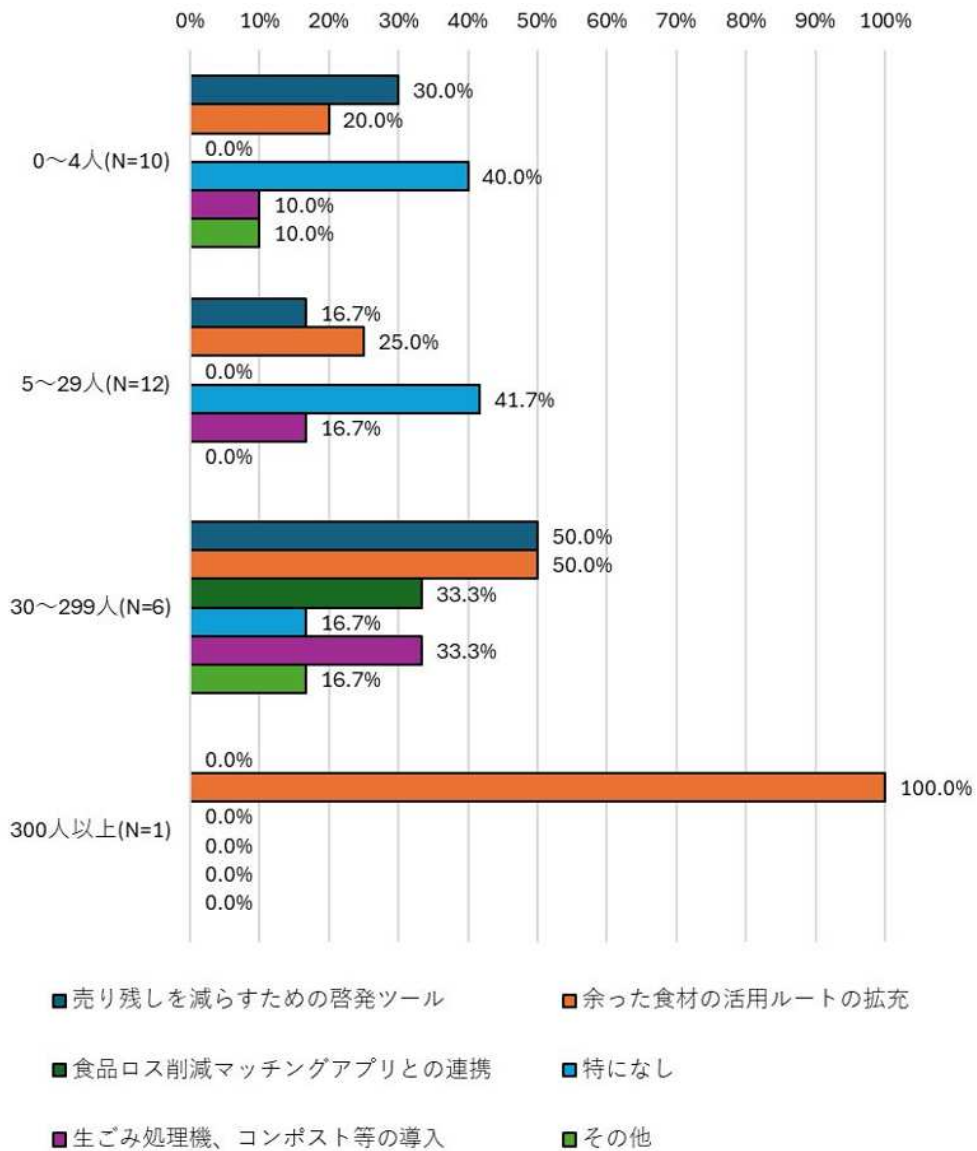


図 2-15 食品ロスを削減するために、有効だと思うこと【事業者アンケート問21】

【参考】従業員数別クロス集計



### (3) 関心・取組状況について

#### ア ごみ減量、リサイクルに積極的に取り組んでいると思うか

「積極的に取り組んでいる」、「ある程度取り組んでいる」の回答が約6割となりました。

前回の調査結果と比較すると、「ごみ減量は取り組んでいないが、リサイクルは取り組んでいる」の回答が約27%増加しました。

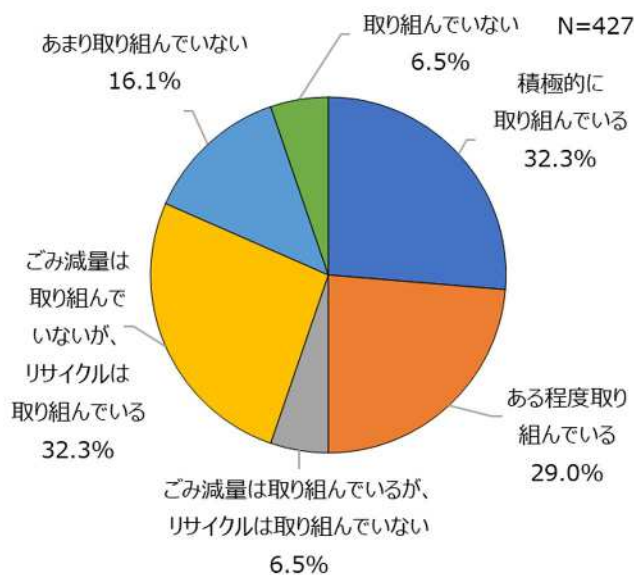
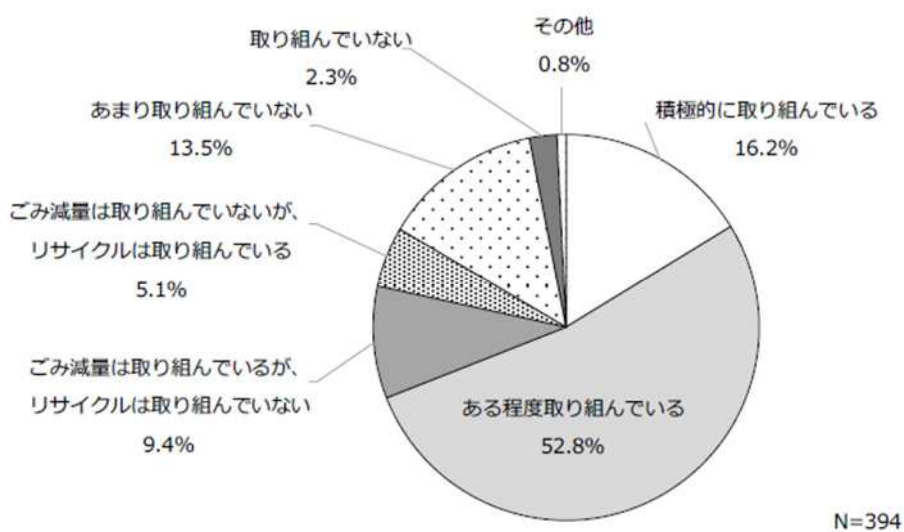


図 2-16 ごみ減量、リサイクルの取組状況【事業者アンケート問 22】

#### 【参考】令和元年調査



## イ 取組のきっかけ

アで「積極的に取り組んでいる」、「ある程度取り組んでいる」、「ごみの減量は取り組んでいるが、リサイクルは取り組んでいない」、「ごみの減量は取り組んでいないが、リサイクルは取り組んでいる」と回答した事業者について、「会社の社会的責任として」の回答が約71%となりました。

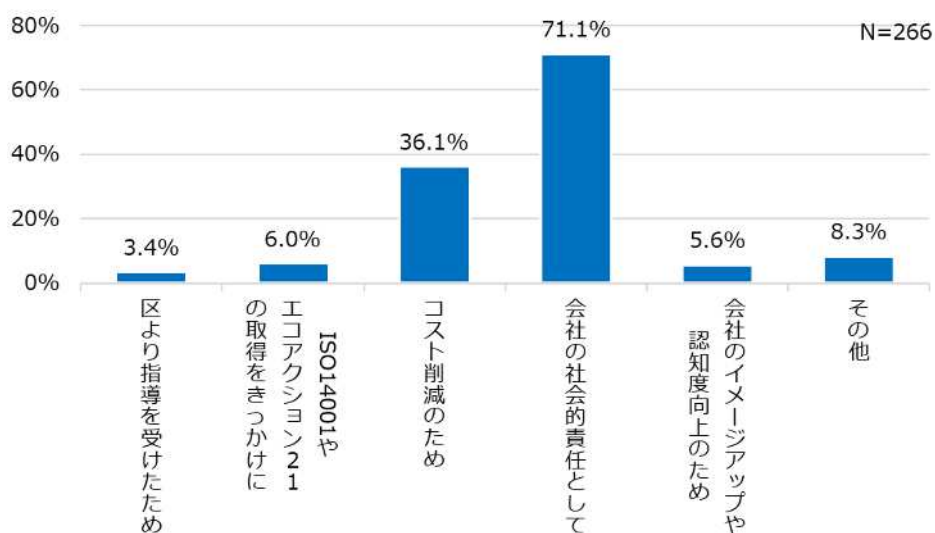


図 2-17 取組のきっかけ【事業者アンケート問 23】

## ウ ごみ減量、リサイクルを進める上での課題

アで「あまり取り組んでいない」、「取り組んでいない」と回答した事業者において、「保管するスペースがない」の回答が約26%、「資源化できるものは出ない、または発生量そのものが少ない」の回答が約25%となりました。

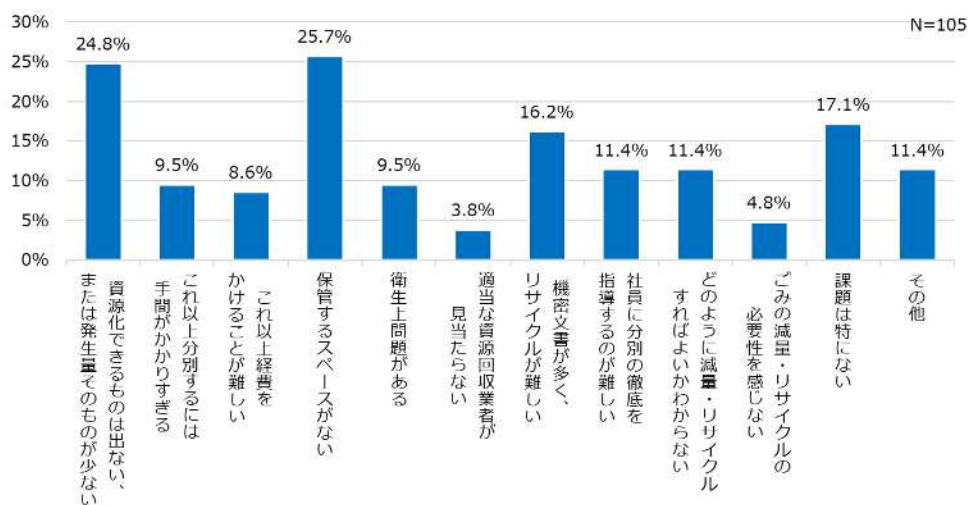


図 2-18 ごみ減量、リサイクルを進める上での課題【事業者アンケート問 24】

エ 【飲食店、宿泊施設のみ】食品廃棄物削減のための効果があると思う取組

「生ごみの水切りや乾燥の徹底」の回答が約44%となりました。

一方で、「わからない」の回答が約18%ありました。

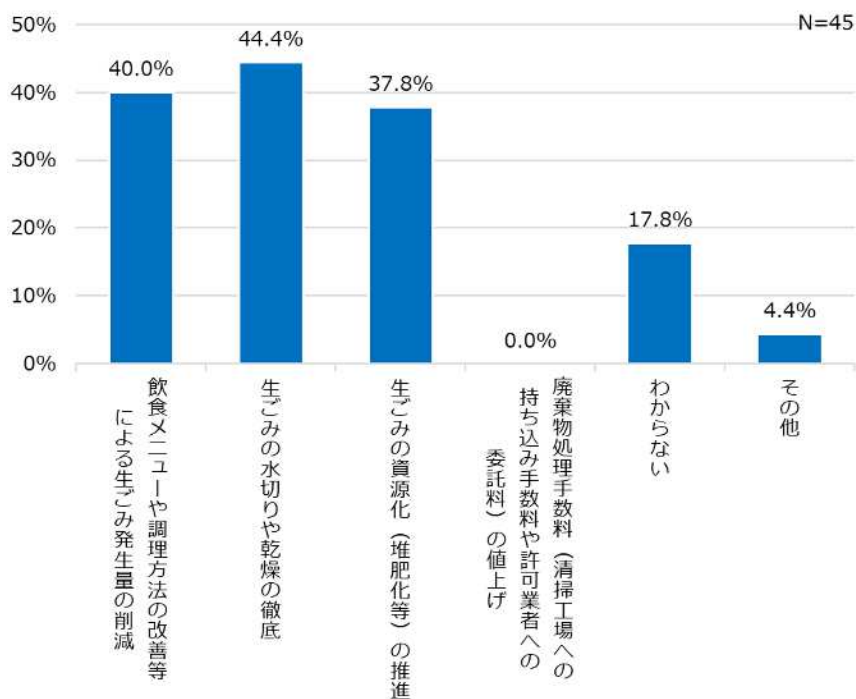


図 2-19 食品廃棄物削減のため効果があると思う取組【事業者アンケート問 25】

オ 【飲食店、宿泊施設のみ】食品廃棄物削減のために実施している取組

「特にない」の回答が約49%となりました。

「その他」は、「3010運動」、「おまかせメニューの導入」等の回答がありました。

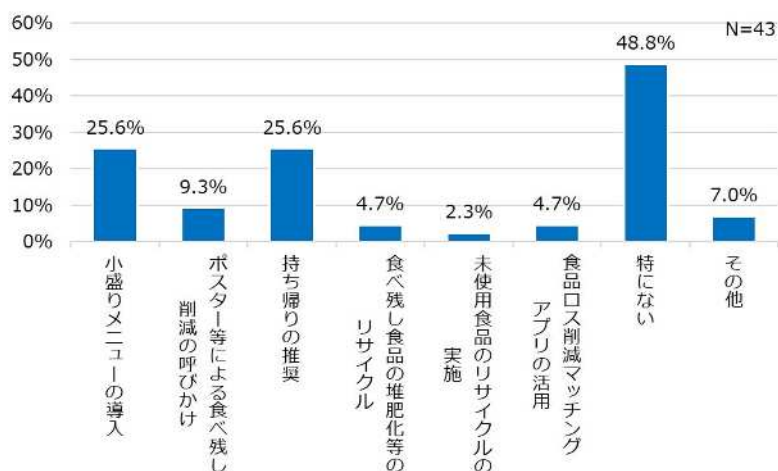
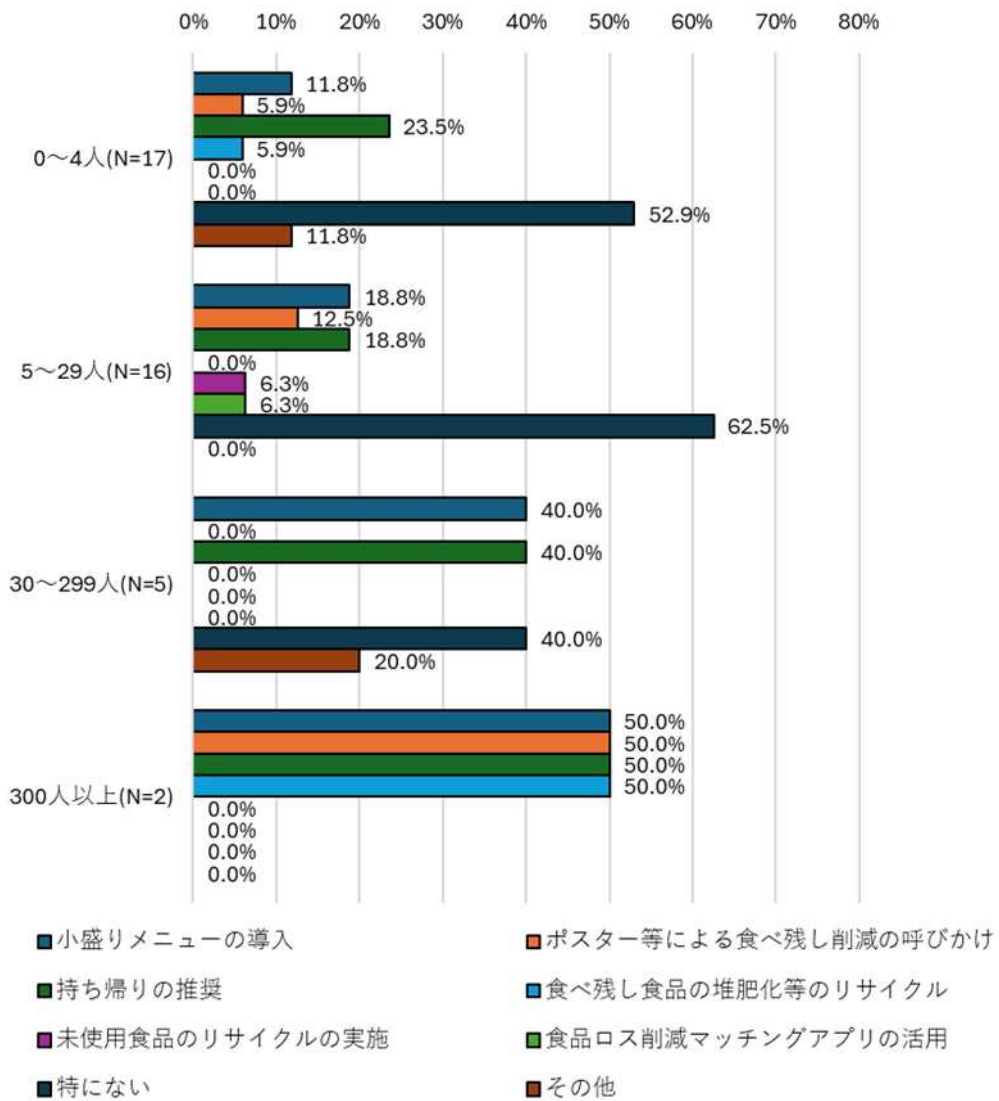


図 2-20 食品廃棄物削減のための取組【事業者アンケート問 26】

【参考】従業員数別クロス集計



カ 【飲食店、宿泊施設のみ】食べきり協力店制度の認知度

「知らない」という回答が約 92%ありました。

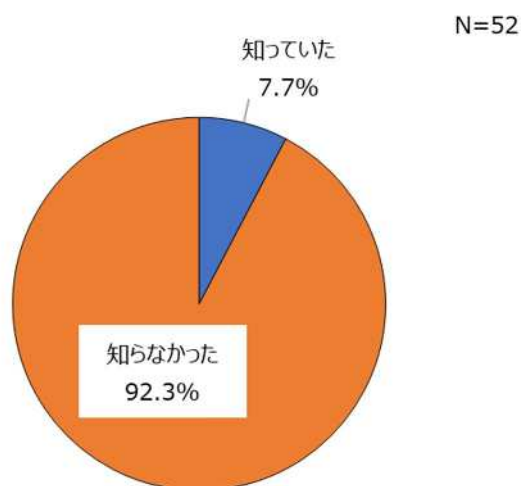


図 2-2 1 食べきり協力店の認知度【事業者アンケート問 27】

キ 【飲食店、宿泊施設のみ】区が食べきり協力店に対して行ってほしい支援

「特にない」の回答が約 48%となり、「ごみ減量方法の情報提供」が約 34%になりました。

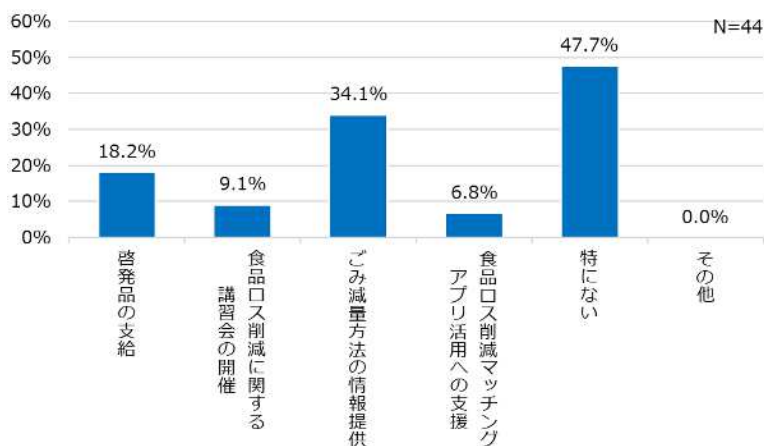


図 2-2 2 食べきり協力店に行ってほしい支援【事業者アンケート問 28】

ク 宴会での食べ残し削減のために実施している取組

「特に何もしていない」が約 58%となり、「注文を受ける際に、料理の量をあらかじめ伝えるようにしている」の回答が約 27%ありました。

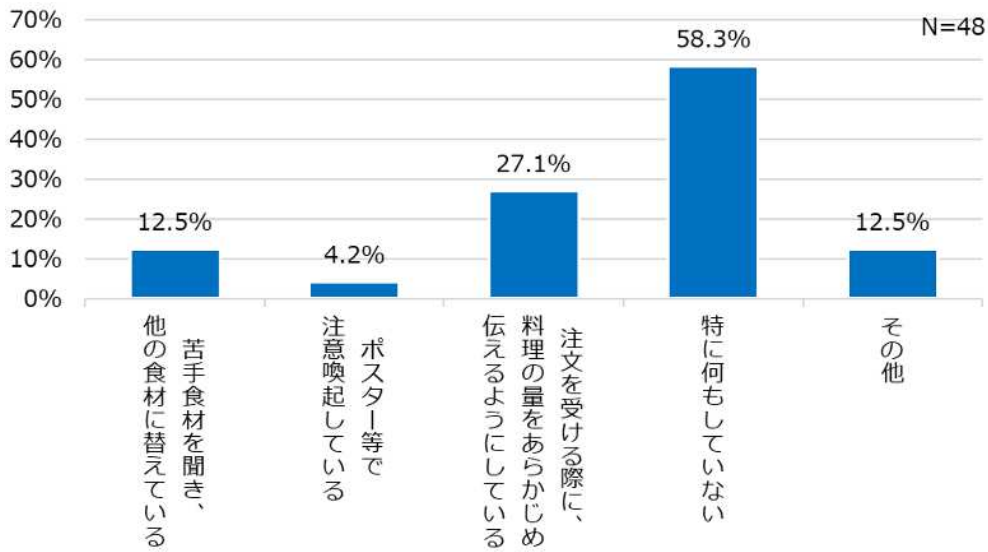


図 2-2 3 宴会での食べ残し削減の取組【事業者アンケート問 29】

(4) 区の施策、情報について

ア 事業所のごみ減量・リサイクル推進のために要望する施策

「事業系ごみ分別の手引きの配布」が約 33%となりました。

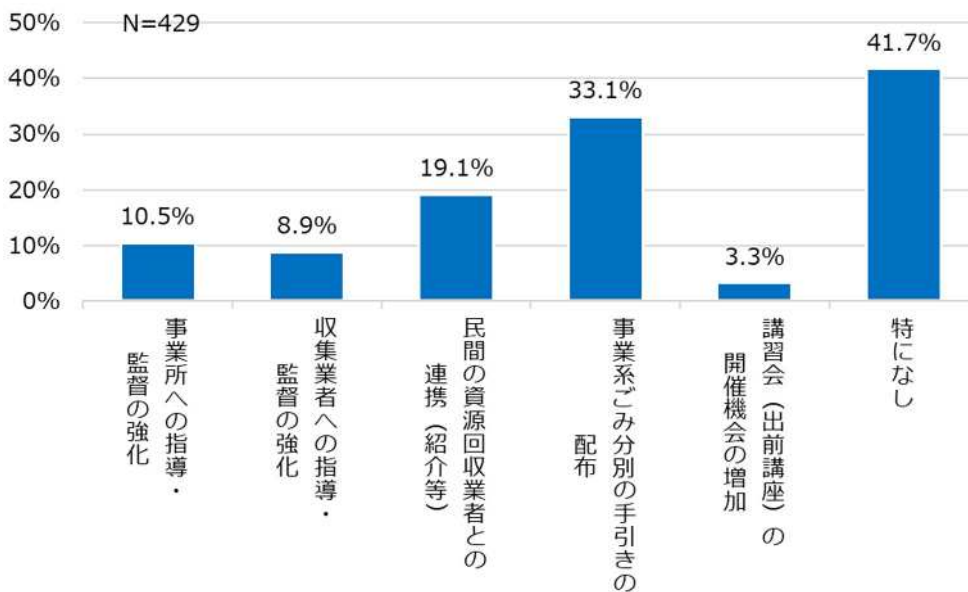
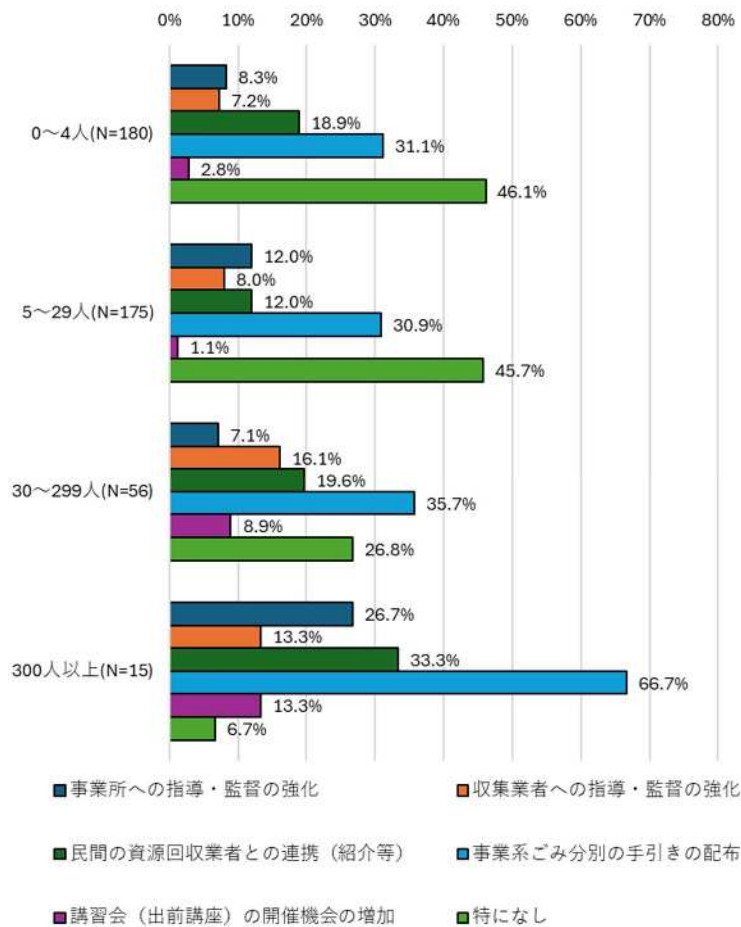


図 2-2 4 区に要望する施策【事業者アンケート問 30】

【参考】従業員数別クロス集計



### イ 望ましい優遇制度

「ごみ減量、リサイクル推進強化のための区からの支援」の回答が約 50%となりました。

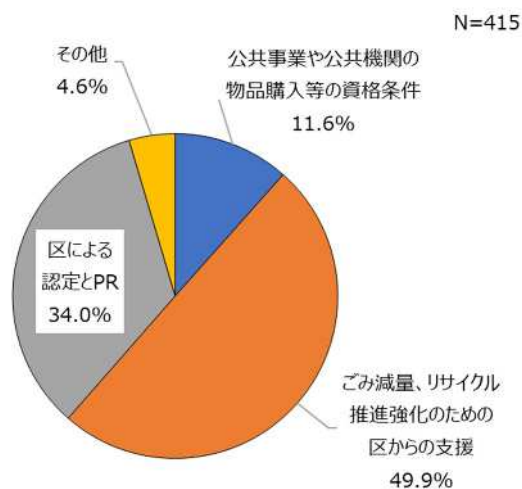


図 2-25 望ましい優遇制度【事業者アンケート問 31】

ウ ごみ減量・リサイクル推進のために必要な情報

「区の事業や収集に関する情報」の回答が約45%となり、「処理業者・資源回収業者に関する情報」の回答が約38%となりました。

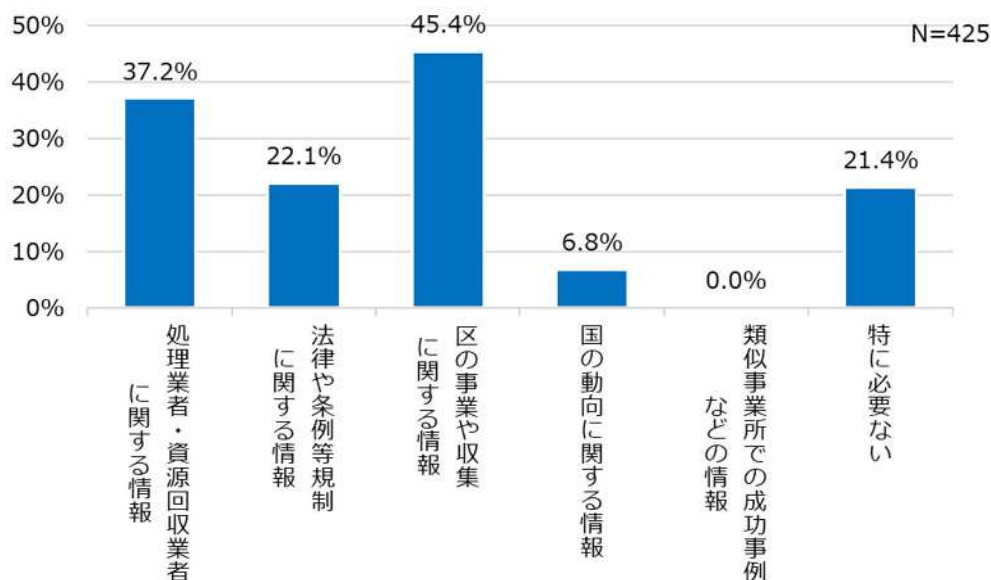
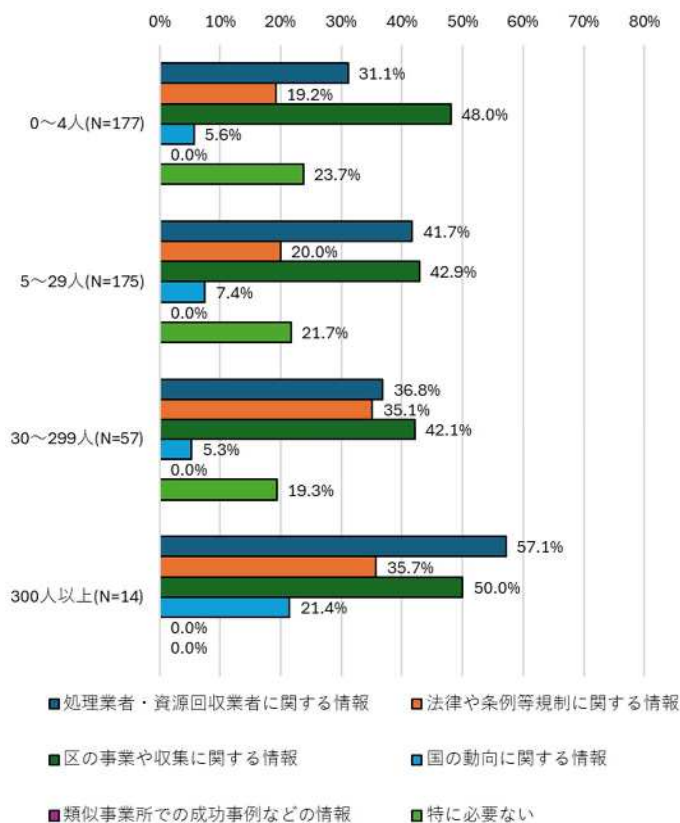


図 2-26 必要な情報【事業者アンケート問 32】

【参考】従業員数別クロス集計



エ 利用しやすい情報媒体

「区の広報・チラシ・パンフレット」の回答が約 61%となり、「インターネット（SNS、メールマガジン等）」が約 47%となりました。

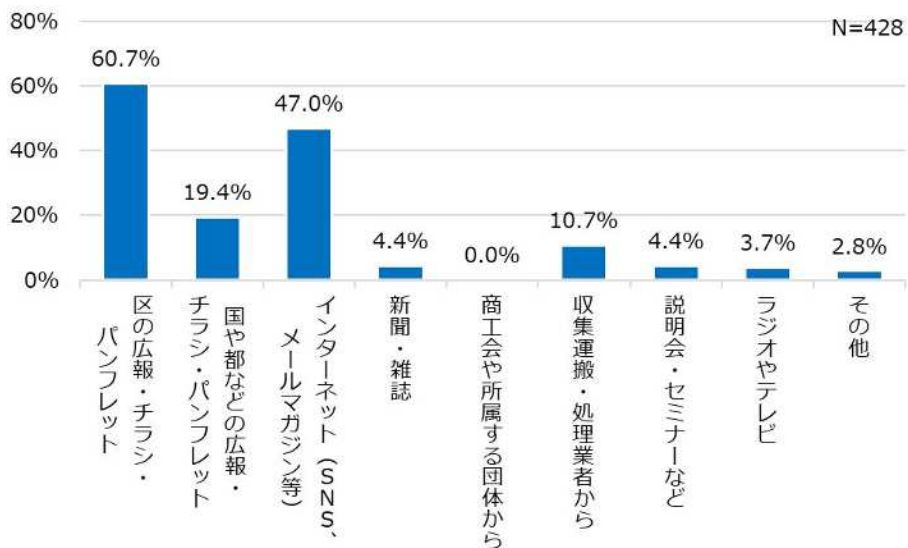


図 2-27 利用しやすい情報媒体【事業者アンケート問 33】

オ ごみ減量・資源化の説明会の希望

「希望しない」の回答が約 90%となりました。

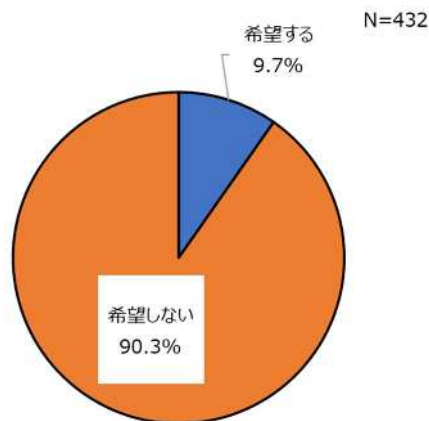


図 2-28 説明会の希望【事業者アンケート問 34】

## カ 説明会の内容

オで「希望する」と回答した事業者において、「紙の分別」の回答が約 60%となりました。

「その他」は、「プラスチック類、金属類などの産業廃棄物のリサイクル情報、分別情報など」、「ごみ減量・リサイクル方法等の成功事例」の回答がありました。

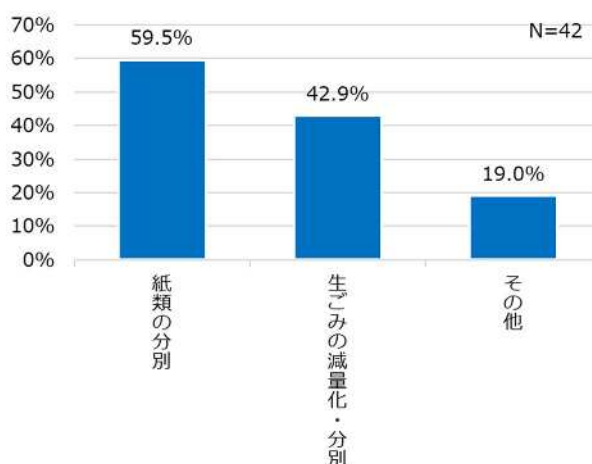


図 2-29 希望する説明会の内容【事業者アンケート問 35】

食品ロスに関して何かご意見がありましたら、ご記入ください。【問 28】

【買い物時の工夫】
生鮮食品は食べ切れる分だけ買えば良いと思っています。安くても必要なければ買いません。
食べる分だけ購入するように心がけています。
食べ切る分量を作る。冷蔵庫内の食品を確認して買物に行く。大量買いをしない。野菜類は冷凍出来るものはすぐ行く。これらを心がければ食品ロスにはならないと思うので頑張ります。
自分の食べられない食品は買わない。食べられる量だけ買う。
必要な分だけを購入し、食べることが必要だと思います。
私は今日 1 日分（1 日～2 日分の）の食品を買う様にしている。
食品ロスが出ないために大量に買すぎない。又、冷凍室に入れておけば保つ。
あまり買いだめしなければ、ロスはないと思う。
毎日の豊かな暮らしを考え、食品の最低必要分をなるべく購入し食べきるように”意識”。
ファミリー世帯で発生してしまう確率が高いと思います。日頃の生活習慣やその人それぞれの性格も出てしまうのかも知れません。最初から食べ切れる量や期限を考えて購入すれば食品ロスは起きないのでしょうか。一人一人の意識の持ち方ですね。

【買い物時以外の工夫】
先ずは家庭から捨てる食品を出さないよう心がける。
改めてお店へ行っても頼み過ぎないとかお店も改善出来る箇所は案を出せばいくらでもあ

<p>と思うので皆んなの意識を変える必要があると思う。何回も何回も促す話題になるようにする。自分も含めて意識が低いと思う。</p>
<p>果物の皮、野菜の皮は捨てず、食べることにしています。美味しくいただけますし、栄養もありますし、生ゴミがほとんど出ません。皮を剥くのが当たり前と思っている人が多いと思うので、料理研究家の方が映像やポスターで区から発信すると有意義なのではと思います。</p>
<p>食品ロスの意識をつけるのは非常に大変。飲み会などでは少ないと怒られ、多いともったいないので難しい。残った物をつつんでくれるお店が増えて欲しい</p>
<p>注文時に食べきれぬ量を伝える。</p>
<p>外食時に食べきれないと思ったら、事前に半分の量や少量にして頂くようにしております。</p>
<p>基本的に食品ロスをしない様な生活をしています。このアンケートに回答することで、具体的にいろいろな食品ロスに関する取り組みがある事を知り、興味深かったです。</p>
<p>海外では、持ち帰り容器の設置を飲食店に義務付けている所もある。区でもこのルールを導入して欲しい。</p>
<p>1人暮らしの老人の女です。しかも40才で胃がんの為、80%切除。食品の量は、多少減少しましたが、食べられる量に気を使っている。余分には、用意しない事に気をつけている。</p>
<p>食品ロスも常にないように気をつけていますし、ビニール袋等、店からもらわず、マイバックを用意。</p>
<p>自然の恵み感謝し、食品を無駄なくいただきたいと思います。</p>
<p>我家は食品ロスは全くと言っていいほどない。皮まで頂いています。</p>
<p>食品のロスを無くすために努力します。</p>
<p>少し位賞味期限が切れていても調理して食べれば大丈夫なので、よほどくさっていない限り使いきりロスはあまり出していません。</p>

<p><b>【小売店】</b></p>
<p>割引率を5%とかではなく50%、60%などロス品はギリギリまで値引きすれば買うと思う賞味期限の短い品の積極的な値下げ。</p>
<p>店舗での廃棄を少なくしたらよいとおもう。従業員の飲食可など。</p>
<p>コンビニや販売店などの廃棄までの時間見直しや、超然値引きの推奨。</p>
<p>もっと規格外野菜も安く販売すればよいと思います。</p>
<p>ハーフサイズ、1/4サイズに切ったお野菜など、販売店で増やしてほしい。(仕方なく買うと、使い切るまで同じメニューになる)。年末年始に贈答品が増えて、食べきれないか使いきれなくなる。お中元お歳暮を金券にしてほしい。又は区内でお中元お歳暮の物々交換フェアなど開催してほしい。</p>
<p>小売店の食費ロスは、発注管理の問題でもあるので、消費者に押し付けないでほしい。賞味期限が近いものは、割引などで調整し、消費者に選ぶ自由を与えてほしい。</p>
<p>店舗では手間を省くために全て同量にしているようですが、せめて米くらいは大中小を選択させてほしい。残すことにもものすごく罪悪感を感じる。(50代後半の女と20代男子じゃ食べられる量が全く異なる)外国では持ち帰り袋が用意されている店が多いと聞き、日本でもそうすべきと思います。スーパー等で期限がせまっている物に「HELP!」マークとか付けて値引きせず、今日中に食べる人を買ってもらって、食品ロスを少しでも減らすべきと考えます。このままだといつかパチが当たると思います。</p>
<p>飲食店さんは少量メニューや量が選べるメニューを増やし、スーパーなど小売店さんは賞</p>

<p>味期限が迫った商品の値引きを積極的に行い単身や少人数家族も多いので小容量パックと大容量パックとの価格差を無くしていただければ廃棄物も減るのではないかと思います</p> <p>一人暮らしや高齢者が増加する昨今、少量や量り売りの食品がリーズナブルに買える所が増えるよう行政が誘導・奨励して欲しい。</p> <p>コンビニ等でもスーパーのように賞味期限が近いものは、値引等をして売り切った方が良いと思う。</p> <p>1人暮らしをしていると、スーパーの物の料が多く、無駄にしてしまうことがあります。スーパーでの食品ロスのための取り組み（賞味期限が近いものは安く売りきるなど）はとても良いと思います！が、もう少し量を少なくしても良いのかも。</p> <p>消費期限ギリギリの食品は、割引にしてロスを減らして家計にやさしい取り組みをして頂きたい。（業者やマーケット等）</p> <p>割引して売ると良い。</p> <p>個人よりも企業・商店（レストラン・スーパー）に、売り方・提供方法を検討して頂きたい。</p> <p>事業者の取り組みの方が家庭よりも重大。</p> <p>家庭よりも、コンビニなど食品を扱う業者への対策を強化すべきである。実行があがる。</p> <p>容器や袋を持参して持ち帰り可のものを分かる様に、店内明示。宴会の最後に、持ち帰り用パックを最初から設置し、期限シール（本日中）を貼っておく。</p> <p>コンビニ・スーパーなどの中食での破棄対策を、例えば問 27 の様な、また子ども食堂 etc に活用する枠組みが出来ないでしょうか？大量にいつも捨てていて本当に mismatch が”もったいない”と感じます。</p> <p>販売される食品のうち、食品を美しく見せる為かロスにつながる物が多い。例えば刺身用の大根や海藻類。</p> <p>店舗や製造会社の過剰包装を削減することは、購入者の意識変革にも有益だと思います。</p> <p>恵方巻みたいなくだらなことをしない。</p> <p>単品で欲しい物（特に野菜 etc）が袋詰めになっていることが多く、独り身ではダメにすることがある。</p> <p>家庭や飲食店から出る食べ残しも問題だが（近年少なくなっていると思う）、賞味期限切れの食材をどうするか、期限内に使い切る為の企業努力は必要。又、区内外を問わず、市場に出せないサイズや多少の傷などの野菜等を、区民に割安に提供してくれるルートを作って頂き、生産者と消費者を結べると良い循環だ出来る。</p> <p>スーパー、個人店の余りものは、動物園などにあげたいと思う。スーパーなど仕入を少なめにすればいいと思います</p> <p>コンビニなどで賞味期限切れをすてるのはもったいないと思います。有効活用できる方法があればいいのに。</p> <p>期限切迫品を集めて安く売ってくれる場所があればうれしいような気がする。（物価高で困っているし）</p>
---

<p><b>【飲食店】</b></p> <p>飲食店の食品ロスの対応策や創意工夫点などを評価点として見られると良いなと思います。</p> <p>外食で食べきれなかった分は持ち帰れるような文化を醸造してほしい。冷凍庫購入補助でも多少効果は出ないものではないでしょうか。</p> <p>飲食店でハーフサイズや人数分などを頼めるようにして欲しい</p> <p>飲食店での量り売りや AI 予測による無駄のない仕入れ、食糧生産を進めて欲しいです</p>
--

飲食店でご飯の量を選べるとよいかもしれません。小でも量が多いお弁当屋さんもあるため、ある程度、量の指標を統一できるとよいかもしれません。
海外では、持ち帰り容器の設置を飲食店に義務付けている所もある。区でもこのルールを導入して欲しい。
飲み会で、あまり手を付けられていない食べ物を見かけることがよくある。肥料や家畜のエサへの活用を進めて欲しい。
何しろパーティーの食事について一考を。
もっと区民に区が取り組んでいることをアピールするべき。食品ロスに関しては、家庭だけでなく飲食店を取り込んでいくべき。パン屋さんなど、その日に売れなかったパンを提供してもらうとか。
もっともっともっともっと、order した食材（レストラン等）の場合、持ち帰りをあたりまえに出来るように、港区（日本で先く者的）から行動すべし！
出された食品の食べ残しを持ち帰る際の厳格化の影響も多いと思います。食べ切れなかった分を勿体ないと思っても許可されない場合は、残った分は全廃されると思われるので、少しでも食品ロスを減らしたい思いから何か良い手立てがありましたら教えて頂きたいです。

<b>【教育・啓発】</b>
家庭ではあまり食品ロスはないだろうから、大手業者にレクチャーを毎年すべきだと思う啓蒙活動が必要。
食品ロスについて、小学生から教育の一環として学びの機会を増やし、未来に向けて繰り返さないようにするのも大事である。
家庭での知識と献立技術の向上がロス削減につながっていると思っています。
とても深刻だとも思います。啓発をもっと頑張ってもらいたいです。ロスを減らせば、経済と環境にメリットばかりです。もっと厳しく真剣に取り組むべきです。とくに企業に対して。コンビニ etc..
子供の時から教育しなければ、定着しないと思う。
食べられない、食べきれないは、食料危機の国からしたら信じられない事。関係無いと思わず、どこから食品が来ているのか意識が必要。いつでも何処でも、スーパーマーケットに品切れが無いというのもすごい事。もったいないの精神は、アフリカで活躍しましたが、日本では忘れられています。啓蒙が必要で、学校で、子ども達から親に再教育が必要です。
豊食の時代になってきており、子供教育から始めないと、中高年になった人々には意識変革は不可能。温暖化は、専門家の本当の意見を聞くと制御不能とのこと。やがて食糧不足の時代が来るとは思います。小中学校での教育が大事。戦後の焼け野原の時代をみんな忘れてしまっている。「人間は歴史からは学ばない」

<b>【寄付・譲渡等】</b>
フードドライブは知らなかった、もっと身近に使えるようにして欲しい。
残ったものの廃棄は本当にもったいないです。子供食堂に持って行くとか、買い物に行けない老人とかに届けるとか、何かいい方法を考えたいと思いますが。
海外の事例で、自宅で食べきれないものを入れる冷蔵庫があるのを見たことがあります。そのような仕組みもあるとよいです。
地域の3人以上子供がいる人、体の不自由な人、70才以上のシニアに、安く（100円～300円）無料で（登録して）（期限の近い、日切れても賞味期限がある物）

<p>フードロスに寄付したいが、賞味期限が厳しすぎる。フードドライブに参加している店に持参しようと思っても、元気がなく、つつい賞味期限が過ぎてしまうので、マンション単体でよいので集めて来て欲しい。</p>
<p>家庭や飲食店から出る食べ残しも問題だが（近年少なくなっていると思う）、賞味期限切れの食材をどうするか、期限内に使い切る為の企業努力は必要。又、区内外を問わず、市場に出せないサイズや多少の傷などの野菜等を、区民に割安に提供してくれるルートを作って頂き、生産者と消費者を結べると良い循環が出来る。</p>
<p>貰ったが好まないお菓子やジュースなど（健康面に配慮）捨てることありますが、必要な人や食べたい人に渡すことができればムダがないと思います。ただし、コロナ以降、未開封でも一度他人の手に渡った食べ物を嫌がる人もいると思うので、その点でも安心できる仕組みが必要だと思います。</p>
<p>食事に困っている人もいるので、未利用品などを積極的に進める必要がある。企業も放っておけば産廃になるので、早目早目の寄付を考えるべき</p>

<p><b>【リサイクル】</b></p>
<p>食品ロスはなくならないため、再利用化や肥料化などへの再利用や利活用への対策と実行を区の予算でおこない、収益化をはかり、収益は区の課題解決に活用できるよう、資源循環・経済循環する仕組み制度を官民で作るべき。港区には法人も飲食店も多いため、一つにまとめ上げるまとめ役を区が担い、SDGsの先進的な自治体事例を作り横展開すべき。</p>
<p>飲み会で、あまり手を付けられていない食べ物を見かけることがよくある。肥料や家畜のエサへの活用を進めて欲しい。</p>

<p><b>【賞味期限・消費期限】</b></p>
<p>賞味期限を必ず確認しながら、食べてるので食品ロスしたことないです。</p>
<p>賞味期限表記を緩めにする。賞味期限に固執して過ぎたら食べられないと思っている人が多い。ゴミ出し拠点。</p>
<p>市民が賞味期限と消費期限の違いを理解するところから始めるべきだと思う。また、スーパーやコンビニから出る食品ゴミには余裕で食べられるものが多いので、それをなんとか貧困の人に分け与えられないものか。</p>
<p>賞味期限をもう少し延長してもよいのでは。</p>
<p>家庭や飲食店から出る食べ残しも問題だが（近年少なくなっていると思う）、賞味期限切れの食材をどうするか、期限内に使い切る為の企業努力は必要。又、区内外を問わず、市場に出せないサイズや多少の傷などの野菜等を、区民に割安に提供してくれるルートを作って頂き、生産者と消費者を結べると良い循環だ出来る。</p>
<p>賞味期限は少し神経質になりすぎてる人が多いのではないか。企業によっては、かなり短めに記してある。</p>
<p>一度ヨーグルトをフードロスを心がけて手前からとった所、賞味期限が一日前でショックでした（単身な為、フードロスをおこす所でした）</p>

<p><b>【その他】</b></p>
<p>みんな残さずに食べたらいいのにね。</p>
<p>うまく循環させられるといいと思う。プレゼントなどは、相手が捨てることにならないように今後、工夫したい。</p>
<p>質問事項がながすぎます！</p>
<p>このアンケートは全てペーパーレスあるいは最小限にすべきではないでしょうか。</p>

港区での取り組みの現状を、分かりやすいように開示したら良いかと思います。例えば、食べきり強化月間 お店へは 90%展開済など。
食品ロスの前に、日本国内の自給率を高めるべき。輸入して食品を捨てている今の日本に憤りを感じる。国は一体何をやっているのか。
企業の問題が大きい。
今後は物価高が続くそうなので、それに伴ってロス量は減っていくのではないか。施策の優先順位を低くてよいと思う。
テレビなどのメディアで大食いなどを煽っている。
食品廃棄物の削減に取り組むレストランを宣伝するのは素晴らしいアイデアだと思います。スーパーマーケットに期限切れの食品をフードバンクに提供することを義務付けるフランスの法律（ガロ法）も検討してみたいかでしょうか。
施策について知らなかったので勉強します。
区において政策を実施していることを知らなかったので、今後、勉強させて頂き、理解を深めたいと思います。
外食で注文したのに、写真だけ撮影して残すような輩には罰金を課すべきだと思います。
家庭ゴミの有料について、努力してゴミを削減している家庭と、そうでない家庭とで不公平感がある事をこのアンケートで知り、有料化もやむを得ないと思うようになりました。
今の人たちは贅沢になりすぎているので、無理だと思います。
食品ロス削減の取組は良いことだと思うが、衛生上、安全上の点から積極的に取組むことにためらいがあります。
食品ロスはとても大切と受けとめております。問 26 の質問に対しては、該当することができにくいでした。
区として、効率的且つタイムリーな回収/収集、分配の仕組み作りをして欲しい。港区として全国に誇れるような仕組みづくりに期待したい。「勿体無い」と思いながら、食品を捨てている家庭も多いのでは？大手スーパー、コンビニなどと協力の上、仕組み作りを期待したい。
食事作りは体力を要します。コンダテを考えていても、当日作れず総菜を無駄にしまうことも多々あって反省します。頻繁に買物に出られないので（身体不自由）まとめて買いこんでしまうごとに無駄を出しています。
どれだけ予測した分を作ったり、用意しても余ってしまうことはあるため、それがロスと呼ばれることは、なんとも難しいこと。足りないということに関しておそれている部分があるのだと思う。無駄はよくないが、様々な食品を生産、作ることで労働がうまれる部分もあると思うので、食品ロスがとても悪いことだとは思わない。この社会にはもっと他にもロスがあると思う。ロスと無駄ともったいないの価値観は難しい。
気をつけているつもりでしたが、このアンケートを通して知らないことがたくさんあることに気がつきました。

区の清掃リサイクル事業に関する意見、自由記述

【粗大ごみについて】
近所で粗大ゴミの不法投棄がみられます。シールを 1、2 枚だけ貼り放置されていたのもありました。料金が判別しにくい家具や機械も多いので、なんとなくの金額で出したのかとも思いますが、そういったケースが見られた場合、不足分がどのくらいなどを提示してもらえると良いのかなと思いました。
粗大ゴミでカーテンレールを出そうとしたら、長さ制限があり回収できないので半分に切ってから出してほしいといわれました。そんな道具は持っていないと伝えると、マンションの管理人さんに相談したらいいと言われました。管理人さんには以前セクハラを受けており絶対に頼りたくないの困りました。切る道具の貸し出しサービスがあると嬉しいです。あとは家具のリサイクルショップ(?)が遠すぎてちょっと不公平じゃないかと思っています。リサイクルショップ、スポーツセンター、庁舎の場所&日曜開庁の制度は品川区を見習ってほしいです。あとカイロは資源ゴミにしてほしいです。要望ばかりですみませんが収集には大変感謝しております。今後ともどうぞよろしくおねがいたします。
粗大ごみの持ち込みができるので助かっています。いつも日程か埋まっています、だいぶ先になるのが残念ですが。
マンションに居住していますが、粗大ごみを部屋まで取りに来て欲しいです 高齢者には無料で対応して頂いているようですがまだその年齢には達していないので躊躇しています 多少費用を負担しても構わないのでこのサービスを是非取組んで頂きたいです。
粗大ゴミ無料化。
車の駐停車に配慮してほしい。粗大ゴミなど捨てづらい。より良いリサイクルで他のモデルになるようにしてほしい
粗大ゴミ持ち込み日を日曜日以外でも設定してほしいと思います。
大きい TV も引き取って欲しい。大きな家具も。部屋まで取りに来てほしい。使えそうな物を、区で沢山リサイクルショップ作って欲しい。
ごみ処理券を貼らずに(有料化になった為)不法投棄する会社、個人がいる。
粗大ゴミ回収の申し込み、支払方法の簡略化や料金表(マンション等、貼れるように、破れないもの)が分かる様にして欲しい。製品に地域の出し方に従ってとよくあるが、区及び都の出し方はどうか分からない。処分して下さる立場の方の当たり前が十分に伝わっていない。

【施策・制度・提案】
多摩地域の有料ごみをれいにだしていますが、人口密度や一軒家の割合、税金などを考えると安易に引き合いに出すべきではないと思う。税金はインフラやゴミ捨てにまず使われるべきだし、路上にゴミ箱が無いのも不便きわまりない。今年ニューヨークに行ったが至るところにゴミ箱がありキレイに管理されていた。テロの心配というもっともらしい言い訳でサービスの手を緩めるとは海外旅行客も不便を強いられて気の毒でもある。ニューヨークでできて港区でできないとはあり得ないので、市民の事をもう少し考えて元に戻してゴミ箱設置をしてほしい。
ゴミ袋無料で頑張ってくれているので感謝しかない。
区民の要望に対し、出来ない理由を作文するのではなく、出来る為には何をすべきかの計画を提示し、実行に移してほしい!
電気製品は便利な反面、廃棄に戸惑うことが多くなってきている。例えば町の電気屋さんなど身近なところで、回収をしてくれると助かる。購入だけでなく、回収の助成を店舗にすると、店舗の支援にもなり、高齢な人なども利用できてみんなが助かるのではとちよ

と考えました。
家庭ゴミの収集場所を集約して回収の労力を減らしてもいいのでは。拠点回収の品目を増やしてゴミを減らせるように。簡易包装品購入でポイントが貯まる。ペットボトル飲料購入を減らしたいが水道管が古いから水道水を飲むことに躊躇する、いくら東京の水はおいしいとか宣伝しても水道管が古ければ汚れた水しか出てこない。
家庭ごみについて：港区では、概して戸建てや集合住宅の敷地や敷地前の道路に面したところにごみ袋を積み重ね、ネットで被せるという方法が取られている。回収ルートの関係で、大通りなどは昼近くまでゴミが置かれている。夏には腐敗が進み、あたりには異臭がただよっている。また、美観も損なっている。美しい町並みとは言えない。せめて他の先進国のように、大型コンテナやトラッシュビンに入れるというシステムを構築してほしい。場所の確保、設営の費用、収集する側のオペレーションなど課題があると思うが、専門家に意見を仰いでみてはいかがだろう。毎日午前中は区内のどこかしこの道路沿いにゴミの塊が点々と並んでいる。見慣れた光景といってしまうとそれまでだが、快適な環境づくりへの努力も、行政側にとって必要なことではないだろうか。
義務化と分別の仕方を港区住民の民度底上げのために区税を使うべき。
ルールを守る人が守らない人の分まで負担が強いられることのないルールメイクをお願いします。清掃リサイクル事業の枠に縛られることなく、区の税収を効果的・効率的に使い（ムダは削減し）、本当に必要なサービスの継続をお願いします。
もっと気軽にリサイクルに参加できる場があると良い。
一人暮らしなので大きい重いものをリサイクルに出すときのサポートが欲しいです
レストランなどでお持ち帰り用の容器を用意してくれるとよいと思います。食品ロスについては、子ども食堂などに使えるようなルートがあるとよいと思っています。
アンティークの家具など、まだ使用できる家具があります。港区のリサイクル事業で持ち込む制度があるのは知っていますが、料金がかかっても引き取りに来ていただけると大変助かります。ご検討をお願いします。
ポイントがたまるなどがあると、やりがいがある
粗大ゴミ券を購入するのが面倒なので、モバイル決済出来るようにして欲しいです。
粗大ゴミの申し込みの枠が狭すぎて困っている。（日曜のみで数か月先）又、1点1点につき個々に有料なので、高額に感じる。拠点回収の場所が少ない上に、場所に依って、出せる物、出せない物があるのが大変に不便。（全項目回収可だと良い）ごみ分別アプリに「拠点回収の場所・出せる物」の項目を作って一目で分かる様にして欲しい。又、回収場所をもっと増やして欲しい。
アプリが使いづらい。高齢者はいきいきプラザが回収場所だととても分かりやすいし、定期的に訪れるので出しやすい。”
物が循環できるシステムが充実できると良いと思います。
港区リサイクルセンターへ持込みをしたら、断られました経験があります。事前に事務局へ電話を入れて許可を頂き料金も支払いしたのに現場で断られました。何故この様な事が起こるのでしょうか？こういう乖離をなくして貰いたい。港区リサイクルセンターへ持込まれた物品類はその後どこでどの様に処理されているのか、開示して抱きたい。（区で産廃としてどこかの事業所に出しているとか）リサイクル券の値段を見直して欲しい、高いと思います。
身障者のため戸別回収制度を利用させていただいていますが、とても有難く思っています。

【ごみの有料化について】
ゴミ袋有料化などもってのほか。
有料化には反対。経済的負担が大きい。また、不法投棄の懸念があり、町の不健全さを目にしたくない。不況が続く中、生活環境に直接影響する方策を支持できない。
単身世帯なので、担税の効果をいちばん感じられるのが清掃リサイクル事業だ。有料化は慎重に検討してほしい。
利便性を損なわないでほしい。有料化はもってのほかである。無意味な分別は反対。焼却炉の性能を上げるべき。
清掃事業については日ごろ感謝している。しかし、このアンケートは設問が多すぎる。途中家庭ゴミ有料化の設問があったが、ただでさえ高額住民税を払っているのに、ゴミ収集有料化は断固反対である。
不法投棄が増加するため、賛成できかねます。
港区は税金が高いからごみの有料化は困る。いつも丁寧にゴミ回収して下さり、大変有難いと思っている。
スーパーのレジ袋は、可燃ゴミとすべき！！有料化も大変疑問です。レジ袋がエネルギーになり、ゴミを燃えやすくするために。
リサイクルセンターは何度か利用しています。家具などいいのがあるので役立ちます。「ごみ袋」を有料化して、ゴミ排出が無料でないようにした方がいいのでは。今のよう何でも公共サービスは「タダ」は良くない。とはいえ、もう手遅れかもしれません。東京一極集中は政策の問題もあり止まらないので。
ゴミ袋有料化には反対。海外や国内の他の自治体の例をいくつか知っているが、指定袋が高額、売切の店、タイミングが多い、等の問題の他、指定袋以外の袋でゴミ出しをする人がいる→収集されずに置きっ放しになる→そもそもマナーを守らない人が指定袋以外でゴミ出ししているので、一度自分で出したゴミを回収して、再度指定袋に入れ直してゴミ出しするなどはしない→不法投棄を誘発する→街の美しさが損なわれる等、メリットなし。昨今問題になっているゴミ屋敷、汚部屋問題の助長にもつながってしまう。

【発信・啓発・教育について】
外国人居住者への啓もうや各国言語での表示や指導が必要と感じます。
またマシンガンズ滝沢さんの講話などあればお聞きしたいです。
今回のアンケートで、初めて知った事が多かった。もっと啓蒙活動をして欲しい！
清掃員の方々にはいつも感謝しております。事業については知らない事も多いので、もっと啓蒙活動を行っていただきたいと思えます。
区報で清掃事務所の見学を企画してほしい。1. 子供も大人も目で見て確認する 2. 分別したリサイクルのゆくへ→どのような工程で雑誌や缶、ビンが戻るか知りたい。
ホームページの見やすさ、アクセスの簡単さをもう少し見直して欲しい。（高齢者でも利用できる状況か、常に考えて頂きたい）
問 26 を読んで、とてもよくやっているとしましたが、もっと啓蒙が必要です。又、絶えずきれいな場所に人はゴミを捨てないように、ゴミ処理もきちんとなされることを望みます。ただ、食品ロスのみならず、街を清潔に保つこと、その他全て個人の意識にかかっていると存じます。
もっと区民に知らせるべき。良く知らない人が大勢いると思う。アピールの仕方を工夫するべき。
いつも大変助かっています。マンションのゴミマナーが最悪なので啓蒙活動をして欲しい

です。

紙資源リサイクルで不明な点が多いので、回収やリサイクル事業者の負担を減らすために、もっと周知やイベントなどするのはどうでしょうか？紙に限らずペットボトルやなんかも。例えば…写真紙は資源？一度濡れたダンボールは出していい？油のついた紙は？クレヨンで絵がかいてある紙は？ペットボトルのキャップはプラスチックゴミじゃダメなの？スーパーの食品トレイはプラスチックゴミじゃダメなの？など。可能ならば単純な○×のクイズゲームにして SNS で拡散とかしたい。

#### 【取組について】

引越してきて1年未満ですが、このようなアンケートにもあるようにリサイクル事業への取り組みがあつてとても素敵だと思いました。引き続き自分ができることをやっていきたいと思います。

ごみの回収、いつもありがとうございます。これからもきれいな港区を維持できる様、私個人も微力ながら協力できたらと思いました。

日常的に、いろいろ工夫しているように思えます。リサイクルを考えている人が多くいると思ってます。「もったいない」と思っている人が多いと思います。リサイクルは人手が多くいると思えます。又、いろいろな考え方があつて、大変な事だと思います。自分は高齢者で、女一人の生活で、体を動かす事を主体に毎日を暮らしているので、無駄を作らないように日々考えています。今後は80代にどう生きていかれるかガンバリます。

子ども食堂などへの寄付をしたいけれど、また企業もサポートにして欲しいです。

リサイクルは買うときより大変ですが、資源を大切に再利用するために、経費はかかってもやっていく事だと思います。地球を汚さないために。よろしく願いいたします。ゴミ収集の方々には、感謝でいっぱいです。

マンションなどで不要の物が廃棄、まだ使えそうな物があり写真にとって必要な方はお持ち下さいと掲示するのは、何か問題になりますでしょうか。

2~3年前この港区の清掃リサイクル習慣があり、色がついたビニール袋が配られました！あの時はプラスチックや可燃、紙類など分けるように指示がありました。今は分別がそこまでないので、可燃とプラスチックを一緒に捨ててます。港区の取り組みが大変でなければ、リサイクルできる物は分けても良いのかなあと考えます。私は苦にならないので。

#### 【リチウムイオン電池について】

リチウムイオンバッテリーの捨て方、外し方の案内。外せない場合の回収方法の案内。危険な状態の回収方法の案内を徹底してほしい。

充電機能付きの小型家電の回収|コストがある程度かかっても良いが、不法投棄などでコストがかからない実効性のあるものでぜひ。実際、マンションでも大型家電の不法投棄があるので、そういうことが起きにくい制度、実効性確保を。

リチウム電池だけどうにかもう少し分かりやすく捨てられるようお願い致します。

モバイルバッテリーの廃棄方法を明示して下さい。仕分け作業を仕事として提供することで雇用を増やしつつ、住民の目が厳しくなりすぎるのを防ぐ(分別の啓蒙はしていくとしても)好循環を生むことは出来ないのでしょうか。

ゴミの事で認識不足を反省した。リチウムイオン電池に関しても、理解を深めたい。

#### 【企業について】

製造元がディスプレイなど、無駄なものを無くしていくのがよいとおもう。

スーパーへ以下のような働きかけを行って頂きたい。お肉、お魚が入っているプラステッ

<p>ク容器を、木などから作られた燃える容器に変えるようにして欲しい→結果、プラスチックゴミが減る。カフェ等のお店への働きかけ：店内用のマグカップを推奨し、使い捨て容器を減らす。</p>
<p>一般家庭よりも事業者系ゴミや観光客のだすゴミなどについてのほうが取り組むべき課題が多いと思う。</p>
<p>ごみの減量についてもっと力を入れて欲しい。過剰な包装が多すぎると思います。食料品等の買い物だけでも、ものすごい量のプラごみが出てくる。企業、小売り店への働きかけも必要だと思います。タバコのポイ捨て、犬のフンの放置等も多く感じます。積極的な改革を期待しています！</p>
<p>ごみ処理券を貼らずに（有料化になった為）不法投棄する会社、個人がいる。</p>
<p>リサイクル品を集めるスポットが身近な所があれば、（各スーパーなど）トレーやペットボトルなど日常的に出るゴミをリサイクル出来ると思います。</p>
<p>牛乳パック、食品トレイの回収箱が減ってきていると感じます。利用方法を守らない人があるためだと聞いていますが、守れるように対策を検討して頂きたいです。</p>
<p>場所の特性で、カフェのテイクアウトできる店が多いのか、飲み残して家の玄関や駐車場に捨ててある事が多い。ゴミ箱設置を店（売る）に多くしてもらいたい。</p>

<p><b>【分別・集積所について】</b></p>
<p>ごみのカラス対策をしてほしい。収集所にボックスを作る等。</p>
<p>住んでいる賃貸マンションで、本来有料の粗大ゴミを共有のゴミ捨て場や家の前に放置している住人がいる。悪意があってやっているのか、有料と知らずかは分からないが、賃貸の管理会社と行政で提携して啓蒙を進めることはできないのか…と思う。</p>
<p>分別がこれ以上めんどくさくなると、ルールを守らない人も増えるのでゆるくていいです。実際に現在ペットボトルのラベルやキャップを取らずに捨ててる人が多いです。</p>
<p>マンションの集積所のマナーが本当に悪い。ゴミの捨て方教育をどうすればいいか毎回考えている。段ボールを紐で結くどころか、そのまま出す人も多い。マインド面の強化が必要。</p>
<p>路上に置いてある回収前のゴミをカラスが漁る状況がまた増加している様に感じます。網の利用等のルールを守って欲しいと思います。</p>
<p>プラごみを勘違いしている人が多い気がする。リサイクルか可燃か。USB ケーブルなどケーブル系の出し方がわからない。</p>
<p>古着の回収箱が近くにあり、土日も回収していただけると運びやすい。</p>
<p>いつもお世話になっております。自分は利用する側で回収してもらっていつも感謝しています。ありがとうございます。何点か思う事があります。分別に関してこれって分別なに？って思う事が多々あります。カバンを捨てるにも金具付いてるし、化粧品のパーツなど分別に分からない事だらけで検索ワードを増やして欲しいです。いつも利用してる側なので何が大変か自分を含めて知る必要があると思います。住んでいるのだから色々知る必要がありますし、皆んなで環境良くしていこうと思ってやらないといけないと思う。もし、イベントがあるならば参加してみたい気持ちはあります。でも皆んなが土日休みな訳ないじゃんって思うのにそういうのって土日開催される事が多いですよそういうのも何で決めつけるんだろうなって思います。これをきっかけにリサイクルって何をどうすればいいのか知ってみようと思います。よろしくお願い致します。</p>
<p>分別してますが、マンションの管理人がさらに分別しているので詳細は不明。</p>
<p>ゴミ出しの日をちゃんと守って出して欲しい。他のマンションからゴミを出す人がいる</p>

私はリサイクル分別をきちんとやっているが、ビル内（テナント）の人達は、リサイクル分別をきちんとしてもらえないので困る。分別は難しい、個人的に色々と考えがあるから。
マンションなので分別をちゃんとせず適当にやっている印象がある！（日本語がわからないのか…）
アプリが使いづらい。高齢者はいきいきプラザが回収場所だととても分かりやすいし、定期的に訪れるので出しやすい。”
マンションは外国人も多く住んでいるため、分別が出来ていない！有料化などの話の前に、外国人にきちんと分別するように徹底して欲しい！！
燃えるごみと燃えないごみの分別をしても、結局一緒に処理されているという話を聞いたことがあります。事実なら個人の協力、努力は何のためか疑問に思います。
数種類の素材が使われている時など分別が難しい物、結局可燃ゴミに出してしまっています。
分別して出しますとキッチンと回収していただけますのでありがたいと思っています
分別について、とにかくわかりやすい説明が欲しいです。プラスチックならどのくらい汚れていても OK なのか、そもそも汚れていてもリサイクルの過程では大丈夫なのか。パンのビニールについてくる封を閉じるときのハリ針はどう捨てるのが正解なのか。瓶に付いている紙ラベルはどの程度はがさないといけないかなどわかりやすいと嬉しいです。家庭内で分別をするにはそれなりのスペースが必要なため、資源として捨てることはそれなりに大変ですが、分別し資源として捨てられることによって結果的にどうなるかとその過程がわかると様々なことが想像しやすくなるため、より分別に力を入れようと思えます。
分別の仕方がわかりにくいものもあるので（地区によって、同じ地区でも分別の仕方が変わることがある）いつでもどこでもわかるように、ごみ収集場所に分け方を貼って欲しい。でもなければ定期的に半年に 1 度や 1 年に 1 度、各家庭のポストなどに入れて欲しい。たまにでる大型の粗大ごみなど、どうしても家から搬出できなそうなとき、搬出、収集してくれる、たのめる方法を作って欲しい。
地域・町会ごとに可燃等の収集日が決められていますが、私の住んでいるマンションは最近管理会社に変更になり、管理費削減から水曜日の可燃ゴミの日に管理員をはけん出来なくなりました。ゴミ置場に大量の可燃ゴミが土曜日朝まであふれかえってしまったため、苦肉の策として、前日の火曜日からマンションの入り口エントランス敷地内に出してネットをかぶせて収集していただいています。通行人のゴミ投棄や景観の悪化でどのように問題を解決したらよいか、管理組合も頭を悩ませています。
回収後にゴミを出す人がいる。ゴミのネットの裏側に「回収済」という表示をつけておき、回収後にネットを裏がえしておくのはどうか。回収時間が 8 時ちょうどの為、回収後なのか回収前なのかがわかりにくい。

<b>【アンケートについて】</b>
当分アンケートには答えたくありません。催促のお手紙も頂きましたが、やめていただきたい。
必ずこのアンケートのフィードバックを下さい。又は、どこに公表されるか教えて下さい。広報みなとなどで。
年末の多忙な時に設問数の多いアンケートは控えて欲しい。※時期を変更
本アンケートの結果が、区の今後の取組みや施策にどの程度どのように反映されたか適当な時期に公表してほしい。

<b>【衣類、土、電池、油について】</b>
隔週でよいので電池の回収。
植木の土の処理ですが、インターネットですごく調べて買取業者を探して持ち込まなくてはならず、しかも笹塚とか結構遠いところにあるため電車などを利用して持って行くのは難しいと思いました。園芸用の土を販売したところで処分ができるようになると良いと思います。リチウムイオンバッテリーなども処分してくれるところがわかりにくいので回収拠点を増やしてわかりやすくしてほしいですね。
緑を多くしたいのであれば、土壌の処分の対策を考えるべきです。
古着の回収箱が近くにあり、土日も回収していただけると運びやすい。
一番困ったのは、古着やバッグの処分です。高輪オフィスの古着置き場は小さく、4階の奥まった場所に設置されています。また、日本人は服を捨てるのを人に見られたくないのに、私の母国ではそれが当たり前で、古着は中古品などを販売する慈善団体に寄付されます。こうした団体は「オポチュニティショップ」と呼ばれ、古着やアパレルの掘り出し物を探すのにとっても人気があります。
古い食用油のリサイクル場所が何処にあるか良くわからず、持参する場所も遠いようなので何ヶ所かに設置して頂きたい。
テレビで放映されていましたが、廃油を天ぷらかすとか、フライのかすが混じったままペットボトル（大・小かかわらず）に入れて回収ボックスがあるらしい。港区では見かけない。航空機の燃料になるらしい。電池回収ボックスも見かけないので、不燃ごみとして処理している。
鉢植えの土のリサイクルをしてほしいです。有料でもしかたないと思いますが困っています。不燃物のサイズがもう少し大きいといいのですが（現行30×30は微妙）

<b>【その他】</b>
いつも回収してくださり有難うございます。
いつもありがとうございます。
個々の意識を高める事で、事業が良い方向に向かう事に寄与したい。
男の子の孫がごみ収集車が大好きでミニカーを3つ持っていて喜んでます。そのうちの1つは、ごみ収集車を運転している方から頂いたミニカーです。とても喜んでいました。いつも丁寧にごみ収集いただきありがとうございます。
いつもありがとうございます
いつもゴミの回収をありがとうございます。
ごみ収集に従事しておられるすべての皆さんに感謝しております。ありがとうございます。
情報が無いので、答えようがない。
良くやって頂いてると思います。感謝しています。
いつも正確な時間に綺麗に収集していただき、ありがとうございます。小さい時にゴミ収集車に乗ることが夢でした。何だかかっこよかったですよ。多分今のお子さんたちもかっこいいと思っているのでは？
お天気の悪い雨の日でも、回収にいらして下さり本当に感謝いたしております。どうぞ今後共よろしく願いいたします。
路上に置いてある回収前のゴミをカラスが漁る状況がまた増加している様に感じます。網の利用等のルールを守って欲しいと思います。
いつも有り難うございます。

いつもご苦労さまです。
いつもありがとうございます。
いつも、ありがとうございます。大変なお仕事だと思います、これからも宜しく願います。
いつもありがとうございます！
今後の活動に期待しています。無駄な消費の削減を進めて欲しいです
いつもありがとうございます。
いつもありがとうございます。
いつもありがとうございます。
一人暮らしなので大きい重いものを リサイクルに出すときの サポートが 欲しいです
他都市から転入してきましたが、港区のキレイさ、カラスのいなさに驚いています。
いつも丁寧なごみ回収をありがとうございます。
いつもありがとうございます！
いつも感謝しています。ありがとうございます。
特にございません。
通りすがりに不法にゴミを置いていく人がいるので、取り締まりを徹底して頂きたいです。
ごみの回収、いつもありがとうございます。これからもきれいな港区を維持できる様、私個人も微力ながら協力できたらと思いました。
時間通りにゴミを集めて下さいます。感謝しております。
私はマンション住まいであるが、特に問題はない。
ゴミの回収予約枠が非常に少なく取りづらい。結果的に不法投棄が増加し、環境が悪化している。
作業をしている人、ゴミを回収して車に入れ片付けしている人、いつも感謝してます。ありがとうございます。体に気をつけて下さいね。
他の区に住んだことが無いので比較できませんが、良くやって下さってると思います。以前屋上にカラスの死骸があり、困り果てて連絡した際、引き取ってくださったことがあり、感謝しています。焼き鳥の串とかでケガをされる清掃員の方がいらっしやると聞いて以来、必ず処理して捨てています。どうかこれからもケガに気を付けて、区民の為にお仕事頑張ってください。
住んでいる所では区の手は来ません。聞いた話ですが、港区から収集を断られたと聞いてます。店（食べ物）が1F、2Fに入っているため、生ゴミ系は捨て方がひどいです。
災害のゴミ（港区はあまり関係ないようですが）の処理について研究されているのでしょうか。
たまに電話させて頂く事がありますが、とてのご丁寧に対応して頂き、感謝しております。
ご苦労様です。ありがとうございます。
いつもありがとうございます。区の財源が回れば良い。
いつもありがとうございます。
いつもきれいにしてくださり、ありがとうございます。
いつも有難うございます。港南3丁目の資源回収のところの方にはいつも気持ちよく対応して頂いており、感謝しています。
ご苦労様でございます。いつもキレイに処分して下さい、感謝致しております。又、みなさまの気持ちの良いあいさつの声に元気づけられます。いつも、ありがとうございます。
現場の作業員の方々、いつも走っている様子を拝見します。

<p>皆様のおかげで、我々の生活は成り立っています。 感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。</p>
<p>65才以前の方が、もっとももっとももっとも、気軽にコミット出来るような清掃事業、最高だと思います。港区から始めましょう。</p>
<p>家具等のリサイクル販売の機会が多いと良い。</p>
<p>いつもありがとうございます。お体をご自愛下さい。</p>
<p>リサイクルは買うときより大変ですが、資源を大切に再利用するために、経費はかかってもやっていく事だと思います。地球を汚さないために。よろしく願いいたします。</p>
<p>ゴミ収集の方々には、感謝でいっぱいです。”</p>
<p>ゴミの事で認識不足を反省した。</p>
<p>リチウムイオン電池に関しても、理解を深めたい。”</p>
<p>いつもありがとうございます。</p>
<p>物が循環できるシステムが充実できると良いと思います。</p>
<p>清掃関係者の方に感謝です。</p>
<p>港区は自治体がしっかりされているので、住みやすい街だと思います。これからも区民の為によりよい環境となるよう願っております。</p>
<p>いつもゴミの収集ありがとうございます。感謝しております。</p>
<p>街が清潔であるのも常に働いて下さる清掃リサイクル事業所のみな様のお蔭と感謝します。改めてアンケートに答えてみると自分も加害者であることを知ります。高齢化で所帯をたたむ人が増えます。私も常々処分を考えています。有料でも少しずつ片付けていただきたいと思います。</p>
<p>いつもありがとうございます。</p>

## 第3章 関係者ヒアリング調査

### 1 調査概要

#### (1) 調査の目的

本調査は、区内事業者からごみ排出及び食品ロス等の取組状況について、訪問により現状及び課題を把握するため聞き取りを行い、ごみ処理・資源化における現状・課題等を把握することを目的として実施しました。本調査の結果については、令和8年度に予定されている「港区一般廃棄物処理基本計画（第3次）」（港区食品ロス削減推進計画を含む。）の策定のための基礎資料とします。

#### (2) 調査対象

調査は、宿泊業、飲食業、小売業、オフィスビルなどを対象に、食品ロス削減やプラスチック削減対策に取り組んでいると思われる（みなとエコショップ、その他メディアの情報などを参考に）小・中・大規模事業者を中心に下記8事業者を対象にヒアリングを実施しました。

1	宿泊業(ホテル)
2	飲食業(個人経営)
3	小売業(スーパーマーケット管理事業者)
4	小売業(食品)
5	コンビニエンスストア
6	オフィスビル管理事業者
7	リサイクル事業者
8	一般廃棄物処理許可事業者

#### (3) 調査内容

聞き取り調査は下記の質問を中心に、調査対象に合わせて適宜変更しながら行いました。

- ・事業所の概要
- ・事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）
- ・ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）
- ・ごみ減量・資源化に向けた課題
- ・区への要望

#### (4) 調査内容

令和8年1月26日（月）～令和8年3月6日（金）

## 2 調査結果（ヒアリング議事録）

### （1）宿泊業（ホテル）A社

日時 令和8年2月4日（火） 13時00分～13時40分

#### ①事業所の概要

- ・2008年に開業し現在は216室、年間9割程度の稼働率である。
- ・以前は昼食、夕食も提供していたが、近年の社会状況により現在は朝食のみ提供している。平日はビジネス利用が多く7割程度、外国人観光客の割合は3割程度である。

#### ②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・客室の持ち込みごみでは、食品の容器包装、缶やペットボトルの飲料用の容器が多い。
- ・外国人の客室ではお土産の包装や靴の外箱、衣服やスーツケースの廃棄もある。
- ・客室に残されたものは廃棄したものなのか、忘れ物なのか判断がつかないものがある。忘れ物については3か月の保管期限があり保管場所の確保が必要になる。
- ・廃棄する場合は、粗大ごみの扱いとなり、処理費は事業者が負担する。

#### ③ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）

- ・客室のごみは各フロアの担当者が分別しながら回収している。
- ・プラスチックごみの削減のため、アメニティは再生可能な素材で作られたものを使用している。また、以前は客室ごとにアメニティを置いていたが、現在はフロントに置き、必要に応じて利用してもらうようにしている。
- ・食事は開業当時からビュッフェ形式で提供している。
- ・現在は朝食付きの宿泊予約数によって仕込み量を変えている。食品残量を毎日計量しているが、食品ロスの発生は少ない。以前は余った料理をフードシェアリングサービスアプリの「TABETE」を通して販売していたが、現在は衛生面の課題から実施していない。
- ・廃棄食品、廃棄食用油のリサイクルは処理業者からの提案はあるが現状実施していない。

#### ④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・量は多くないが、小型家電のリチウムイオン電池の分別・取り外しの手間や、保管場所の管理など扱いに困っている。特に夏場は手持ち扇風機の廃棄が多く発生する。
- ・傘の遺失物が多い時は3か月に100本程度発生する。忘れ物の場合は3か月保管する必要があるため、保管場所の確保も困っている。店先で、自由に持って行って貰う取り組みを下げ、ビジネス街ではあまり効果はなかった。繁華街の人通りの多いグループのホテルでは効果がある。

#### ⑤区への要望

- ・忘れ物の傘やスーツケース、衣服など、活用できる制度、仕組みがあれば周知してほしい。事業者のみで廃棄、リサイクルするよりも行政に係わる方がイメージも良い。

#### (2) 飲食業（個人経営）B社

日時 令和8年3月6日（金） 17時00分～17時50分

##### ①事業所の概要

- ・平日と土曜日の夕方から深夜まで営業している飲食店
- ・客席数は15席程度
- ・営業日・営業時間：（平日）18：00～26：00、（土）17：00～22：30
- ・繁忙期：送別会、歓迎会シーズンの3月～4月、忘年会シーズンの12月

##### ②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・排出されるごみと資源、可燃ごみ、プラスチック、ダンボール、ペットボトル、缶、びんは、すべて民間の事業者へ委託し廃棄している。近年ごみの内訳等に変化はない。
- ・可燃ごみは主に、割りばし、おしぼり、ペーパータオル、紙パック（牛乳、生クリーム）、その他紙ごみ、生ごみで、排出量は毎日45L袋で1/3から1/2前後で業者が毎日引き取りにくる。
- ・ペットボトル、缶、びんは週に2回程度の排出で、袋に入れて出している。
- ・45L袋は10枚単位で購入しており、それが委託費になる（定額制、重量割ではない）。
- ・排出する量が袋の1/3だと勿体ないが、衛生面を考慮して毎日引き取ってもらっている。ペットボトル、缶、びんは洗浄するのである程度の量になるまで保管できる。
- ・ごみは夜中に業者が回収している。

##### ③ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）

- ・生ごみはほとんどでない。材料の芯、皮も活用している。
- ・苦手なものがある人には注文時に言ってもらい提供しないようにしている。
- ・食べ残しはほとんどない。基本的に材料が無くなったら提供は終了するので売れ残りもほとんどない。
- ・魚、肉は冷凍できるが、マスカルポーネチーズは分離してしまうため冷凍に向かないので、残ってしまった場合は1週間程度で廃棄している。

##### ④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・保冷材の廃棄が多いので、引き取って再利用してくれるところがあれば良い。
- ・客が忘れていく傘に困っている。保管しておくが、ほとんど取りに来ない。以前は、

ビニールと骨組みを分ける必要があった。処理費がかかり困っている。

#### ⑤区への要望

- ・シュレッダーした紙を再生する機械があるようなので利用できないか。
- ・ごみ関係に限らず、区でイベントをやってもあまり認知されていないので、周知に力を入れてほしい。

### (3) 小売業（スーパーマーケット管理事業者）C社

日時 令和8年2月13日（金） 10時00分～11時00分

#### ①事業所の概要

- ・首都圏に展開するスーパーの共同会社で、スーパーマーケット事業の管理を行っている。

#### ②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・発生するものは主に紙類（OA紙、雑紙、機密書類）
- ・シュレッダーせずに機密書類扱いに変更した。

#### ③ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）

- ・グループ全体で紙ごみ（古紙）は減少傾向、価格表示を電子値札に変更し、6割程度削減したスーパーもある。
- ・紙のPOPは上質紙なのでリサイクルしていたが分別ができていないため可燃に回っていたケースもある。
- ・プラスチック製のカトラリーはスプーンを紙製に、後は耐久性の面でバイオマスの製品を使用、セルフだと過剰に持っていく人がいるので、サービスカウンターで渡すようにしている。
- ・食品廃棄物のうち、魚のアラと食用油については業者が少なく限られているのでスーパー各社で統合できている。食品廃棄物は以前、飼料化・肥料化が多かったが、使用先が少なく、納品しても処分されている。現在はメタンやバイオガス化が7割程度。
- ・フードドライブを約130店舗で実施しているスーパーがあり、月にダンボール4程度集まることもある。お客さんだけでなく、従業員も参加し寄付のために店舗で買った食品を提供する例もある。
- ・クリスマスケーキは受注生産している。データの蓄積により、予測精度が高まっているので恵方巻に関しては、ほとんどロスが発生していない。
- ・家庭で発生した廃食用油の店頭回収を実施している。活用方法はSAF、バイオエネルギー。SAFは原料として買取価格が高いが、移動距離からみれば環境負荷は高いので

バイオエネルギーの方が良いのか、様子を見ている段階。

- ・コロナの時は、分別する際の感染リスクから触れたくないとの意見があり、必要以上に分別せず焼却されていた。
- ・アルミ付き牛乳パックの店頭回収を実施

#### ④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・小売業でプラスチックの削減、特に包装関係は非常に難しい。
- ・食品トレーの分別が複雑（白、透明、色付き等）、回収対象でないトレーが入っていることもあり、小売業全体として省人化の流れで、分別等に人を割けないのが現状。
- ・リチウムイオン電池の管理、処分、コスト（電子値札や POP により排出量が増える可能性がある）が課題。安全の確立ができていないため、店頭回収は前向きではない。

#### ⑤区への要望

- ・行政間で処理施設の性能等の理由で分別基準が違うので困る。
- ・小売りでは廃プラスチックが多く発生するが、対策がない状態である。
- ・フードドライブを広げていきたいが、持っていく先との連携がうまく行かない等、運営支援が大変。連携ができていない行政とそうでない行政に差がある。
- ・リサイクル活動自体サービスの側面があり、企業の経営の持続性としては難しい。
- ・リサイクルの価値をどう上げるか。ごみの有料化は意識変容の良い機会になるのでは。

### (4) 小売業（食品）D社

日時 令和8年1月27日（火） 10時00分～10時30分

#### ①事業所の概要

- ・業種・事業内容：和菓子製造販売 創業：1948年(昭和23年)、製造工場は本店近くにある
- ・従業員数：18名
- ・営業日・営業時間：8:30～18:30
- ・繁忙期：11月～3月、年末年始、節分、ひな祭りの時期

#### ②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・ごみや資源は区回収を利用しており、ごみの排出量はここ数年大きく変わらない。

#### ③ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）

- ・主に排出される紙類は、段ボール、包装紙、伝票。資源化している紙類は、段ボール、包装紙、特に包装紙は裏紙として利用してから廃棄している。可燃ごみとして出して

- いる紙類は、伝票、紙紐（紙の周りにポリエステルみたいなコーティングのある紐）。
- ・年間 250 種類の商品を製造しているが、和菓子の製造工程では食品ロスはほとんど出ない。
  - ・食品ロスではないが、卵の殻が多く発生することが気になっている。
  - ・主に使用しているプラスチック類は、包装袋、レジ袋、フードパック
  - ・商品によって長持ちさせるためにプラスチック製の個包装を使用しているものもある。
  - ・商品が乾燥しないという点でもプラスチックは利点がある
  - ・レジ袋はバイオマスマークの付いているものを使用。最近はマイバックを持っている人も多い。

#### ④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・紙使用量削減の取組として、箱内の仕切り、緩衝材を使用しない。創業当時から続けている取組。ごみになるものはできるだけ使わないという方針は昔から変わらない。創業者がそういう意識を持っていた。
- ・伝票は4枚複写から3枚複写へ変えた。
- ・販売商品は、予約で受け付けて消費期限切れなどで廃棄するものが出ないようにしている。予約は1個からでも受け付けている。

#### ⑤区への要望

- ・社会全体としてごみ減量などの取組が増えて、皆の意識が高まれば良いと思う
- ・最近、カラスが減ったが、特にコロナ後にネズミが多く出るようになった。飲食店の多い地域なので、もう少し意識が高まるといい。

### (5) コンビニエンスストア E社

日時 令和8年2月9日（月） 10時00分～10時50分

#### ①事業所の概要

- ・事業内容は、フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業。

#### ②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・事業所（オフィス）で発生する廃棄物は主に紙類、食品包装系のごみが多い。
- ・オフィス内ペーパーレス化が進み、社内での資料では印刷しないことも多い。
- ・シュレッダーは使用しておらず、機密書類として委託
- ・オフィス内の分別は案内、資料があるが、周知は行き渡っていないように感じる。
- ・店舗と比較するとオフィスのごみ発生量は少ないので、あまり注目されていない。
- ・店舗での発生量は主に可燃物とダンボール、食品廃棄物。

### ③ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）

- ・廃棄物の発生量は減少傾向にあり、特に食品ロスは減少している。その要因は、以前は店先にごみ箱を設置していたが、店内に変更したことで、人の目を気にするようになり、量だけでなく、質の面でも改善された。
- ・食品ロス削減を目指すツールとして消費期限が近い値引き商品に貼るシールを作成。2025年4月以降全国展開している。昨年、全国の9割の店舗で実施し、前年から食品ロスは削減された。
- ・店舗では、紙はタブレットを使用することで資料等が減少している。
- ・家庭の使用済み食用油の回収など自治体の取組へ協力している。

### ④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・お客によって左右され、コントロールできないところがある
- ・恵方巻は、予約割合を増やしているため以前ほどの食品ロスにはならないが、店舗に来店して購入する客が多く、完全予約制にすることは難しい。

## (6) オフィスビル管理事業者 F社

日時 令和8年1月30日（金） 10時00分～10時40分

### ①事業所の概要

- ・事業内容は、施設警備業務、環境衛生管理業務、施設監視業務等
- ・業務部として港区、千代田区を中心に6つのビルを管理している
- ・廃棄物の分別ルールを各テナントに配布する等の周知
- ・各テナントからビルの廃棄物保管場所に集約され委託業者が収集
- ・ビルごとのリサイクル率を把握（テナントごとの発生量は集計していない）
- ・ごみの発生量はコロナ渦で減少するも以前の水準に戻り、直近3年は横ばい
- ・各テナントが独自に処理委託している廃棄物については、毎年5月再利用計画としてヒアリングを実施

### ②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・OA紙、新聞紙、ダンボール、雑誌、シュレッダーを含めたミックスペーパーに分別
- ・濡れたもの汚れたものは可燃ごみとして排出（紙コップ、牛乳パック類）
- ・機密書類は各テナントが独自に実施
- ・クリアファイル、ビニール袋等是不燃物としてサーマルリサイクル
- ・社員食堂はなし、食品系のテナントは入居していない
- ・各テナントで発生する生ごみ、コーヒー殻は可燃ごみとして

③ごみの分別・資源化の状況（食品廃棄物削減対策、プラスチック対策等）

④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・テナントは廃棄物の分類に協力的で、現時点では運用上の課題は認識していない
- ・リチウムイオン電池について、将来的に何かしら検討の意向あり

⑤区への要望

- ・港区が実施している活動や情報は管理会社に入るので、入居している事業者には直接伝わる仕組みがあると良い。管理会社からよりも行政からの方が聞き入れてくれる
- ・他の事業者の取り組み事例を知見として活かしたい

(7)リサイクル事業者 G社

日時 令和8年2月2日（月） 13時30分～14時40分

①事業所の概要

- ・事業内容：廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化にかかわる事業
- ・事業系一般廃棄物と産業廃棄物（廃プラ、金属くず等）、家庭ごみは扱っていない
- ・古紙は再生利用、プラスチックはRPF、ペットボトルは繊維または再度ペットボトルへ、金属は再生金属として売却。
- ・子会社では食品廃棄物（災害用備蓄品、飲食、小売りからの廃棄、等）の処理
- ・ごみの量はコロナ以前比較して減少しているが、同業他社の廃業や許可の返上により当社が受け皿となっている。

②事業活動から出るごみの種類（食品ロス、リサイクルしている紙類、廃プラスチック）

- ・本社のごみ排出量は各品目45L袋で1袋/日程度。自社処理ではなくテナントとしてビル管理会社が委託している処分先で処理されている。

③ごみの分別・資源化の状況

- ・ごみ資源の質に変化はないが、古紙の排出量は年々減少している。汚れのひどい古紙や、大量の紙コップはリサイクルに向かないので、受け入れしない場合もある。
- ・搬入後は、手選別で不適切物の除去程度の選別を実施
- ・シュレッダーごみは資源として受け入れている。
- ・区内の食品廃棄物の取引は外食、コンビニ、商業テナントを中心として400件程度ある。分別について契約時に周知する。

#### ④ごみ減量・資源化に向けた課題

- ・分別すれば処分費は安くなると提案しているが、分別にかかる手間や機密情報保護の側面もあり、本来リサイクル可能な古紙が可燃ごみに混入している。
- ・リチウムイオン電池は分別の周知をしているが、製品一体型だと判別が難しい。
- ・当社でも軽微な発煙や発火トラブルが発生している。
- ・品目によっては清掃工場で焼却処分コストの方が安い場合がある。

#### (8) 一般廃棄物処理許可事業者 H社

日時 令和8年1月26日(月) 10時00分～11時00分

#### ①事業所の概要

- ・区リサイクル事業協同組合としての活動
- ・家庭や小規模事業所から出る一般廃棄物と資源の収集運搬と再資源化を行っている。組合は古紙の販売のみ。回収は区部の車付雇上にて実施。
- ・古紙は基本は港区の区分で、新聞、雑誌、段ボール等の一般的な区分で分けている。受け先の古紙問屋によって分別の仕方は個々に区分を変えている。
- ・区内の集団回収の回収業者として組合が登録している。集団回収の団体数は横ばい。回収実績は月60トン程度。
- ・古紙回収で集めた紙を原料にして製造されたティッシュペーパー等を区内小中学校に配布している。

#### ②事業活動から出るごみの種類

- ・古紙、PETボトルは自社で回収。それ以外(可燃、資源プラ)は一般廃棄物として行政回収(港区収集)と一緒に出す。週1袋程度、紅茶ティーバッグや弁当がら等が出る。かん・びんは殆ど出ない。住宅も兼ねており家庭ごみも一緒に出す。廃食用油は出ない。

#### ③リサイクルの状況

(古紙)

- ・主な回収先は印刷会社・製本会社の立ち落とし、物流関係(小売店、物流センター等)や製造業等から出る段ボール。その他は、区内の家庭の資源の古紙の回収、他の回収業者や問屋からの買い入れもある。
- ・販売は国内販売が9割。1割は専門商社を介して輸出販売。東南アジア向け(ベトナム、マレーシア等)、その他、組合で共同出荷して輸出しているものもある。

#### (プラスチック)

- ・古紙と同時に回収し、梱包して販売。メインはストレッチフィルム。他、PP バンド、PET ボトル、プラパレット、発泡スチロール等。
- ・プラスチックは 100%国内販売のみ。9 割は千葉・茨城のパレットメーカーに販売。残り 1 割のパレット・その他廃プラスチックについては、産廃処理（パレットは燃料化、その他は RPF 化）している。

#### (禁忌品等)

- ・製紙メーカーに納品する際の分別は、基本的にはどこも一緒。印刷系は細かく品種が決まっているが限られたヤードでしか出ない。
- ・禁忌品 B 類でも引き受けるメーカーもあるが、定めている基準を崩すと品質が悪化する。禁忌品対応できない製紙メーカーもありそこにあわさざるを得ない。

#### (機密処理/シュレッダーごみ)

- ・シュレッダーは普通に製紙原料として取引されているので認識を変えていきたい。
- ・紙は繊維が絡まっているので、細かいと繊維が短くなり水を使って処理する時に流れてしまうなど歩留まりは悪く(6~7 割)、価格も低くなる。メーカー都合が大きい部分。
- ・回収業者でもメーカーでも問屋でもシュレッダーごみの扱いには意見が分かれる。
- ・リサイクル視点では、シュレッダーせず機密書類で出す方が良いが、事業者はコストがかかる。情報漏洩リスクを重視する企業が殆どで、必ずシュレッダーという方が多い。
- ・機密処理回収後はメーカーの機密処理プラントに直接搬入している。

#### (リサイクル/サーキュラーエコノミーの普及啓発・情報発信・交流活動)

- ・古紙に限らず日本の廃棄物の状況を事業者への取材中心に子会社で情報発信している。
- ・ものづくり事業者には、排出やリサイクルの現場を見ていただき、物を作る時から考えてデザインすることで、廃棄時のコスト削減になり、資源循環、サステナビリティ活動等の指針の一環として、事業者が進める際の一つの要素として考えていただく。
- ・事業者向けの情報発信がメイン。埼玉県とも連携。イベントでロール紙の実物を展示したり、紙の張替えや巨大折り鶴等のワークショップを行うなどの子供向けコンテンツもある。学校への出前授業等もやっており、雑がみをゲーム形式で学んだりしている。見学者は多くが大企業の方。
- ・最近、ノベルティ、再生品・環境配慮のものが増えている。納品の実績あり。
- ・広報みなどの回収、集めた段ボールを備蓄用段ボールベッドに活用することを区に提案。

## 港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちが真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

---

刊行物発行番号 2025224-5651

港区一般廃棄物処理基本計画（第3次）改定等に係る基礎調査報告書  
令和8（2026）年3月発行

---

編 集 : 港区環境リサイクル支援部みなとりサイクル清掃事務所  
〒108-0075 東京都港区港南 3-9-59  
電話 03-3450-8025  
受 託 : 株式会社ダイナックス都市環境研究所  
電話 03-5402-5355

---



区の木 ハナミズキ



区の花 アジサイ



区の花 バラ



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。  
この印刷物は、古紙を活用した再生紙を使用しています。